

かるがる パソコン 入門



1. はじめてのパソコン
2. マウス / フラットポイントの練習
3. チャレンジ・ザ・Windows
4. ここがポイント! 文字入力
5. お得! なっとく! インターネット
6. キーボード練習
7. パソコン常識クイズ

FUJITSU

こんなふうに使えば

この



ですぐわかった!



この



で身についた!



基礎

- 1 はじめてのパソコン
- 2 マウス/フラットポイントの練習
- 3 チャレンジ・ザ・Windows
- 4 ここがポイント！文字入力

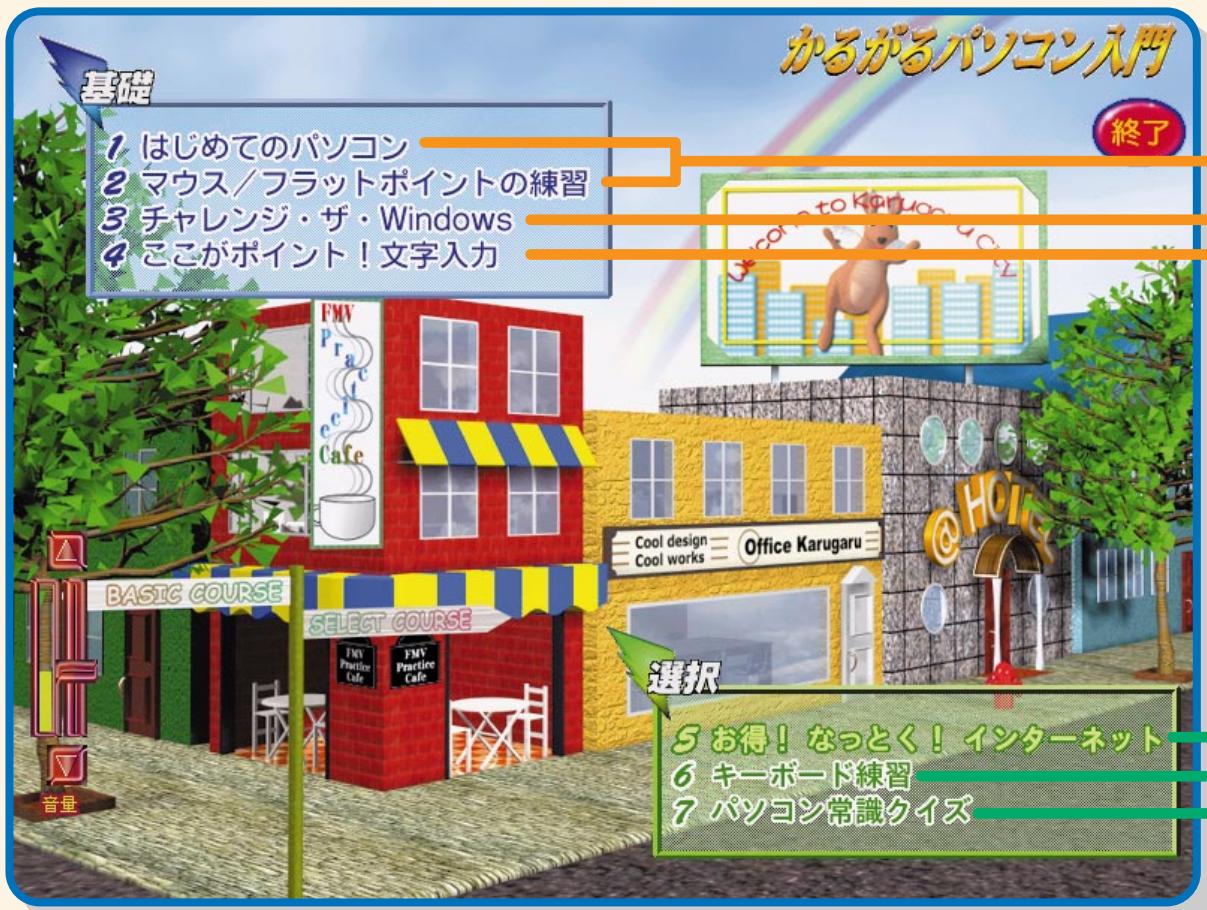
かるがるパソコン入門

終了



選択

- 5 お得！なっとく！インターネット
- 6 キーボード練習
- 7 パソコン常識クイズ



効果的!!

こので困ったら

…► P. 1



まずは で楽しく体験!

そのあとは で復習すると効果的よ!

1
限目



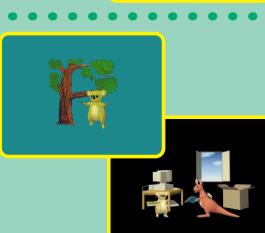
2
限目



3
限目



好きなとき



1 はじめてのパソコン

…► P. 5

- パソコンとのつきあいかたがわかった
- やってはいけないことがわかった

2 マウス/フラットポイントの練習

…► P. 9

- クリックがわかった
- ポイントがわかった
- ドラッグがわかった

3 チャレンジ・ザ・Windows

…► P. 15

- アプリケーションの始めかた / 終わりかたがわかった
- ウィンドウの操作がわかった
- ファイルの保存 / 整理がわかった
- ヘルプの使いかたがわかった

4 ここがポイント! 文字入力

…► P. 65

- 日本語入力の始めかたがわかった
- ローマ字入力 / かな入力の違いがわかった
- 漢字やひらがなの入力手順がわかった

5 楽しみながらもっと知りたい!

…► P. 109

- インターネットについてわかった
- キーボード練習をした
- パソコンについていろいろわかった

6 パソコンの画面を変身させたい!

…► P. 113

- CD-ROMでもらった「プレゼント」を使った
- 壁紙の変えかたがわかった
- スクリーンセーバーの使いかたがわかった

目次

このCD-ROMで困ったら

この <small>CD-ROM</small> で困ったら	2
--------------------------------------	---

第1章 はじめてのパソコン

「はじめてのパソコン」を見てみよう	6
-------------------------	---

第2章 マウス / フラットポイントの練習

「マウス / フラットポイントの練習」を見てみよう	10	
これがマウスです / これがフラットポイントです	11	マウス / フラットポイント / マウスポインタ
クリックする	12	クリック
ポイントする	13	ポイント
ドラッグする	14	ドラッグ

第3章 チャレンジ・ザ・Windows ~Windows入門~

「チャレンジ・ザ・Windows」を見てみよう	16	
「スタート」ボタンからアプリケーションを開始する	18	スタートボタン / アプリケーション開始
アプリケーションを終了する	21	閉じるボタン / アプリケーション終了
ウィンドウを画面一杯に広げる / 元のサイズに戻す	22	ウィンドウ最大化
じゃまなウィンドウを隠す / 戻す	23	ウィンドウ最小化
ウィンドウを移動する	24	ウィンドウの移動
ウィンドウの大きさを自由に変える	25	ウィンドウのサイズ変更
ウィンドウに入りきらない部分を見る	26	スクロール
重なったウィンドウを入れ替える	27	アクティブウィンドウ
マイコンピュータの中はこうなっている	29	マイコンピュータ / ファイル / フォルダ / ドライブ
初めて保存する	33	ファイルの保存 / 保存する場所 / ペイント
保存したファイルを呼び出す	36	ファイルを開く
同じ名前で保存する	37	上書き保存
別の名前で保存する	38	名前を付けて保存
やってみよう！<ファイルの保存>	41	
新しいフォルダを作る	43	フォルダ
ファイルをフォルダに移動する	46	ファイルの移動
ファイルをコピーして控えを持つ	48	ファイルのコピー
フロッピーディスクを使うには	54	フォーマット / フロッピーディスク

いらないファイルを捨てる	58
ヘルプメニューで操作方法を知る	61
ヘルプボタンで操作方法を知る	62
やってみよう！<ファイルの整理>	63

ごみ箱/ファイル削除
ヘルプメニュー
ヘルプボタン

第4章 ここがポイント！文字入力 ~日本語を入力したい!~

「ここがポイント！文字入力」を見てみよう	66
日本語の入力に必要なもの	68
文字を入力してみよう	69
日本語入力を始めるには	70
ローマ字入力 / かな入力を切り替えるには	72
漢字を入力する	74
ひらがなを入力する	76
カタカナを入力する	77
英字を入力する	78
数字を入力する	80
文字を消すには	82
句読点や記号を入力するには	84
やってみよう！<文字入力>	87

日本語入力システム
 Word、ワープロソフトなし
 一太郎
日本語入力システムのオンとオフ
ローマ字入力/かな入力/ツールバー
漢字
ひらがな
カタカナ
英字
数字
文字の修正/文字の削除
句読点、。/記号 ~,(株),TEL,

OASYS（ワープロソフト）をお使いの方へ

文字の入力についての詳細は、OASYSのマニュアルまたはOAKのヘルプをご覧ください。

第5章 楽しみながらもっと知りたい！

お得！なっとく！インターネット	110
キーボード練習	111
パソコン常識クイズ	112

第6章 パソコンの画面を変身させたい！

CD-ROMの中でもらったプレゼントを使う	114
画面の背景を変える	115
スクリーンセーバーを設定する	118
・索引	120
・  一覧	122
・『かるがるパソコン入門』の始めかた / 終わりかた	巻末
・『かるがるパソコン入門』の動作環境	巻末
・『かるがるパソコン入門』を使いになるときのご注意	巻末
・『かるがるパソコン入門』を終えたら …!	巻末

壁紙の設定 / 解除
スクリーンセーバーの設定 / 解除

本書の表記について

本文中の記号について

 重要	お使いになるときに注意していただきたいことや、してはいけないことを記述しています。必ずお読みください。
 !?	操作に困ったときの対処法などを記述しています。必要に応じてお読みください。
 アドバイス	操作に関連することを記述しています。必要に応じてお読みください。
 コラム	知っていると便利なことを記述しています。必要に応じてお読みください。
 用語	用語を解説しています。パソコンを初めてお使いになる方はぜひお読みください。
 ..▶	参照先を記述しています。
	ご覧になっていただきたいマニュアルを記述しています
	CD-ROMを表しています。
 DESKPOWER	FMV-DESKPOWERをお使いの方に読んでいただきたいことを記述しています。
 BIBLO	FMV-BIBLOをお使いの方に読んでいただきたいことを記述しています。

画面例について

表記されている画面は一例です。お使いの機種やモデルによって、画面が若干異なる場合があります。

製品の呼びかたについて

製品名称を、次のように略して表記しています。

製品名称	本書での表記
FMV-DESKPOWER	DESKPOWER
FMV-BIBLO	BIBLO
FMV-DESKPOWER Pliché	ブリシェ
Microsoft® Windows® 98 operating system	Windows98,Windows
一太郎9・花子9パック	一太郎
ATOK12	ATOK
OAK V6.0	OAK
Lotus 1-2-3 2000	1-2-3

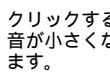


このCD-ROMで困ったら

.....



このCD-ROMで困ったら

こんなときは		ここを確認	対処方法
始めるとき	CD-ROMを始めたい	CD-ROMがCD-ROMドライブに入っていますか？	<p>⇒ 卷末参照 このCD-ROMはCD-ROMドライブにセットされると自動的に始まります。</p>
	CD-ROMをセットしたのに何も始まらない	-	<p>いったんトレーを出したあと、トレーを戻してください。 それでも始まらない場合は、次のように操作します。</p> <ol style="list-style-type: none"> デスクトップの  (マイコンピュータ) をクリック。 「マイコンピュータ」ウィンドウの  (karugaru) をクリック。
	CD-ROMをセットしたのに、画面が真っ暗なままで何も始まらない	画面の解像度は800×600ドット以上に設定されていますか？	<ol style="list-style-type: none"> 数秒間 Esc を押し続けて、いったん CD-ROMを終わらせる。 お使いの解像度を800×600ドット以上に変更する。 <p>⇒ 『使いこなす本 ハード編』の「画面の解像度や発色数を変える」参照</p>
音について	ヘッドホンを使いたい	-	<p>⇒ 『取扱説明書』の「パソコン各部の名称」をご覧になり、ヘッドホン（市販）をつないでください。</p> <p> DESKPOWER M/45L,M/457, M/40L,M/407,M/405,ME/355, ME/35Bをお使いの方は、CD-ROMの音声をヘッドホンで聞くことはできません。</p>
	音がない	<ul style="list-style-type: none"> パソコン本体またはスピーカーの音量ボリュームは調節しましたか？ 	<p>⇒ 『使いこなす本 ハード編』の「音量を調節する」をご覧になり、調節してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> 「音量ボタン」で調節してください。
音量を調節したい		<ul style="list-style-type: none"> 最初の画面の左下にある「音量ボタン」は調節しましたか？ <p> DESKPOWER キーボードの  ボタンを押しませんでしたか？</p>	<p>クリックすると音が大きくなります。</p>  <p>クリックすると音が小さくなります。</p>  <p>⇒ ボタンをもう1度押してください。</p>

こんなときは	ここを確認	対処方法
「不正な処理」などのメッセージが表示された	-	<p>「閉じる」をクリックしてメッセージを閉じ、Windowsを再起動してから、CD-ROMをセットし直してお使いください。</p> <p>Windowsを再起動するには、次のように操作します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 「スタート」ボタンをクリックし、「Windowsの終了」をクリック。 2. 「再起動する」をクリック。 3. 「OK」をクリック。
画面の色がおかしい	画面の発色数は16ビット以上ですか？	<ol style="list-style-type: none"> 1. いったんCD-ROMを終わらせる。 ⇒ 卷末参照 2. お使いの発色数をHigh Color(16ビット)以上に変更する。 ⇒ 『使いこなす本 ハード編』の「画面の解像度や発色数を変える」参照
画面の動きが遅い	他のアプリケーションが動作していませんか？	<ol style="list-style-type: none"> 1. いったんCD-ROMを終わらせる。 ⇒ 卷末参照 2. アプリケーションの右上にある[X]（閉じるボタン）をクリックし、アプリケーションをすべて終了する。 ⇒ P.21 「アプリケーションを終了する」参照
画面が止まってしまった	<p>キーボードの[Esc]や[Shift]を押しませんでしたか？</p> <p>↓</p> <p>右図のような、CD-ROMとは関係ない画面が表示され、画面が止まってしまうことがあります。</p>	<p>再開するには、ボタンなどがない背景部分をクリックしてください。</p> 
	<p>マウス(またはフラットポイント)を誤操作しませんでしたか？</p> <p>↓</p> <p>まれに、マウス(またはフラットポイント)の誤操作などで一時的に画面が止まってしまうことがあります。</p>	<p>マウス(またはフラットポイント)の右ボタンを押し、画面を再開してから、そのまま元の操作を続けてください。</p>
他のアニメーションが始まってしまう	<p>スクリーンセーバーが設定されています。</p> <p>機種により、ご購入時に設定されています。</p>	<p>スクリーンセーバーを解除するか、スクリーンセーバーが実行されるまでの時間を長く設定してください。</p> <p>⇒ P.118 「スクリーンセーバーを設定する」参照</p>

こんなときは	ここを確認	対処方法
使つ て いる とき	画面が真っ暗になってしまった	<p> DESKPOWER</p> <ul style="list-style-type: none"> 操作しない時間がしばらくありませんでしたか？ 電源スイッチを押しませんでしたか？ キーボードのボタンを押しませんでしたか？ 
	本パソコンには、節電のため、省電力機能が設定されています。省電力機能が働くと、画面が真っ暗になります。	<p> BIBLO</p> <ul style="list-style-type: none"> 操作しない時間がしばらくありませんでしたか？ SUS/RESスイッチを押しませんでしたか？ 液晶ディスプレイを閉じませんでしたか？
	画面が青くなり、メッセージが表示された	<ul style="list-style-type: none"> 音楽CD用のボタンを押しませんでしたか？ CD-ROMを抜きませんでしたか？ <p></p> <p>CD-ROMの読み込み途中に上記のような操作をすると、このようなメッセージが表示されることがあります。</p>
	CD-ROMを終わりたい	-

第1章



はじめてのパソコン

「はじめてのパソコン」を見てみよう 6



はじめての パソコン

- CD-ROMで、パソコンとのつきあいかたがわかった
- やってはいけないことがわかった

「はじめてのパソコン」を見てみよう

①『かるがるパソコン入門』の最初の画面



始めかた

ここをクリックすると始まります。

「はじめてのパソコン」の最初の画面



- 1 お使いの機種
をクリック

お使いのパソコンに合わせて上のボタンの「DESKPOWER」か「BIBLO」をクリックしてください。

終わる



- 2 見たい項目をクリック
見終わった項目には
マークが付きます。



終わりかた

終わる をクリックすると
①『かるがるパソコン入門』
の最初の画面に戻ります。



はじめてのパソコン 終わる 戻る 進む 一時停止

終わる その画面が終了します。

戻る 少し前に戻ります。

進む 少し先に進みます。

一時停止 一時停止の状態になります。
もう一度クリックすると、再開します。

快適！パソコン生活

パパとママ、そして可愛らしいベイビーの3人家族が繰り広げる、パソコン・ライフ・コメディ。これからスタートするあなたのパソコン・ライフのヒントにしてください。



1

パソコン特選ワイドショー



暗闇の真実

突然、画面が真っ暗になってしまった、会社員Aさんのパソコン。
いったい彼のパソコンに、何が起ったのでしょうか？ そのナゾが、今ここに解き明かされます！



ウッカリ主婦、突然の行動

ある主婦が、楽しそうにパソコンを使っていました。ところが…！
ウッカリやってしまった突然の行動とは何だったのでしょうか？その瞬間をとらえた映像を、ここに公開します！



磁気の恐怖を見た！

突如おかしくなってしまったパソコン。
原因是、知らず知らずパソコンに近づけていた磁気プレスレットだった…!?

次のページへつづく

7

前ページからのつづき



水難事故の恐怖

そのときカメラは、容赦なくコーヒーが降りかかるパソコンの姿をとらえていた！
さて、このあとこのパソコンは、いったいどうなってしまうのでしょうか？



パソコンの育てかた

この番組では、パソコンの育てかたについて、先生が教えてくれます。
さて、どんなことに気をつけて、パソコンを育てればよいのでしょうか？



ウッカリ主婦の危険行為

パソコンには、衝撃を与えてはいけません。
この番組では、なぜパソコンに衝撃を与えるといけないのか、事例を紹介しながら説明します。

続・快適！パソコン生活

パソコンにちょっと慣れてきたパパとママが、いろんなことに挑戦します。

外出先でパソコンを使ったり、音楽を演奏してみたり。どんなふうに楽しいパソコン・ライフを送っているのか、ちょっとのぞいてみましょう。



第2章



マウス/フラットポイント の練習

.....

「マウス / フラットポイントの練習」を見てみよう	10
これがマウスです / これがフラットポイントです	11
クリックする	12
ポイントする	13
ドラッグする	14



マウス／フラットポイントの練習

□ CD-ROMで、マウス／フラットポイントの使いかたを練習した

「マウス／フラットポイントの練習」を見てみよう

『かるがるパソコン入門』の最初の画面



始めかた

ここをクリックすると始まります。

* 画面中のマウス／フラットポイントの形状は、実際の製品とは多少異なります。

「マウス／フラットポイントの練習」の最初の画面



1 どちらかをクリック

2 練習したい項目をクリック
練習を終了した項目には、
完了マークが付きます。

マークがすべての項目に付くと、プレゼントがもらえます！

もらったあとは
◆▶ P.114

「CD-ROMの中でもらったプレゼントを使う」
参照

終わりかた

をクリックすると

『かるがるパソコン入門』の最初の画面
に戻ります。

クリックチェックの画面



終わる

その画面が終了します。

一時停止

一時停止の状態になります。
もう一度クリックすると、再開します。

「マウス／フラットポイントの練習」

これがマウスです
これがフラットポイントです

マウス/フラットポイント
マウスポインタ

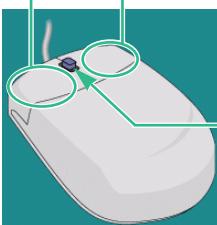


□ マウス/フラットポイントの名称・
役割がわかった



DESKPOWERの場合 マウスに手を置く

左ボタン 右ボタン

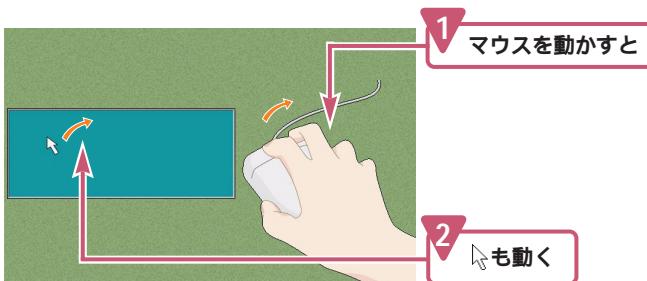


スクロールボタン

主に、ウインドウに入りきらずに隠れている部分を見るときなどに使います。

本書ではスクロールボタンは使いません。

⇒ 『使いこなす本 ハード編』の
「スクロールボタンを使う」参照



用語

マウスポインタ

マウスを動かしたとき、画面上で同じように動くマークのことです。普通は小さな矢印の形をしていますが、状況に応じて形が変わります。

⇒ P.19

「マウスポインタはいろいろな形になります」参照



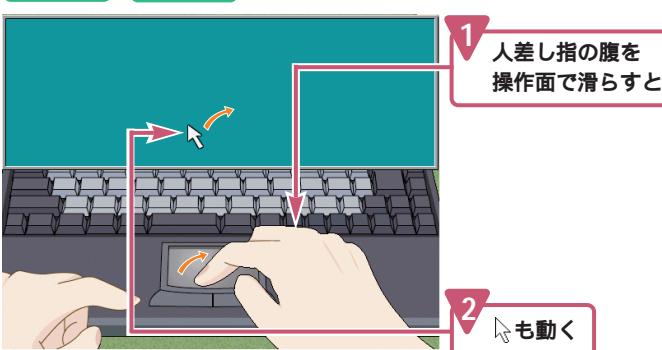
BIBLOの場合 フラットポイントに指を置く

操作面
左ボタン 右ボタン

このように指を置きます



人差し指の腹を操作面に置く



用語

マウスポインタ

人差し指の腹を操作面で滑らしたとき、画面上で同じように動くマークのことです。普通は小さな矢印の形をしていますが、状況に応じて形が変わります。

⇒ P.19

「マウスポインタはいろいろな形になります」参照



クリック

□ クリックのコツをつかんだ

「マウス / フラットポイントの練習」

クリックする



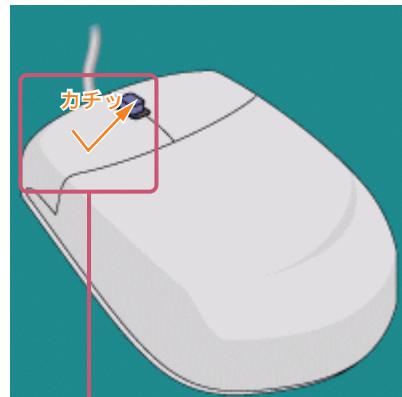
DESKPOWERの場合



アドバイス

クリックのコツ

目的の位置にマウスを合わせたら、マウスを動かさないように、指だけで軽く「カチッ」と押すのがコツです。



左ボタンを「カチッ」と
1回押し、すぐに離す



BIBLOの場合



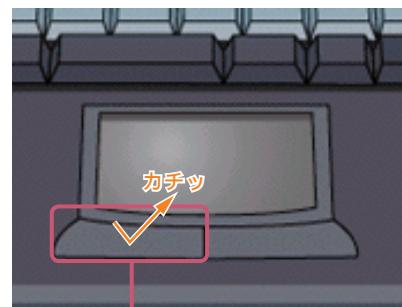
アドバイス

操作面をたたくとクリックに！

フラットポイントは、操作面だけでクリックの操作ができるようになっています。操作面を軽く1回たたくと、クリックになります。操作面に指をのせてすぐに離すとクリックになりますので、間違ってクリックしないように、注意してください。

クリックのコツ

左ボタンを押すときは、目的の位置にマウスを合わせたらマウスを動かさないようにするのがコツです。



左ボタンを「カチッ」と
1回押し、すぐに離す

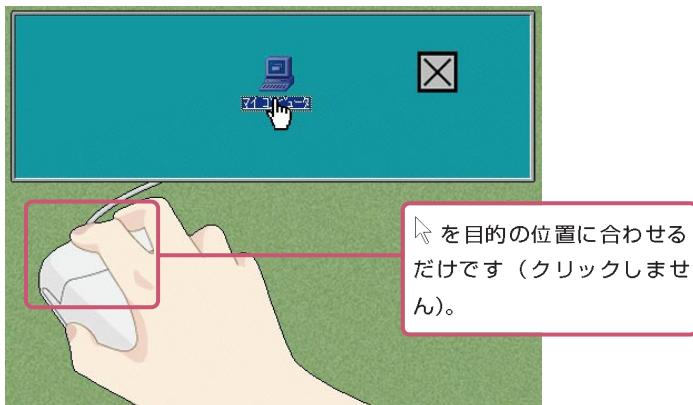
ポイントする

ポイント

□ ポイントのコツをつかんだ



DESKPOWERの場合



アドバイス

ポイントのコツ

目的の位置にマウスを合わせたら、マウスを動かさないようにします。

2



BIBLOの場合



アドバイス

ポイントのコツ

目的の位置にマウスを合わせたら、マウスを動かさないようにします。



ドラッグ

□ ドラッグのコツをつかんだ

「マウス / フラットポイントの練習」

ドラッグする



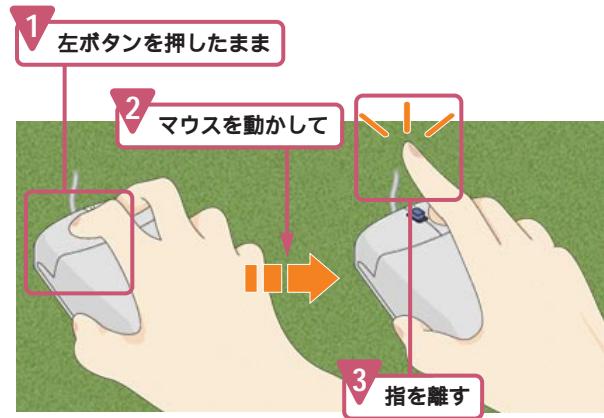
DESKPOWERの場合



アドバイス

ドラッグのコツ

目的の場所に移動するまでは、左ボタンを押したまま、離さないようにするのがコツです。



BIBLOの場合



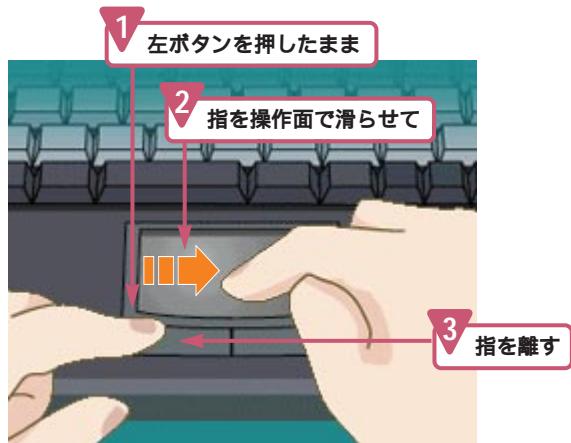
アドバイス

操作面だけでドラッグできる！

フラットポイントの操作面を軽く2回たたいて、指を操作面から離さずに滑らせてから希望の位置で離しても、ドラッグできます。

ドラッグのコツ

目的の場所に移動するまでは、左ボタンを押したまま、離さないようにするのがコツです。



コラム

ドラッグはいつ使う？

ドラッグは、選んだものを別の場所に、つかんで持って行くような操作です。右のように、選んだものを別の場所に移動するときなどに使います。



第3章



チャレンジ・ザ・Windows

～Windows入門～

「チャレンジ・ザ・Windows」を見てみよう	16
「スタート」ボタンからアプリケーションを開始する	18
アプリケーションを終了する	21
ウィンドウを画面一杯に広げる / 元のサイズに戻す	22
じゃまなウィンドウを隠す / 戻す	23
ウィンドウを移動する	24
ウィンドウの大きさを自由に変える	25
ウィンドウに入りきらない部分を見る	26
重なったウィンドウを入れ替える	27
マイコンピュータの中はこうなっている	29
初めて保存する	33
保存したファイルを呼び出す	36
同じ名前で保存する	37
別の名前で保存する	38
やってみよう！<ファイルの保存>	41
新しいフォルダを作る	43
ファイルをフォルダに移動する	46
ファイルをコピーして控えを持つ	48
フロッピーディスクを使うには	54
いらないファイルを捨てる	58
ヘルプメニューで操作方法を知る	61
ヘルプボタンで操作方法を知る	62
やってみよう！<ファイルの整理>	63



チャレンジ・ザ・Windows

□ CD-ROMで、Windowsを体験した

「チャレンジ・ザ・Windows」を見てみよう

『かるがるパソコン入門』の最初の画面



この画面は、省略できます
マウスポインタの形が■のときにクリックすると、この画面を省略し、すぐに練習を始められます。



練習したい項目をクリックします

練習を終了した項目には、マークが付きます。

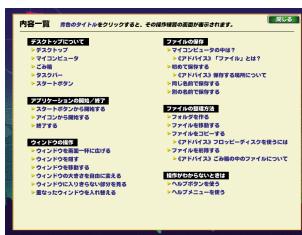
マークがすべての項目に付くと、プレゼントがもらえます！
もらったあとは
• P.114 「CD-ROMの中でもらったプレゼントを使う」
参照

「チャレンジ・ザ・Windows」の最初の画面



内容一覧

クリックすると、練習できるごとの一覧が表示されます。
青色のタイトルをクリックすると、その操作練習が始まります。
練習したいことを、すぐに探せます。



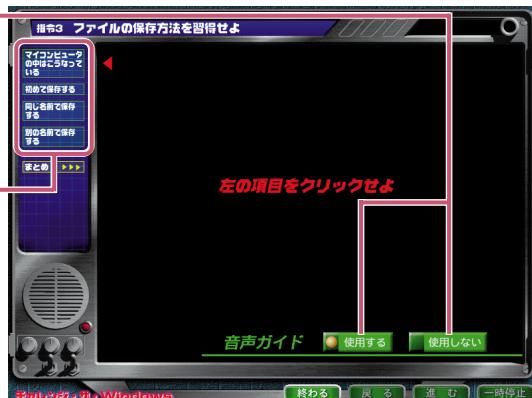
終わりかた

終わる をクリックすると、『かるがるパソコン入門』の最初の画面に戻ります。

1 音声ガイドを使うか使わないかを選び、クリック

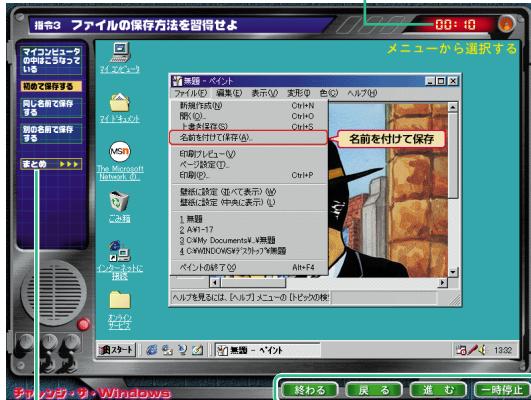
2 練習したい項目をクリック

練習が終わると、その項目にマークが付きます。



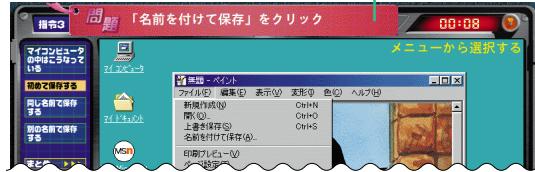
操作の練習には、制限時間があります。この数字が動き出したら操作をスタートし、0になるまでに終わらせましょう。時間内にできなくても、何回でもチャレンジできます。

音声ガイドを 使用する 場合



操作のガイドがありません。表示される問題に挑戦し、練習の成果を試してみましょう。

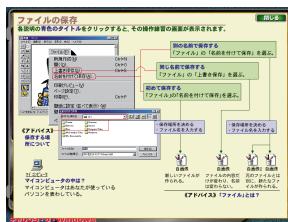
音声ガイドを 使用しない 場合



まとめ ▶▶▶

クリックすると、ここで練習することのまとめが表示されます。

青色のタイトルをクリックすると、操作練習の画面がすぐに表示されます。



- 終わる その画面が終了します。
- 戻る 少し前に戻ります。
- 進む 少し先に進みます。
- 一時停止 一時停止の状態になります。もう一度クリックすると、再開します。

ここに表示される画面は

CD-ROMの中だけの練習用画面です。本物のWindowsを操作するには、 『かるがるパソコン入門』を終了してください (▶▶▶ 卷末参照)。

「アドバイス」を見よう！

練習をしていると、何回か「ミスターM」からのアドバイスが出てきます。初めての方は、「はい」をクリックしてアドバイスをご覧ください。



「スタート」ボタン アプリケーション

□ アプリケーションを開始できた



アプリケーション

目的に応じた機能を持つソフトウェアのことをいいます。

⇒ P.20

「ソフトって？ アプリケーションって？」参照



「スタート」ボタン

アプリケーションを始めるほかに、設定の変更などWindowsのすべての操作をここから始められます。

「スタート」ボタンをクリックすると表示されるメニューのことを「スタートメニュー」といいます。



次のメニューに➡を移動できない！

青色の部分から出ないようにゆっくりと右へ水平に移動しましょう。



メニューに目的の項目がない！

メニューの上下にある▲や▼に➡を合わせると、メニューが上下に動き、隠れている項目が表示されます。

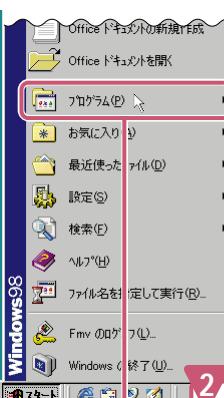
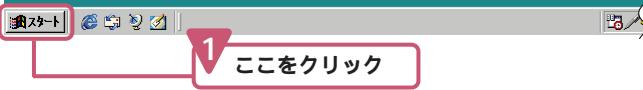


アプリケーション

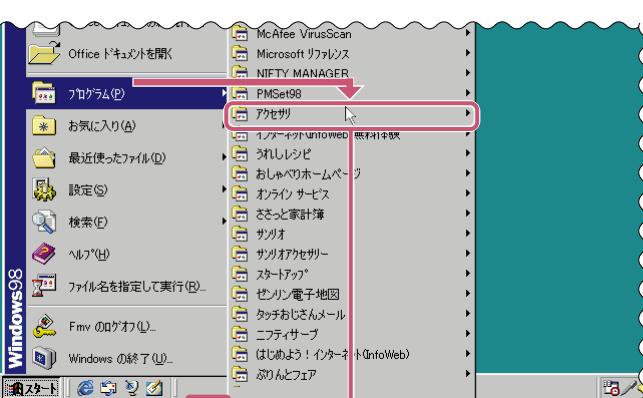
ここに➡を合わせると、メニューが動きます。

「チャレンジ・ザ・Windows」 指令1

「スタート」ボタンから アプリケーションを開始する

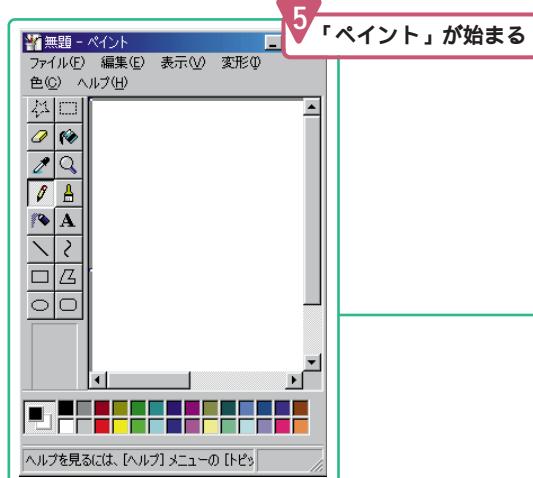


→ を項目に合わせるだけで、次のメニューが表示されます。





4 次のメニューに移動し、「ペイント」をクリック



5 「ペイント」が始まる

アドバイス

「ペイント」って何？

「ペイント」は、絵を描くためのアプリケーションです。

⇒ P.32

「ペイント」の使いかた 参照

3

用語 ウィンドウ

四角い窓のようなので、「ウィンドウ」といいます。

ウィンドウを表示することを「開く」、消すことを「閉じる」といいます。

アプリケーションの操作は、このウィンドウで行います。

コラム

マウスポインタはいろいろな形になります

マウスポインタは、状況に応じていろいろな形に変化します。

右に、代表的なマウスポインタを紹介します。

普通に操作ができるとき

アイコン（⇒ P.29）の上に来たとき

パソコンは働いているが、他の操作もできるとき

パソコンが働いており、他の操作はできないとき

文字を入力できるとき

ウィンドウのサイズを変えられるとき

アプリケーションが始まるまでには時間がかかります

手順 4 でクリックしてから実際にアプリケーションが始まるまでの間は、マウスポインタが や に変わります。

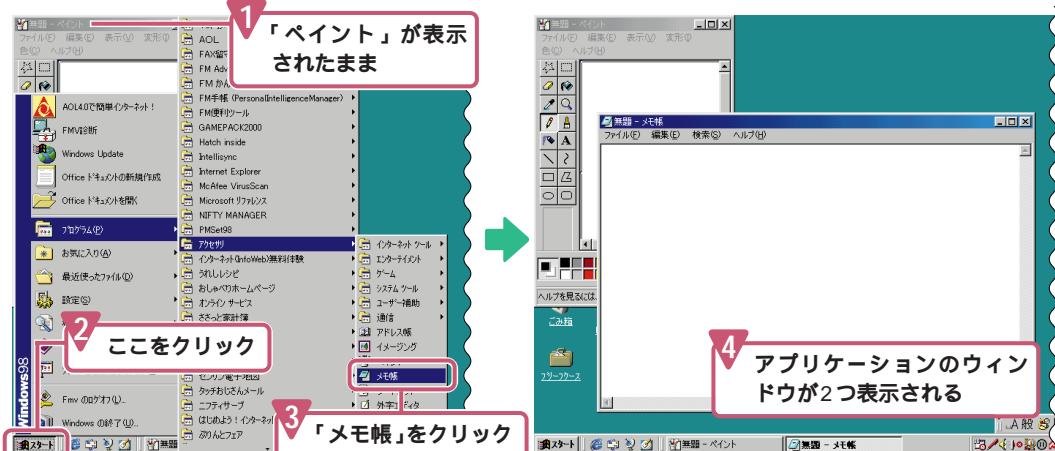
同時に、DESK POWERは本体前面のハードディスクアクセス表示ランプ、BIBLOは状態表示LCDの が点滅するので、パソコンが働いていることがわかります。

⇒ 『使いこなす本 ハード編』の「各部の名称と働き」参照



コラム

複数のアプリケーションを同時に使う



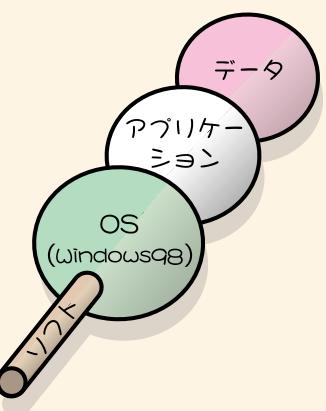
複数のアプリケーションを同時に使うと、表計算ソフトで作ったグラフを見ながら、ワープロソフトで報告書を書くといったこともできます。



コラム

ソフトって？ アプリケーションって？

ソフトは3色だれご？！



ソフトってなんだろう？

プログラムやワープロで作った文書など、実体がなく形がないものの総称を「ソフト」といいます。

それに対して、キーボードやマウスなど、形があるものの総称を「ハード」といいます。

ソフトにはどんなものがある？

大きく分けて3つの種類があります。

- ・OS（オー・エス）

本パソコンではWindows98のこと。
パソコンを動かすための基本ソフト。
電源を入れると、パソコンを使える状態にするのもOSの役目。

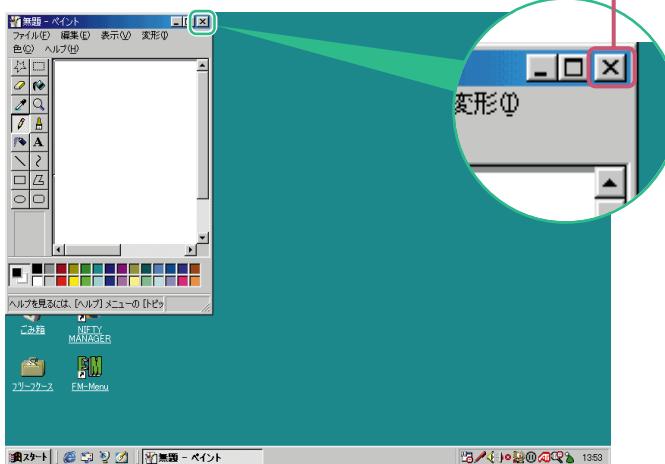
- ・アプリケーション

ワープロソフト、グラフィックソフト、ゲームソフトなど、目的に応じた機能を持つソフト。
つまり、何かしようと思ったときに使う「道具」にあたるソフトがアプリケーション。
アプリケーションは、OSの助けを借りて動作する。
本パソコンに用意されているアプリケーションは
①『FMV総合案内』参照

- ・データ

アプリケーションを使って作ったもの。

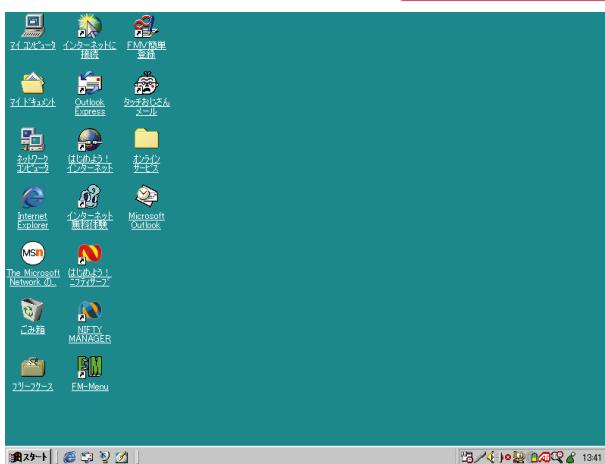
アプリケーションを終了する



1 ここをクリック

変形①

2 ウィンドウが消え、「ペイント」が終了する



閉じるボタン



□ アプリケーションを終了できた



閉じるボタン

このボタンをクリックすると、ウィンドウが閉じ、アプリケーションが終了します。

3

! 「保存しますか？」と表示された！



「ペイント」のウィンドウで、何かを描いたり消したりしたあとに終了しようとすると表示されます。

「ペイント」のウィンドウに表示されている内容を残さないときは「いいえ」をクリックします。

ここでは、次の手順に進むために「いいえ」をクリックしてください。

内容の残しかた

⇒ P.33「初めて保存する」参照



最大化

- ウィンドウを画面一杯に広げて見やすくてできた
- 広げたウィンドウを元のサイズに戻せた

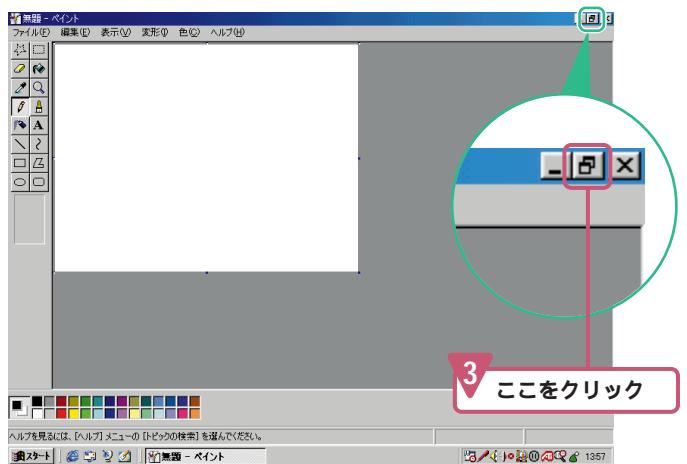
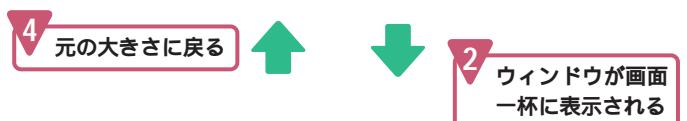
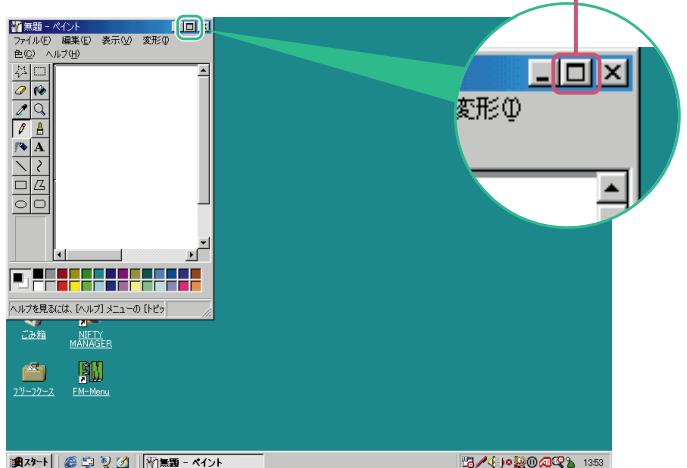


最大化ボタン

このボタンをクリックすると、ウィンドウを画面一杯に広げることができます。
これを「最大化」といいます。

「チャレンジ・ザ・Windows」 指令2

ウィンドウを画面一杯に広げる / 元のサイズに戻す

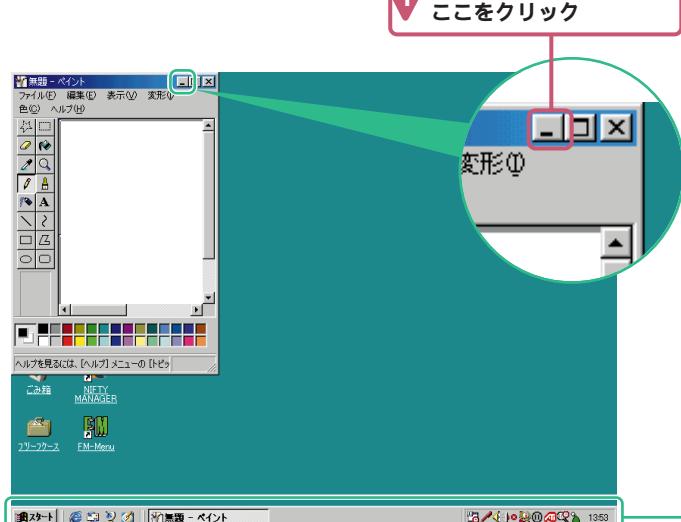


じゃまなウィンドウ を隠す / 戻す

最小化



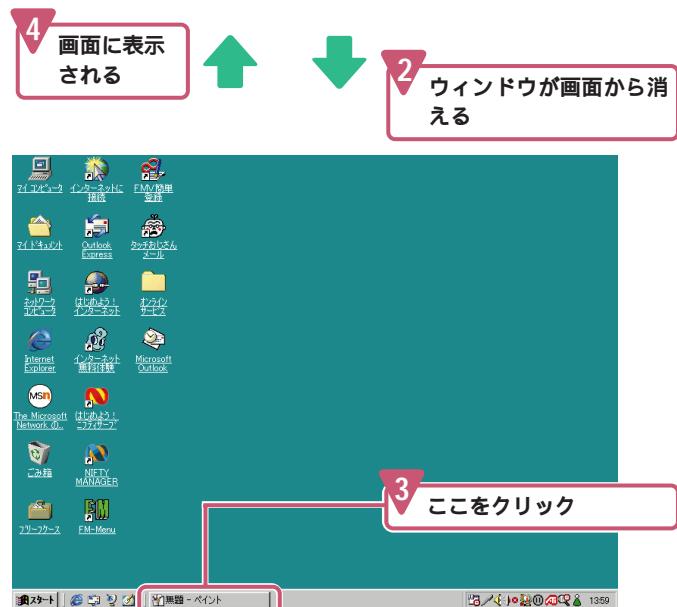
- ウィンドウを隠した
- 隠したウィンドウを元に戻した



1 ここをクリック

用語 **最小化ボタン**

このボタンをクリックすると、ウィンドウをタスクバーにしまい、画面から隠すことができます。
これを「最小化」といいます。



用語 **タスクバー**

表示されている（開いている）ウィンドウに対応するボタンが表示される場所です。
タスクバーに表示されるボタンをクリックすると、ボタンに対応するウィンドウが表示されます。



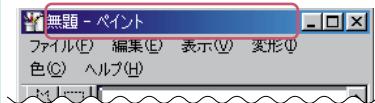
ウィンドウの移動

□ ウィンドウを好きな位置に移動できた

ウィンドウを移動する



タイトルバー



ウィンドウの名前（タイトル）が表示されるところです。

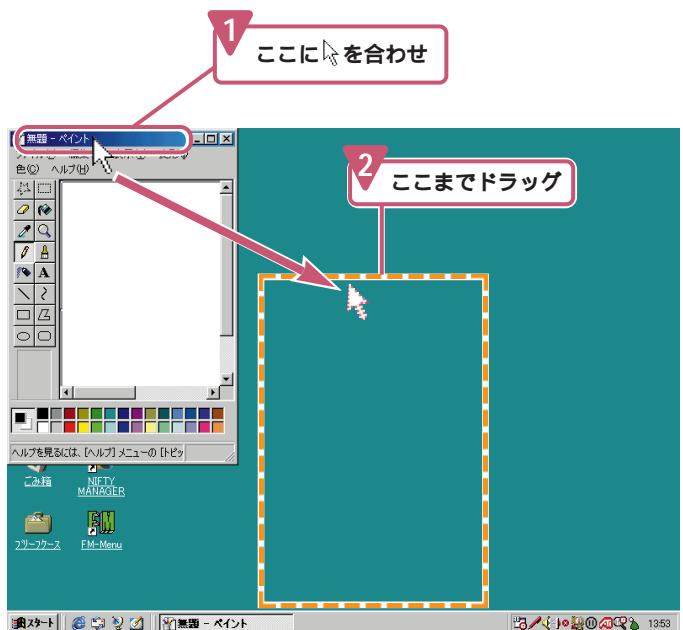
→を合わせてドラッグすると、ウィンドウを移動できます。



ドラッグがうまくできない！

手順 ① のあとで左ボタンを押し、そのままゆっくり手順 ② の位置まで→を動かして、左ボタンから指を離します。

⇒ P.14 「ドラッグする」参照

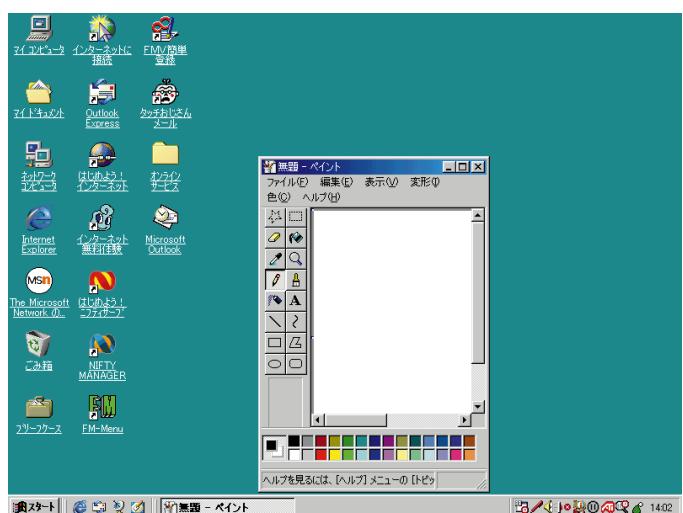


ウィンドウを移動できない！

ウィンドウが最大化されていますか？
最大化されたウィンドウは、元のサイズに戻してから移動しましょう。

⇒ P.22

「ウィンドウを画面一杯に広げる／元のサイズに戻す」参照

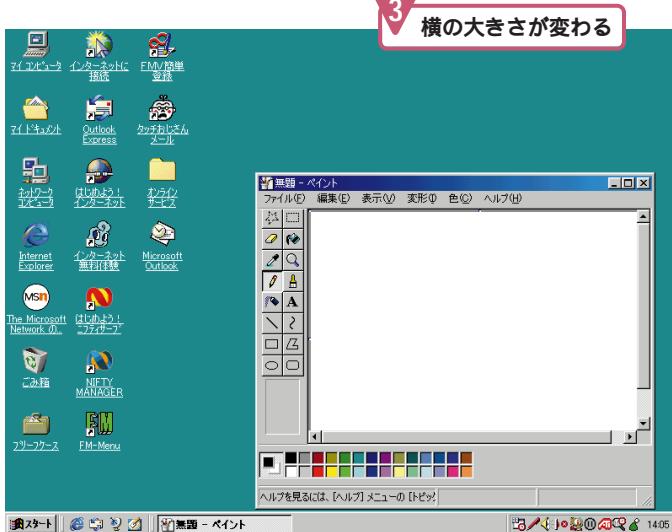
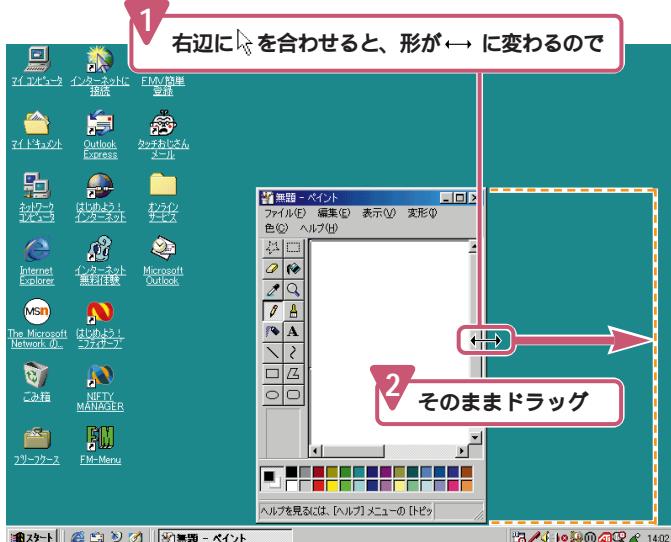


ウィンドウの大きさ を自由に変える

ウィンドウのサイズ変更



□ ウィンドウを好きな大きさに変えられた



!? ドラッグがうまくできない！

手順 1 のあとで左ボタンを押し、そのままゆっくり手順 2 の位置まで → を動かして、左ボタンから指を離します。

• P.14 「ドラッグする」参照

!? 大きさを変えられない！

ウィンドウが最大化されていませんか？ 最大化されたウィンドウは、元のサイズに戻してから大きさを変えましょう。

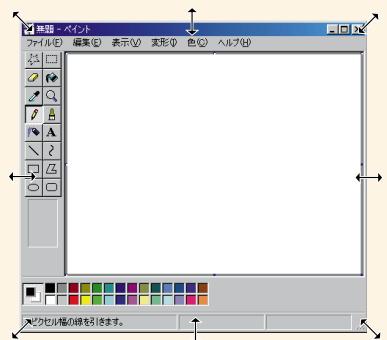
• P.22

「ウィンドウを画面一杯に広げる／元のサイズに戻す」参照

アドバイス

ウィンドウの枠はどこでもドラッグできる

それぞれの方向にドラッグすると、好きな大きさに変えられます。





スクロール

- ウィンドウに入りきらずに隠れてしまった部分を見られた

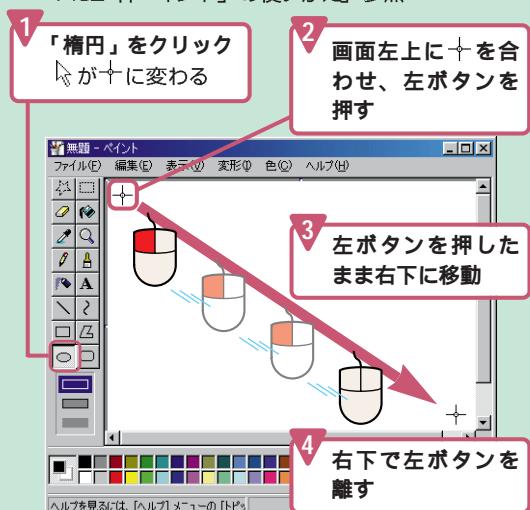
「チャレンジ・ザ・Windows」指令2

ウィンドウに入りきらない部分を見る

準備 白地いっぱいに絵を描き、ウィンドウを小さくしておく

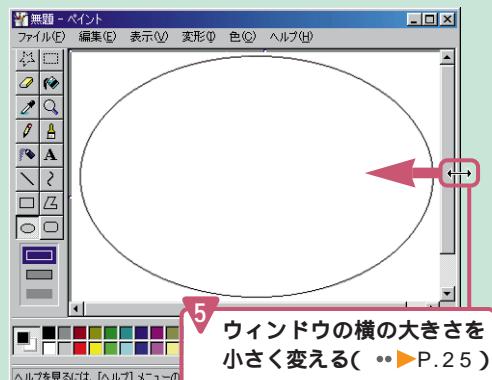
ここでは、機能を描く方法を説明します。

⇒ P.32 「ペイント」の使いかた 参照



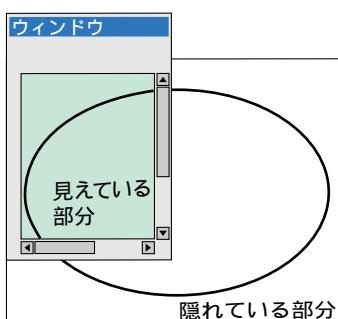
●描き直すには

ウィンドウ上部の「編集」をクリックし、表示された項目のうち「元に戻す」をクリックすると、直前に描いたものを取り消せます。



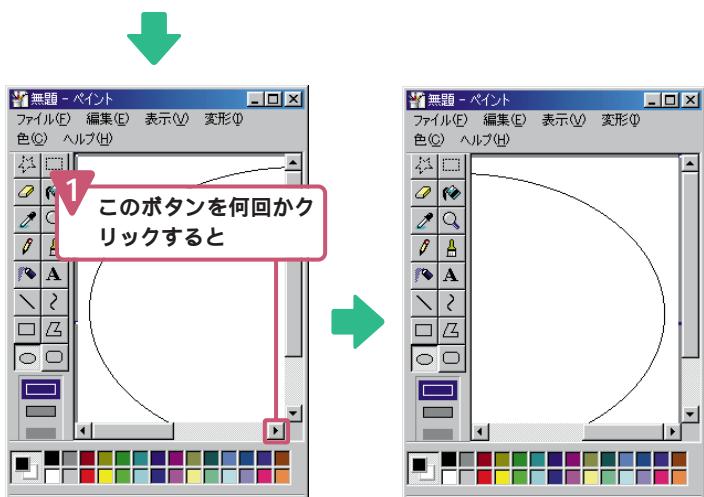
用語 スクロール

ウィンドウの中を動かして、隠れている部分を見ることをいいます。



●方法

- ・ をクリックする
- ・ を好きな位置までドラッグする



重なったウィンドウ を入れ替える

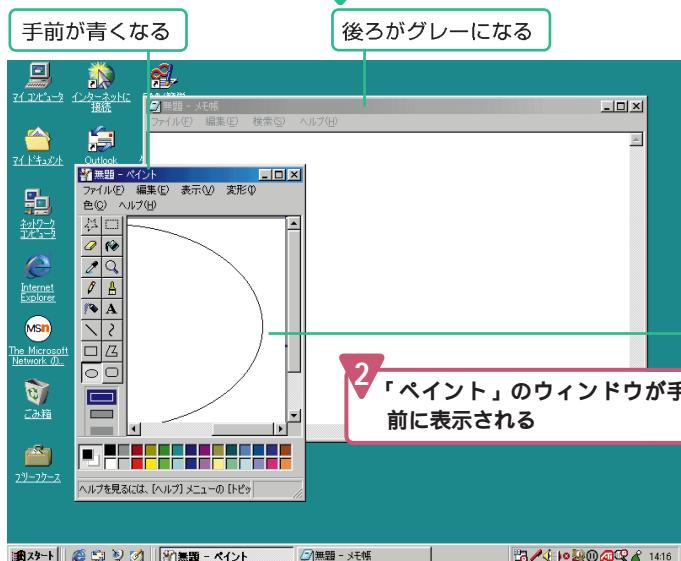
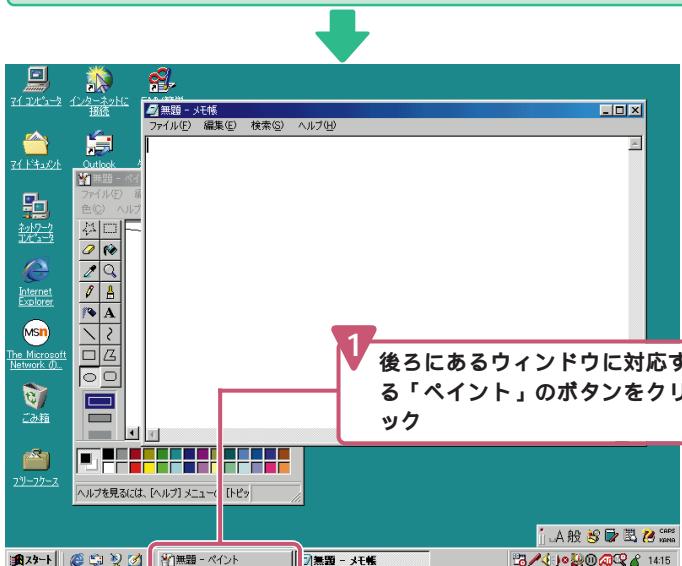
アクティブウィンドウ



□ 後ろに隠れているウィンドウを手前に表示できた

準備 ウィンドウを2つ表示しておく

ここでは、「ペイント」のウィンドウが表示されたまま「メモ帳」を始めます（ P.20「複数のアプリケーションを同時に使う」参照）。画面には、「ペイント」と「メモ帳」の2つのウィンドウが表示されます。



手前の「ペイント」のボタンが
凹状態になる

後の「メモ帳」のボタンが
凸状態になる

アドバイス

別 の 方 法 で 入れ替える

手順▼の代わりに、後ろのウィンドウを直接クリックしても入れ替えることができます。

3

用語 アクティブウィンドウ

タイトルバーが青く、一番手前に表示されているウィンドウをいいます。

複数のウィンドウが開いていても、操作できるのはアクティブウィンドウだけです。

たとえば「メモ帳」の場合、アクティブウィンドウになっていないと、文字を入力することができません。

タイトルバー (▶ P.24)

アプリケーションやウィンドウの名前が表示されているところ。ここをドラッグすると、ウィンドウを移動できる。

アクティブウィンドウ (▶ P.27)

いま操作できるウィンドウのこと。一番手前に表示される。

また、タイトルバーが青い。

最小化ボタン (▶ P.23)

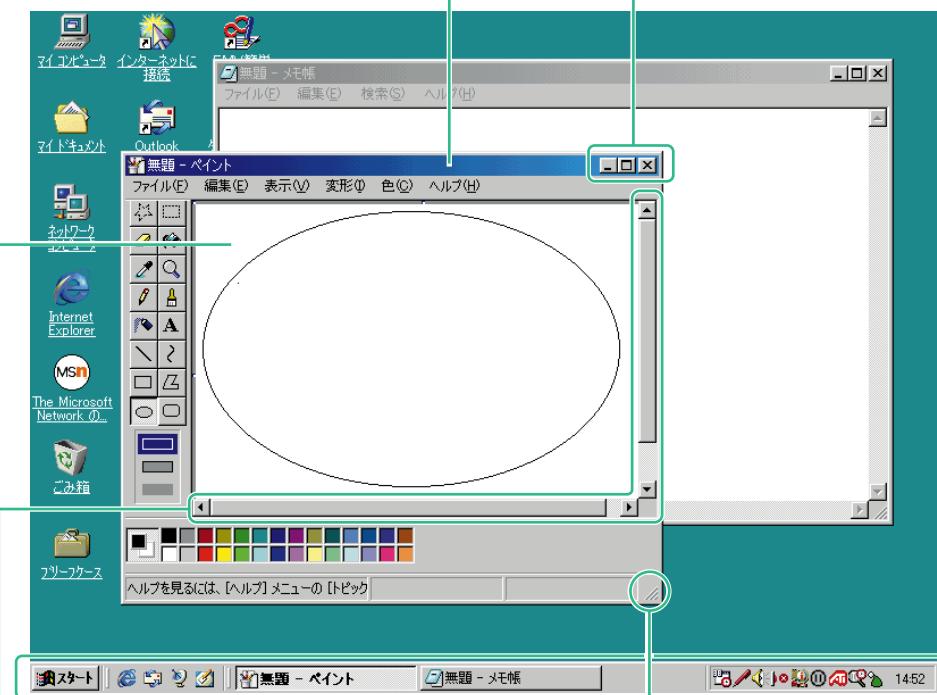
ウィンドウが画面から消え、タスクバーに隠れる。元に戻すには、タスクバーのボタンをクリック。

最大化ボタン (▶ P.22)

ウィンドウが、画面いっぱいに表示される。元に戻すには、□をクリック。

閉じるボタン (▶ P.21)

ウィンドウを閉じ、アプリケーションを終了する。



スクロール (▶ P.26)

▲▼◀▶をクリックすると、ウィンドウ内の隠れているところが見られる。間にある_____をドラッグしてもよい。

サイズ変更 (▶ P.25)

↙をウィンドウの角におくと↑になる。そのままドラッグすると、ウィンドウの大きさを自由に変えられる。角だけでなく、ウィンドウ枠の上下左右どこでもドラッグできる。

タスクバー

(▶ P.23)

開いているウィンドウに対応するボタンが表示される。

ボタンをクリックすると、アクティブウィンドウを切り替えられる(▶ P.27)。

マイコンピュータの中はこうなっている

マイコンピュータ
ファイル
フォルダ
ドライブ

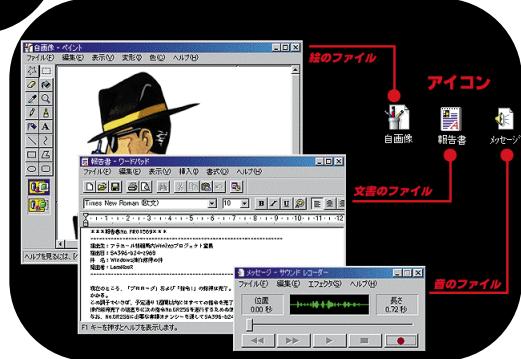


- ファイルが何かわかった
- マイコンピュータの中を見られた

ファイルって何?



パソコンで作った絵や文書は、パソコンに記憶させておくと、何回でも呼び出して、作り直すことができます。作ったものをパソコンに記憶させることを「保存」といいます。保存された絵や文書は、すべて「ファイル」と呼ばれます。



ファイルは、「アイコン」と呼ばれる小さな絵で表されます。

アイコンは、ファイルの種類によって違います。一目でどんな種類のファイルかわかるようになっているのです。



コラム

ファイルの種類

ファイルの種類は、次のようにアイコンによって見分けることができます。

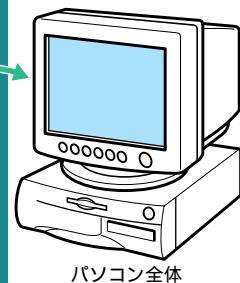
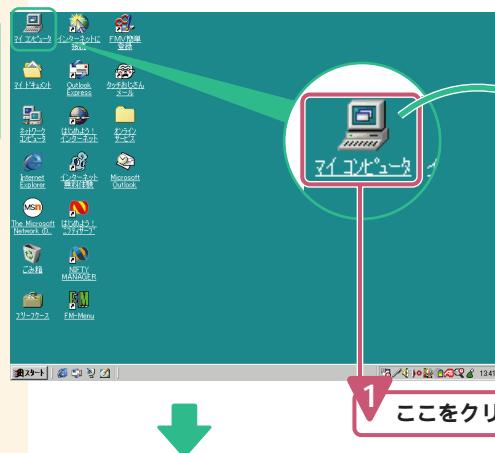
アイコン	使ったアプリケーション	アイコン	使ったアプリケーション
	メモ帳		ペイントなど (絵のファイル)
	ワードパッド <small>* Wordが入っていない場合のみ</small>		サウンドレコーダーなど (音声のファイル)

ここにあるのは一例です。他にもいろいろな種類があります。

マイコンピュータの中は？



用語 マイコンピュータ
今使っているパソコン（コンピュータ）全体を象徴的に表したもの

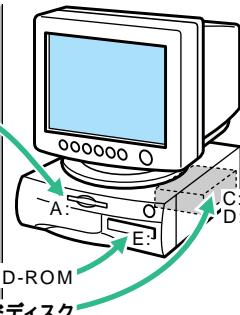
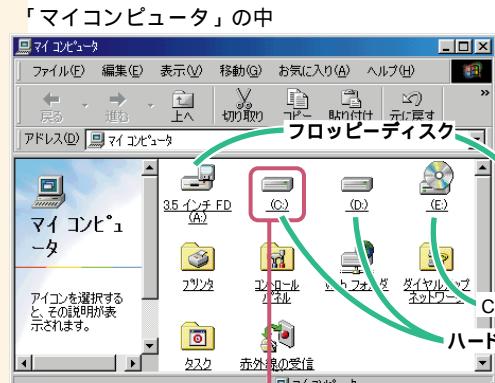


はじめに並んでいるアイコンは、ファイルを保存する場所を表しています。

保存する場所のファイルを読み込んだり書き込んだりする装置を「ドライブ」と呼びます。

ドライブは、(A:) や (C:) などと名前を付けて区別します。

※CD-ROM (E:) には、自分で作ったファイルを書き込むことはできません。



(C:) の中には、「フォルダ」のアイコンと、「ファイル」のアイコンがあります。

?! 探しているフォルダやファイルが表示されない！
ウィンドウに入りきらずに、隠れているときがあります。

□ □ □ □ をクリックして、ウィンドウ内をスクロールさせましょう。

•▶ P.26

「ウィンドウに入りきらない部分を見る」参照

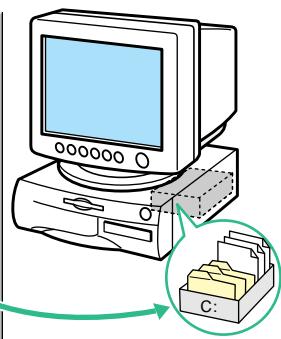
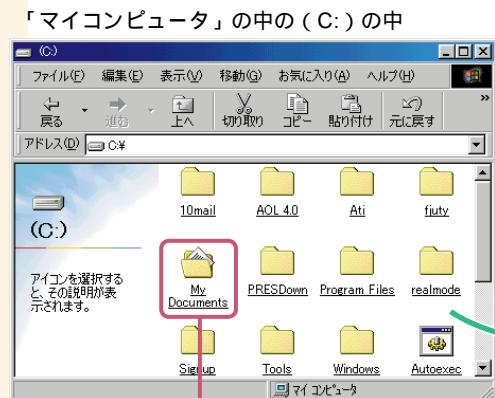


用語 フォルダ
ファイルを入れて整理するための入れ物。

フォルダの中にフォルダを入れることもできます。

•▶ P.43

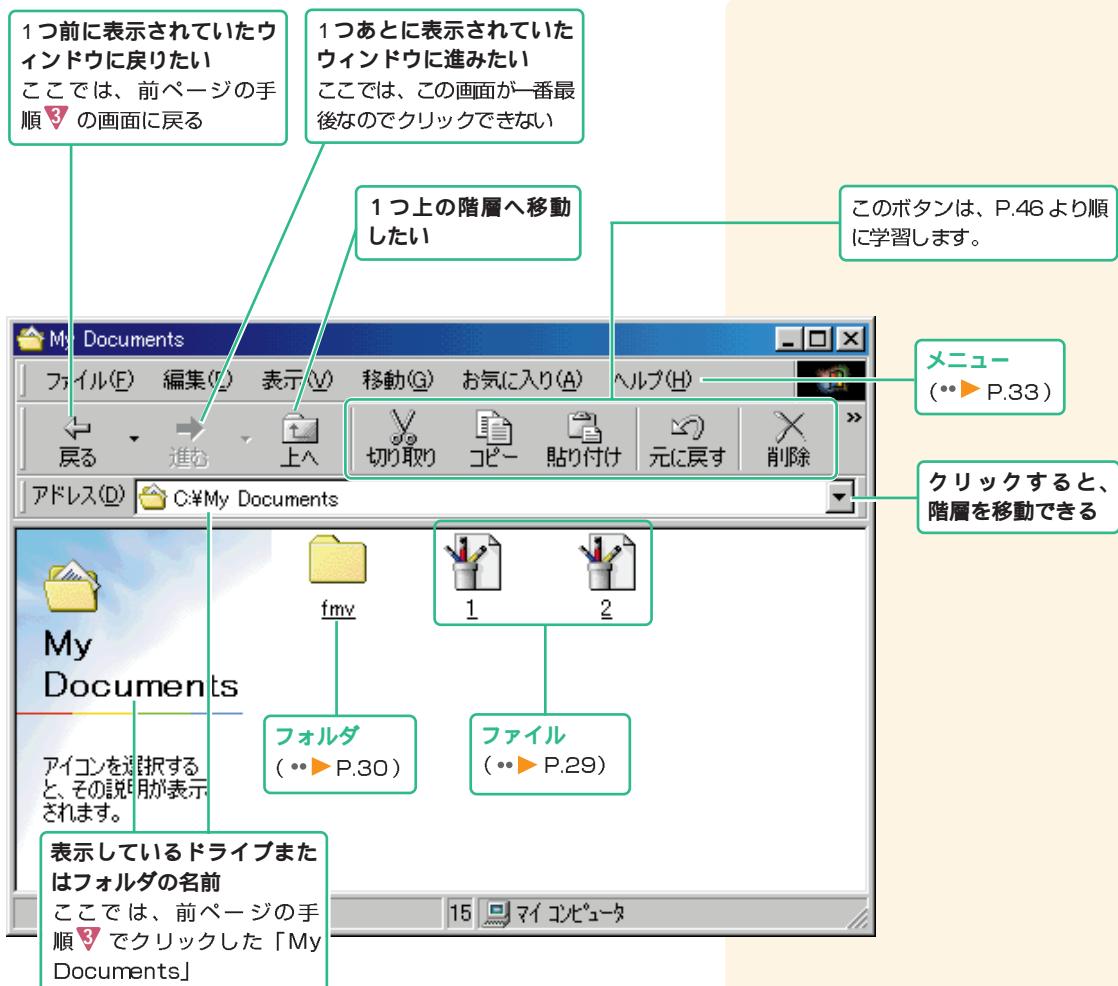
「新しいフォルダを作る」参照



3 ここをクリック

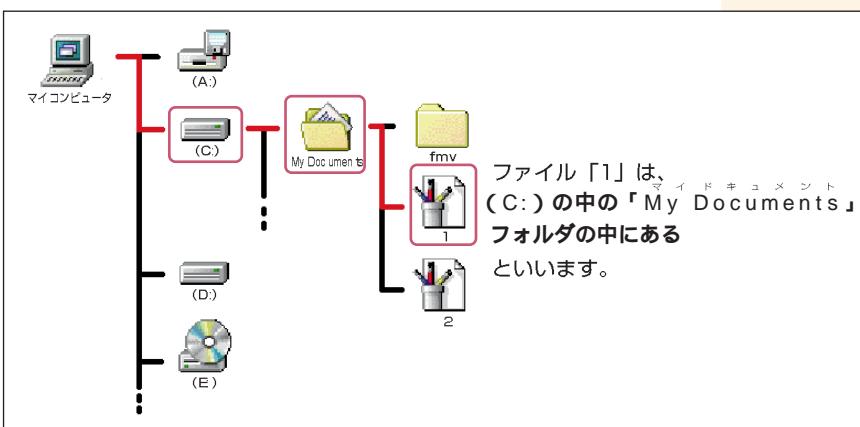
4 「My Documents」ウィンドウが表示される

「マイコンピュータ」の使いかた

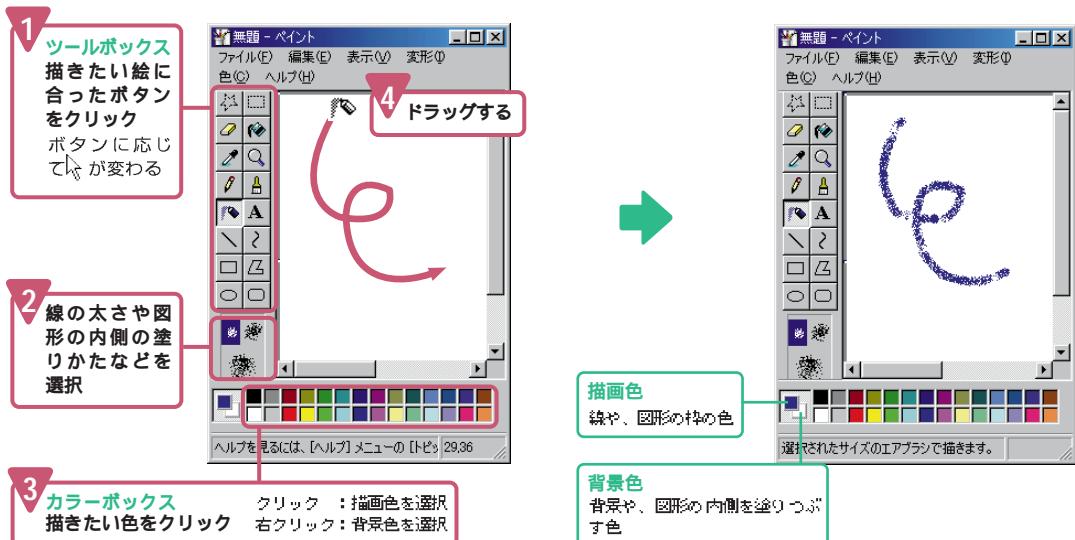


3

前ページ手順 ① ~ ④ のドライブやフォルダの関係（階層）



「ペイント」は、絵を描くためのアプリケーションです。ここでは、基本的な使いかたを説明します。詳しくは、「ヘルプ」(☞ P.61 「ヘルプメニューで操作方法を知る」参照)をご覧ください。



線や图形を描きたい

ボタンをクリックしたあとドラッグすると、右のような图形が描けます。

ワンポイント

- ・四角形や円、直線を描くときに **Shift** を押しながらドラッグすると、正方形や正円、45度や90度の直線が描けます。
- ・マウス（またはフラットポイント）の右ボタンを押してドラッグすると、背景色で絵が描けます。

ドラッグしたとおりに描ける

- | | |
|--|------------|
| | 細い線 |
| | いろいろな太さの線 |
| | エアブラシのような線 |
| | 直線 |
| | 曲線 |
| | 多角形 |

ななめにドラッグして描く

- | | |
|--|-------------|
| | 四角形 |
| | 角が丸い四角形 |
| | 楕円 (☞ P.26) |

元に戻したい

- ① 「ペイント」 ウィンドウ上部の「編集」をクリックし、「元に戻す」をクリック。
ひとつ前の状態に戻ります（繰り返すと3つ前まで戻せます）。

一部分を消したい

- ドラッグした部分が消されます（背景色で塗りつぶされます）。

ある範囲を消したい

- ① ツールボックスの または をクリックし、消したい範囲をドラッグして指定。
② 「ペイント」 ウィンドウ上部の「編集」をクリックし、「選択範囲のクリア」をクリック。
点線で指定された範囲が消されます（背景色で塗りつぶされます）。

色を塗りたい

- 線の上をクリックするか、線で囲まれている部分をクリックすると、そこが描画色になります。
 絵の中の色をクリックすると、その色が描画色になります。

文字を入力したい

- 文字を入力できます。詳しくは「ヘルプ」をご覧ください。

拡大表示したい

- このボタンをクリックし、ツールボックスの下の四角から拡大率をクリックして選択します。

初めて保存する

ファイルの保存
保存する場所

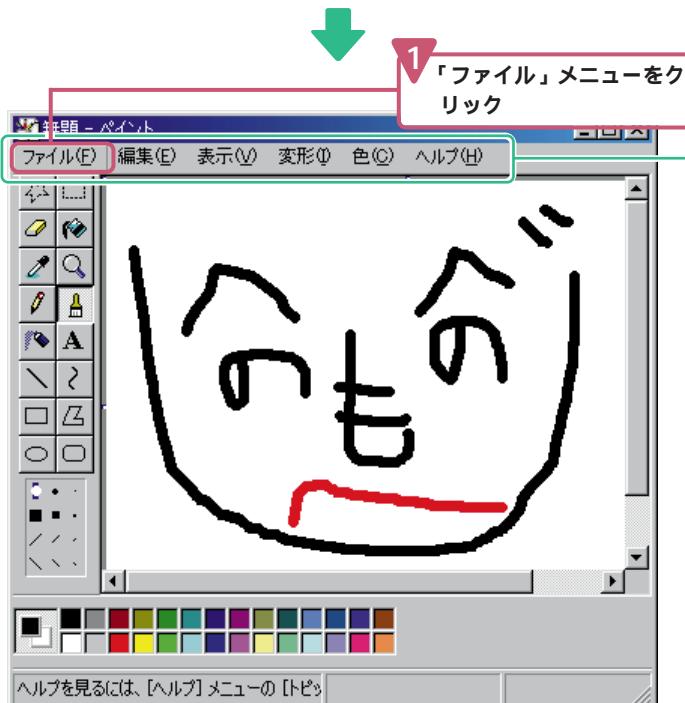


□ 絵を描いて、「1」という名前で保存できた

準備 「ペイント」で絵を描いておく

ここでは、ツールボックスの をクリックし、絵を描いています。への字（口）のところは、描画色を赤に変更しています。

⇒ P.32 「ペイント」の使いかた 参照



アドバイス

「ペイント」の始めかた

⇒ P.18

「「スタート」ボタンからアプリケーションを開始する」参照

用語 メニュー

ウィンドウ内でできる操作を項目にしたもの

ウィンドウ上部の、言葉が並んでいる部分をいいます。それぞれ、「ファイル」メニュー、「編集」メニューなどと呼びます。

メニューをクリックすると項目が表示され、その項目をクリックすることによって操作を行います。

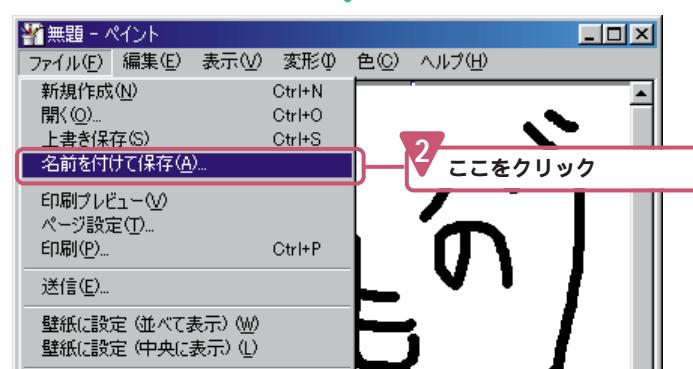
3

!? 「ファイル」とは違うメニューをクリックしてしまった！

そのまま、 を「ファイル」に移動すれば大丈夫です。

!? 表示されたメニュー項目を消したい！

メニュー項目以外の場所をクリックすると消えます。



!? ファイル名が青く表示されていない！

「ファイル名」の右の欄をクリックし、点滅する|（カーソル）を表示します。その後、下の「ファイル名を間違えてしまった！」をご覧になり、ファイル名を入力し直してください。

!? ファイル名を間違えてしまった！

- **Back Space** を押す
点滅している|の左の文字が消えます。
- **Delete** を押す
点滅している|の右の文字が消えます。
- **□ □** を押す
点滅している|が左右に動きます。

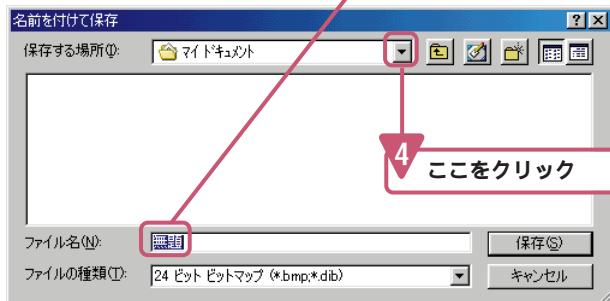
アドバイス

「名前を付けて保存」ウィンドウについて

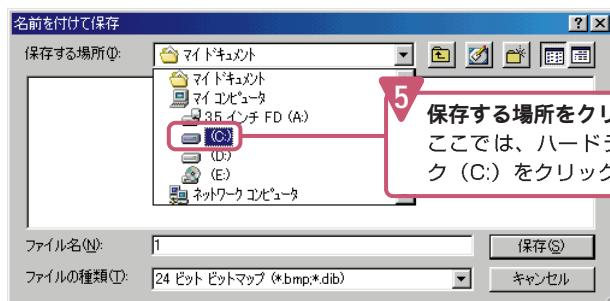
• P.40

「「名前を付けて保存」 ウィンドウの使いかた」参照

ここでファイルに名前を付ける

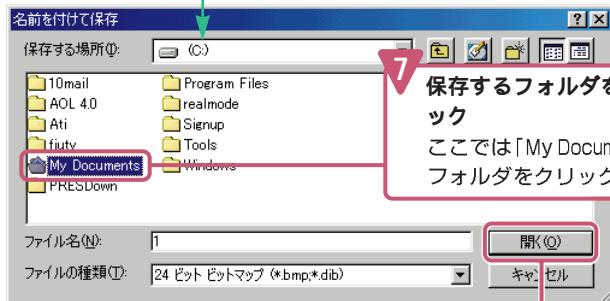


ここをクリック



保存する場所をクリック
ここでは、ハードディスク (C:) をクリック

手順 5 で選んだ保存する場所

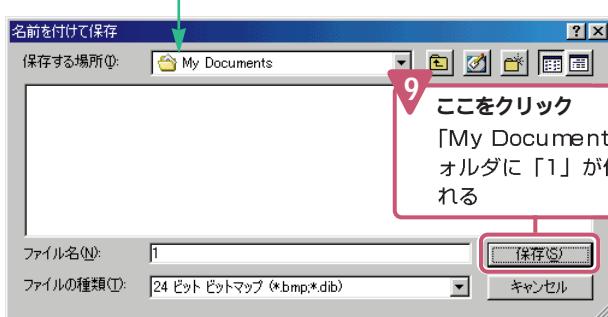


6 保存する場所に選んだ、
ハードディスク (C:) の
中のファイルやフォルダ
が表示される

7 保存するフォルダをクリ
ック
ここでは「My Documents」
フォルダをクリック

8 ここをクリック

手順⑦で選んだフォルダ



9 ここをクリック
「My Documents」フォルダに「1」が保存される

10 ここが、手順③で付けたファイル名「1」に
変わる



ここをクリックして、
「ペイント」を終了

「上書きしますか？」と表示された！

同じ場所に同じ名前のファイルを保存しようとすると、表示されます。上書きで保存すると、元のファイルが新しいファイルに置き替えられ、元のファイルはなくなってしまいます。ここでは、「いいえ」をクリックし、保存するファイル名を変えてください。

アドバイス

ファイル名の付けかた、変えかた

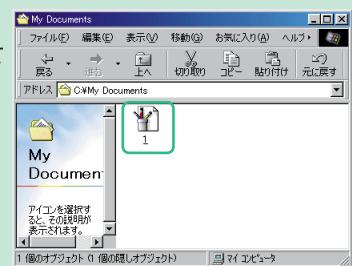
- ▶ P.40
「ファイル名の付けかた」
 - ▶ P.52
「ファイルやフォルダの名前を
変えるには？」参照

確認 パソコンの中にファイルが保存されたか確認する

ここでは、[C:] の中の「My Documents」フォルダの中^{マイドキュメント}に保存しました。これは自分で作ったファイルを保存する場所として、あらかじめ用意されているフォルダです。

次の手順で保存されたか確認しましょう（☞P.30参照）。

- ①  (マイコンピュータ) をクリック
 - ② (C:) をクリック
 - ③ 「My Documents」 フォルダをクリック
 - ④ ファイル「[]」があるのを確認





ファイルを開く

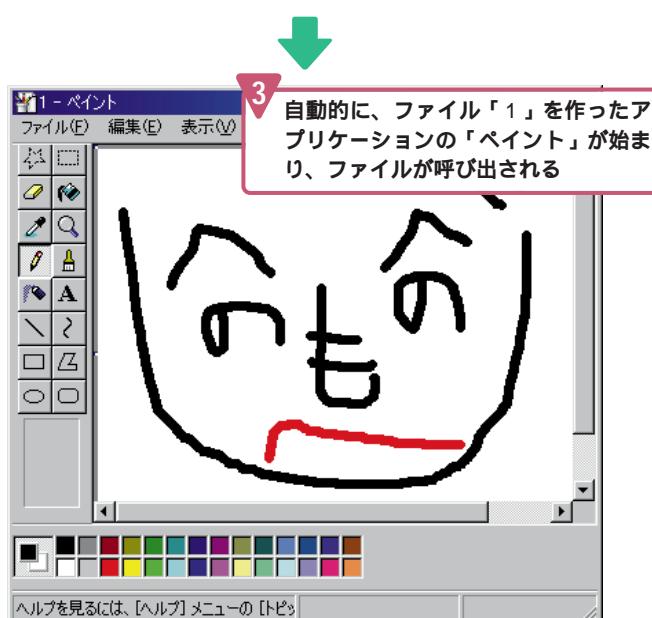
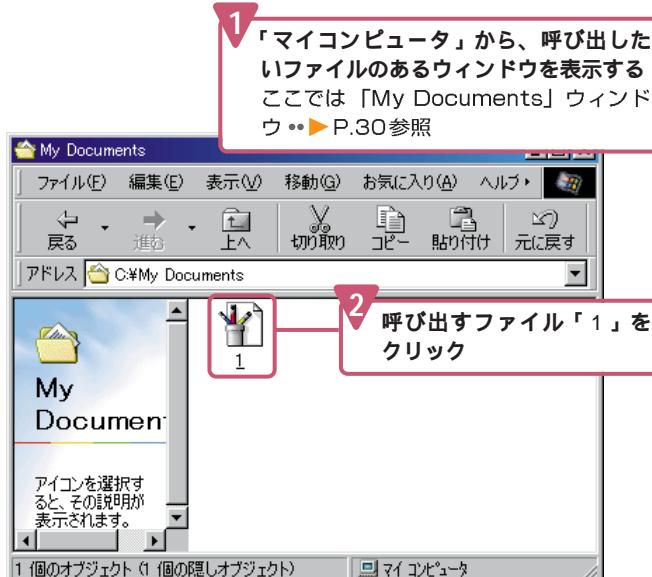
□ ファイル「1」を呼び出せた

「チャレンジ・ザ・Windows」 指令3

保存したファイルを呼び出す

これからやること

(C:) の中の「My Documents」フォルダの中のファイル「1」を呼び出します。



このように、ファイルを呼び出すことを「ファイルを開く」といいます。

同じ名前で保存する

上書き保存

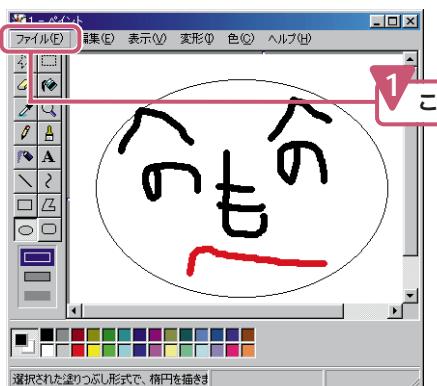


□ ファイル「1」を修正し、同じ名前で保存できた

準備 保存したファイルを開き、絵を修正する

「初めて保存する」(☞ P.33) で保存したファイル「1」を開き、修正します。

☞ P.36 「保存したファイルを呼び出す」 参照



ここでは、で顔の輪郭（じ）を消し、で描き直します。

☞ P.32
「ペイント」の使いかた 参照



用語 上書き保存

ファイルの内容を変更後の内容に更新して保存し直すことをいいます。

変更前の内容は、更新されてしまうので残りません。

また、内容を更新するだけなので、別のファイルは作られません。

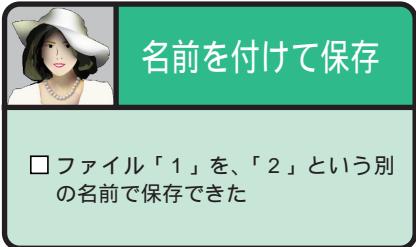
確認 ファイルが1つだけあるのを確認する

上書き保存したので、別のファイルが新しく作られることはあります。ここでは、(C:) の中の「My Documents」フォルダの中には、ファイル「1」が1つだけあるのを確認しましょう。

「My Documents」のウィンドウを表示するには

☞ P.30 「マイコンピュータの中は？」 参照





名前を付けて保存

□ ファイル「1」を、「2」という別の名前で保存できた

別の名前で保存する

準備 保存したファイルを開き、絵を修正する



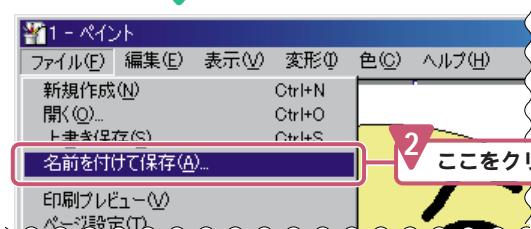
ここでは、を使って、顔の内側と目の内側に色を塗ります。

「同じ名前で保存する」(⇒ P.37) で保存したファイル「1」を開き、修正します。

⇒ P.36 「保存したファイルを呼び出す」参照



1 ここをクリック



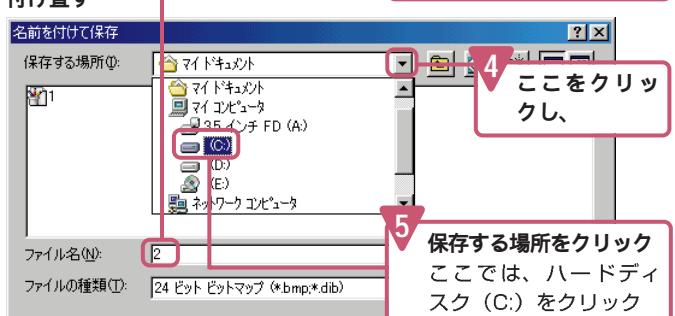
2 ここをクリック

?! ファイル名が青く表示されていない！

「ファイル名」の右の欄をクリックし、点滅する | (カーソル) を表示します。その後、下の「ファイル名を間違えてしまった！」をご覧になり、ファイル名を入力し直してください。



3 「1」が青く表示されているまま別のファイル名を入力
ここでは、「2」と入力

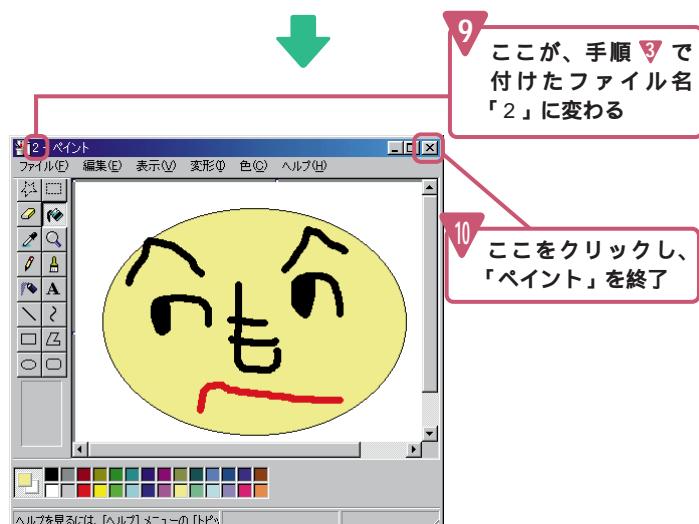
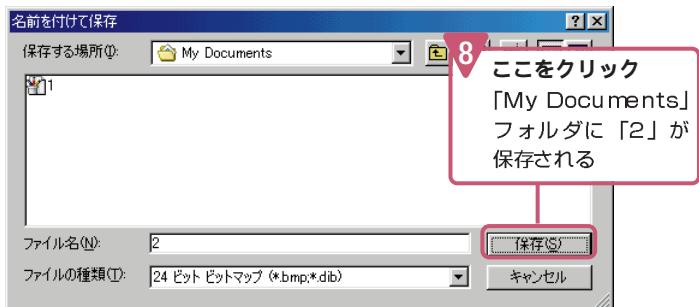
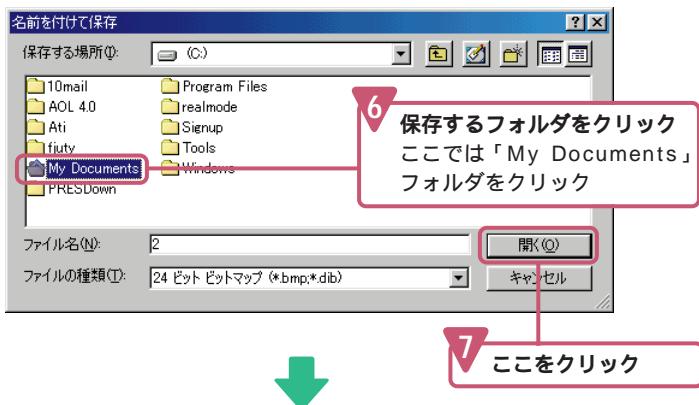


4 ここをクリック
クシ、

5 保存する場所をクリック
ここでは、ハードディスク (C:) をクリック

?! ファイル名を間違えてしまった！

- **Back Space** を押す
点滅している | の左の文字が消えます。
- **Delete** を押す
点滅している | の右の文字が消えます。
- **Left/Right Arrow** を押す
点滅している | が左右に動きます。



「名前を付けて保存」ウィンドウの使いかた」(▶ P.40) もご覧ください。

確認 ファイルが2つあるのを確認する

別の名前を付けて保存したので、新しく別のファイルができています。ここでは、(C:)の中の「My Documents」フォルダの中に、「1」と「2」という2つのファイルがあることを確認しましょう。「My Documents」のウィンドウを表示するには

▶ P.30 「マイコンピュータの中は?」参照

!? 「上書きしますか?」と表示された!

同じ場所に同じ名前のファイルを保存しようとすると、表示されます。上書きで保存すると、元のファイルが新しいファイルに置き替えられ、元のファイルはなくなってしまいます。ここでは、「いいえ」をクリックし、ファイル名を変えてください。

3

アドバイス

ファイル名を変更したい

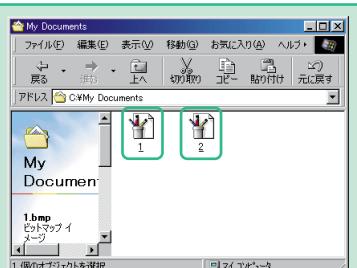
▶ P.52

「ファイルやフォルダの名前を変えるには?」参照

元の絵は変更されていない?

別の名前を付けて保存すると、新しくファイルが作られるので、元のファイルはそのまま残ります。

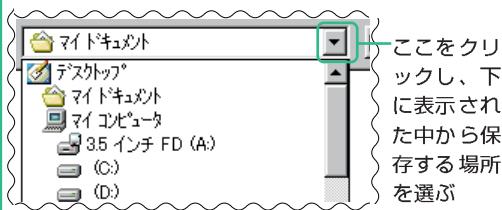
元の絵が変更されていないか、ファイル「1」をクリックして内容を確認してみましょう。



「名前を付けて保存」ウィンドウの使いかた

「名前を付けて保存」ウィンドウは、アプリケーションによって若干異なる場合がありますが、基本的な操作方法は変わりません。

保存先のディスクなどを選ぶ
B にその中が表示される

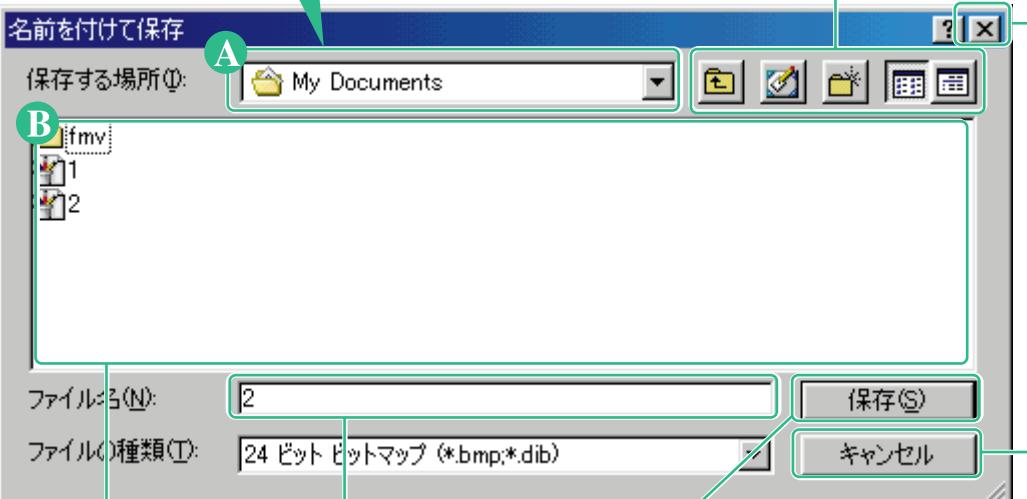


保存先が1つ上の階層になる。A に表示される。

保存先がデスクトップになる。A に表示される。

B に新しいフォルダを作る。

B の表示形式を切り替える。



ここで保存先のフォルダを選ぶ

ファイル名を付ける
日本語でも良い

状況により2種類ある

-
- A で指定した場所に保存する
-
- B で選んだフォルダを開く

操作を取り消してウ
ィンドウを閉じる
このとき、ファイル
は保存されないので
注意！

ファイル名の付けかた

ファイル名は、内容に合った、わかりやすい名前にしよう
日本語（カタカナ、ひらがな、漢字）の名前も付けられます。
日本語の入力のしかた
◆▶ P.65 「第4章 ここがポイント！文字入力」 参照

次の半角文字は、ファイル名に使えません

¥ / : * ? " < > |

やってみよう!

ファイルの保存

解答のヒントは次のページ

1

「ペイント」を始めましょう。

わからない場合は、「「スタート」ボタンからアプリケーションを開始する」
($\cdots\blacktriangleright$ P.18) に戻ってみましょう。

2

「ペイント」で絵を描きましょう。

「test1」と名前を付けて、「My Documents」フォルダに保存しましょう。

「ペイント」を閉じましょう。

「My Documents」フォルダにファイル「test1」があるのを確認しましょう。

わからない場合は、「初めて保存する」($\cdots\blacktriangleright$ P.33) に戻ってみましょう。

3

ファイル「test1」を開いて表示しましょう。

色を塗ったり、描き足したりして絵を変更しましょう。

「test2」という別の名前を付けて、「My Documents」フォルダに保存しましょう。

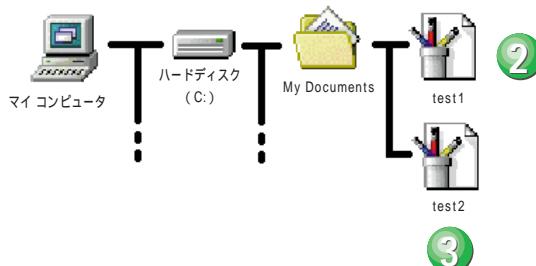
「ペイント」を閉じましょう。

「My Documents」フォルダに、ファイル「test2」があることを確認しましょう。

わからない場合は、「別の名前で保存する」($\cdots\blacktriangleright$ P.38) に戻ってみましょう。

ワンポイント

ここで作るフォルダとファイルの関係は、右のとおりです。
保存する場所とファイル名を間違えないように
にしましょう。



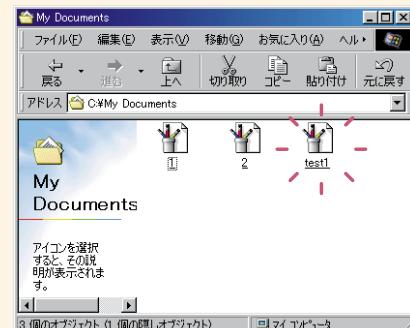
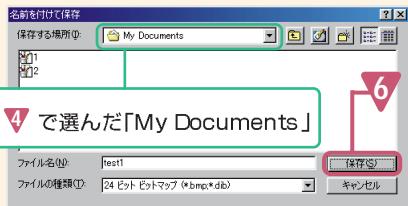
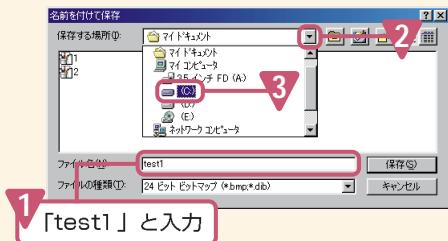
3

解答のヒント ~やってみよう! ファイルの保存~

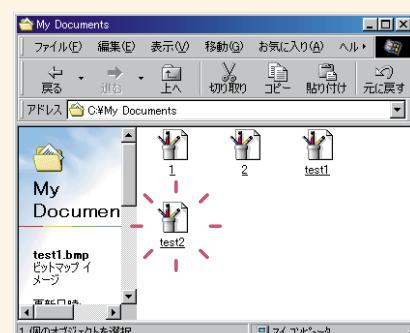
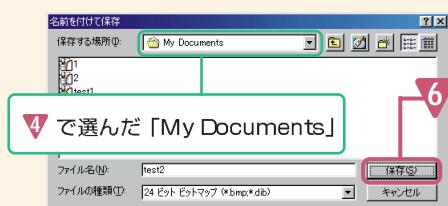
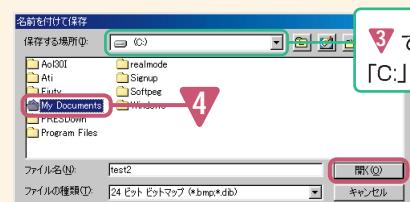
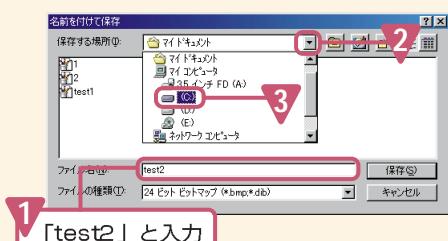
1

「「スタート」ボタンからアプリケーションを開始する」(▶ P.18)をご覧ください。

2



3



新しいフォルダを作る

フォルダ

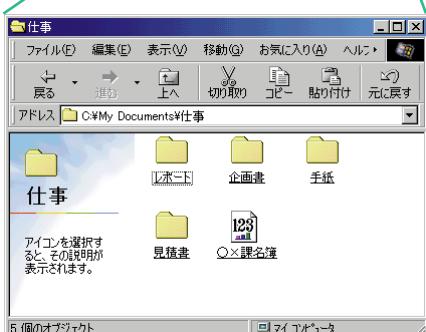
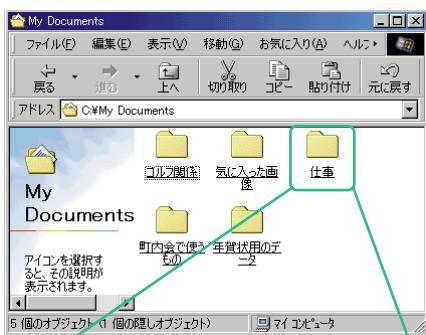


□ ファイルの入れ物（フォルダ）を作れた

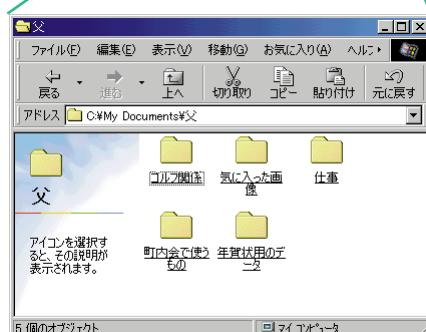
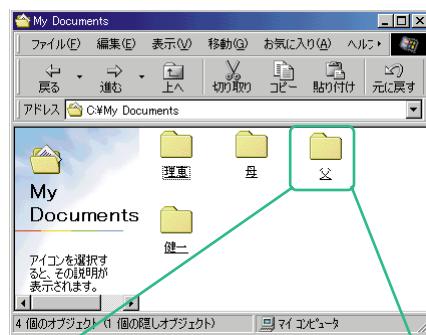
フォルダを使ってファイルを整理しよう

ファイルは、いつのまにか増えてしまうものです。ファイルが増えてしまうと、使いたいファイルを探すのが大変になってきます。そこで、「フォルダ」というファイルの入れ物を作って、ファイルを整理しましょう。

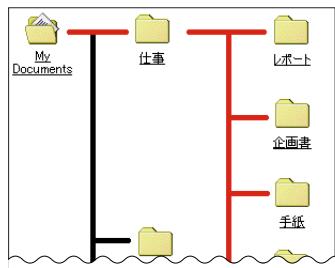
例1 目的別に



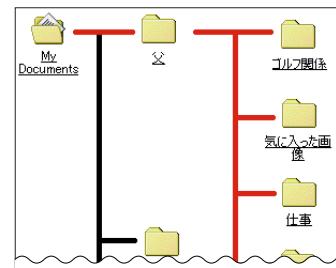
例2 家族で使うと



この関係を階層で表すと



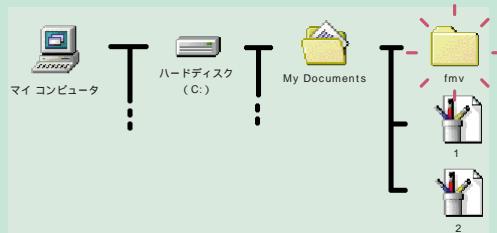
この関係を階層で表すと



フォルダを作る

これからやること

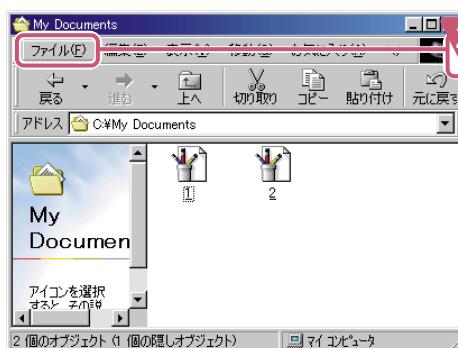
(C:) の中の「My Documents」フォルダの中に「fmv」という名前のフォルダを作ります。



1

フォルダを作りたいウィンドウを表示

ここでは「My Documents」ウィンドウ P.30 参照



2

ここをクリック

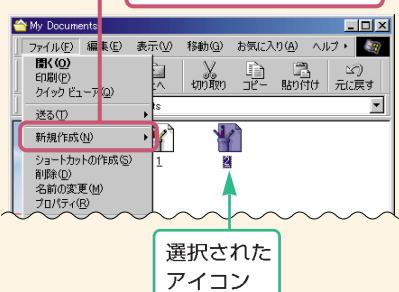


!?

表示された項目が違う！(手順 3)

アイコンが選択され、青い状態のまま「ファイル」メニューをクリックすると、表示されるメニュー項目が変わりますが、そのまま操作できます。

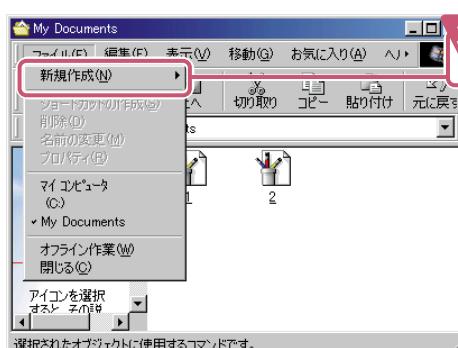
「新規作成」にを合わせ、手順 4 に進みます。その後、手順 8 へ進んで下さい。



アイコンの選択を解除するには、ウィンドウ内の何もないところをクリックします。

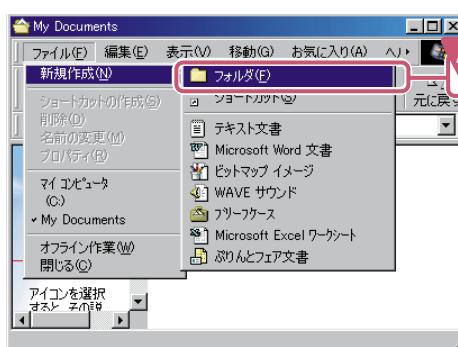
3

ここにを合わせ、



4

ここをクリック

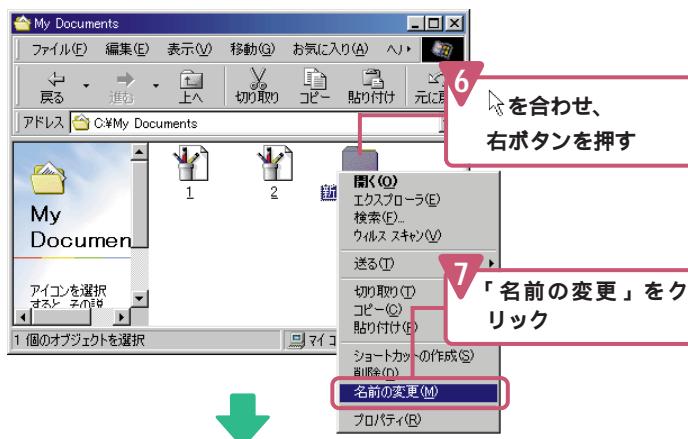




5 「新しいフォルダ」が作られる

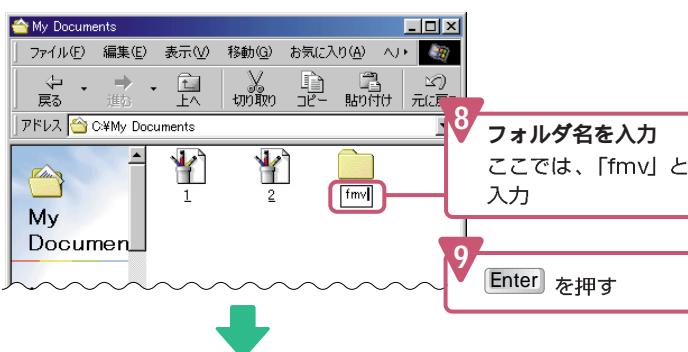


フォルダに「fmv」と名前を付けます。



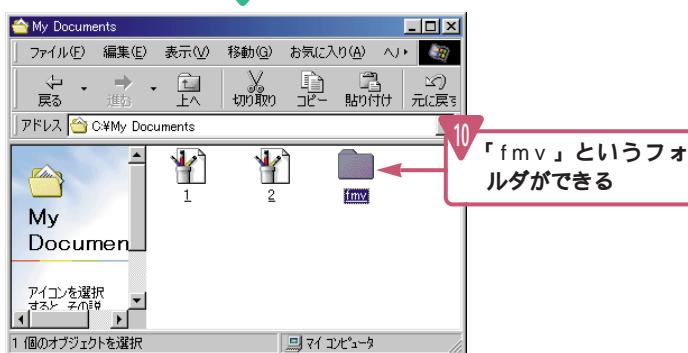
6 を合わせ、右ボタンを押す

7 「名前の変更」をクリック



8 フォルダ名を入力
ここでは、「fmv」と入力

9 Enter を押す



10 「fmv」というフォルダができる



アドバイス

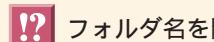
フォルダ名の付けかた

フォルダ名の付けかたは、ファイル名と同じです。

⇒ P.40

「ファイル名の付けかた」参照

3



フォルダ名を間違えた!

●まだ | (カーソル) が点滅表示されている場合

・ Back Space を押す

点滅している | の左の文字が消えます。

・ Delete を押す

点滅している | の右の文字が消えます。

・ ← → を押す

点滅している | が左右に動きます。

● | (カーソル) が表示されていない場合
もう一度手順 6 ~ 9 を行ってください。



ファイルの移動

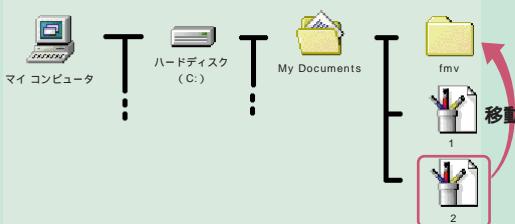
□ ファイルを別のフォルダに移動できた

「チャレンジ・ザ・Windows」 指令4

ファイルをフォルダに移動する

これからやること

(C:) の中の「My Documents」フォルダの中のファイル「2」を、「fmv」フォルダに移動します。



?! 「ペイント」ウィンドウが表示された！

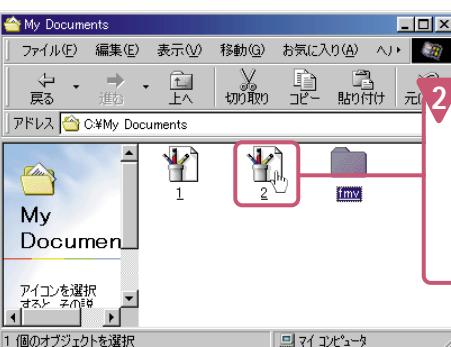
手順②でクリックしてしまうと、表示されます。

(閉じるボタン) をクリックして「ペイント」ウィンドウを閉じ、手順②からやり直してください。

1

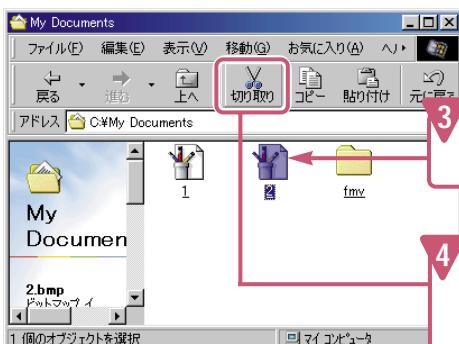
移動したいファイルのあるウィンドウを表示

ここでは「My Documents」ウィンドウ



2

ファイル「2」にマウスポインタを合わせてしばらく待つ（ポイントする）
ここではクリックしない！



3

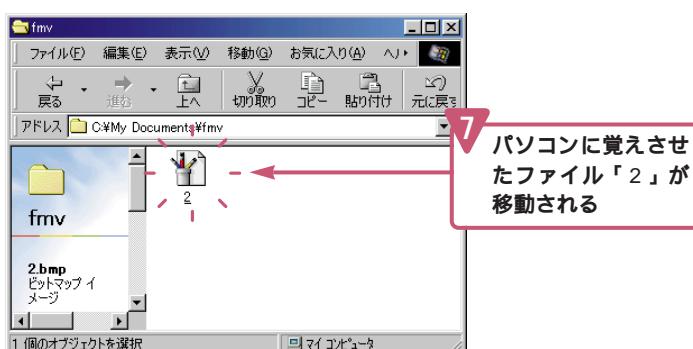
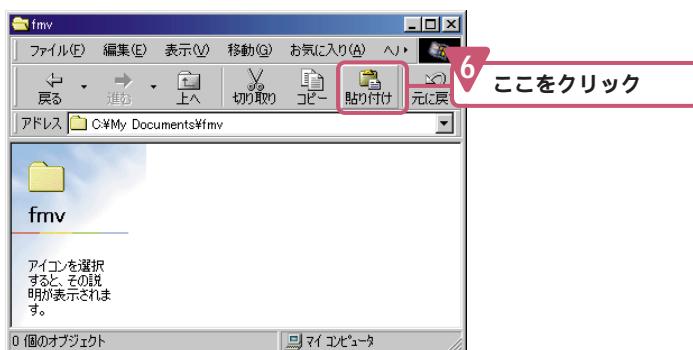
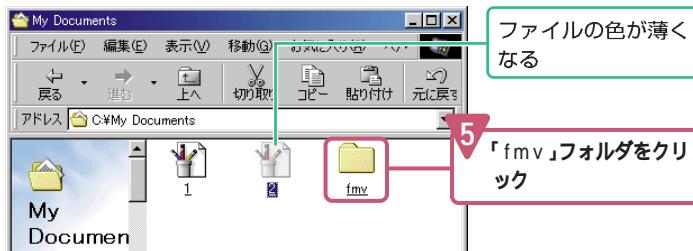
ファイルが選択され、青くなる

4

ここをクリックして、移動するファイルをパソコンに覚えさせる



移動先のウィンドウを表示します。



3

!? 切り取り()や貼り付け()が表示されていない!

ウィンドウの横の大きさを広げてください。

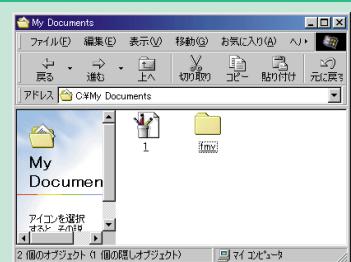
⇒ P.25

「ウィンドウの大きさを自由に変える」参照

確認 移動元に、移動したファイルがないことを確認する

ファイルは、移動されてしまうので、移動元のウィンドウからはなくなります。「My Documents」フォルダのウィンドウを表示して、ファイル「2」がなくなったことを確認しましょう。

「My Documents」フォルダを表示するには
⇒ P.30 「マイコンピュータの中は？」参照



47



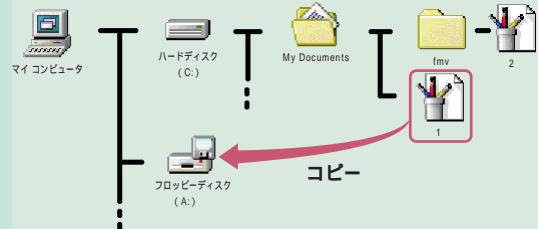
ファイルのコピー

- ファイル「1」をフロッピーディスクにコピーできた

ファイルをコピーして控えを持つ

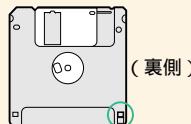
これからやること

(C:) の中の「My Documents」フォルダの中のファイル「1」を、フロッピーディスク (A:) にコピーします。



アドバイス

「書き込み可」の状態って? (手順 ?)



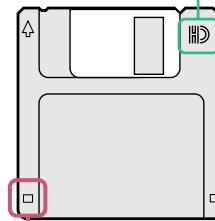
「書き込み禁止」の状態にしておくと、ファイルを書き込んだり、消したりすることができません。

重要

大切なファイルは控えをとってください

間違えて削除してしまったときなどに備えて、大切なファイルはフロッピーディスクなどにコピーしておきましょう。

この表示があれば2HD



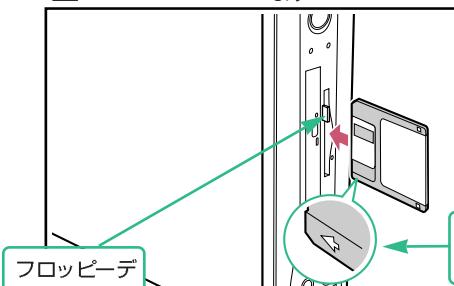
1 フォーマットされた2HDのフロッピーディスクを用意

フォーマットについて
⇒ P.54 「フロッピーディスクを使うには」参照

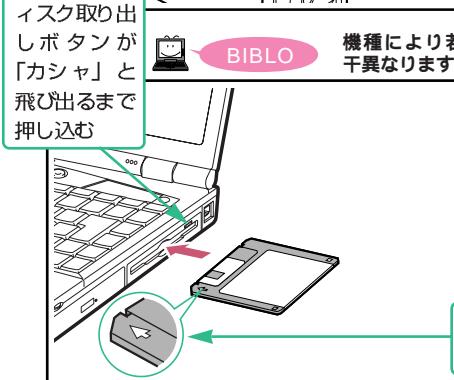
2 穴をふさぎ、フロッピーディスクを「書き込み可」の状態にする

DESKPOWER

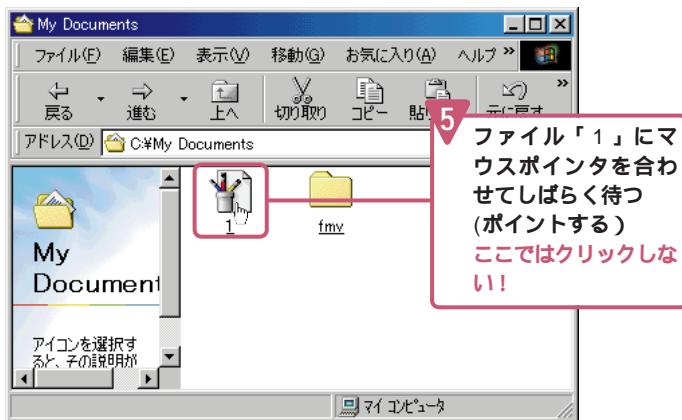
機種により若干異なります



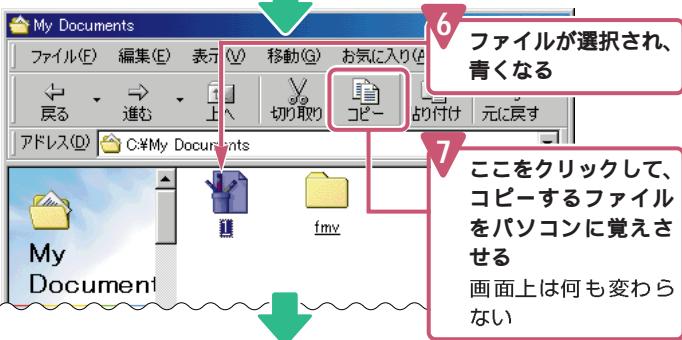
3 フロッピーディスクドライブに、フロッピーディスクを差し込む



- 4 コピーしたいファイルのあるウィンドウを表示する
ここでは「My Documents」ウィンドウ P.30参照



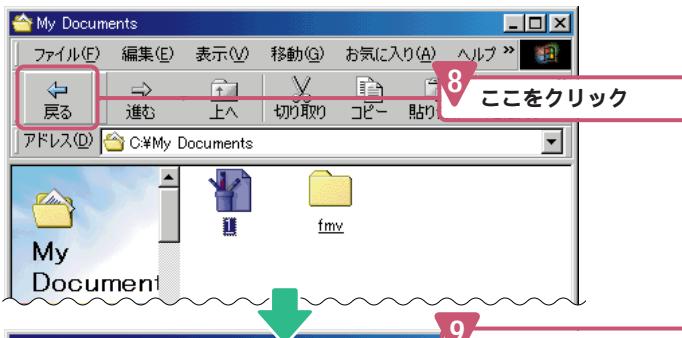
5 ファイル「1」にマウスポイントを合わせてしばらく待つ(ポイントする)
ここではクリックしない!



6 ファイルが選択され、青くなる

7 ここをクリックして、
コピーするファイル
をパソコンに覚えさ
せる
画面上は何も変わら
ない

コピー先のウィンドウを表示します。



8 ここをクリック



9 1つ前に表示されて
いた(C:)ウィンド
ウが表示される

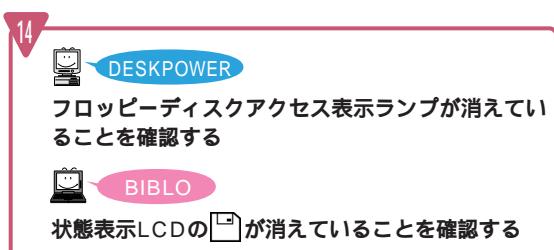
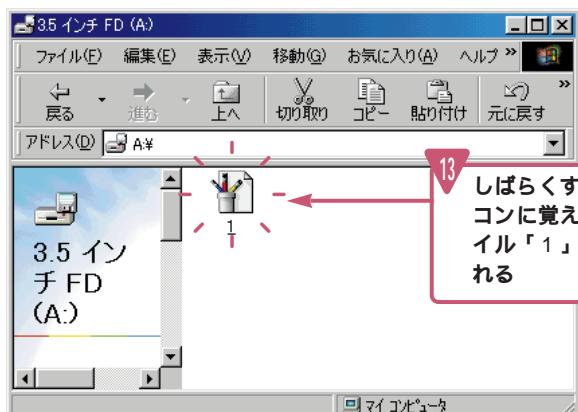
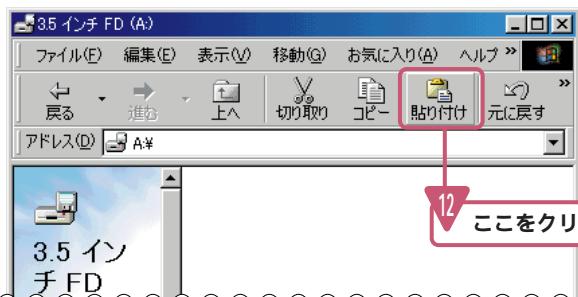
10 ここをクリック
さらに前に表示され
ていた「マイコンピ
ュータ」ウィンドウ
が表示される

!! (コピー)や (貼り付
け)が表示されていない!

ウィンドウの横の大きさを広げてください。

P.25

「ウィンドウの大きさを自由に
変える」参照



フロッピーディスク取り出しボタンを押し、フロッピーディスクを取り出す

確認 コピー元に、コピーしたファイルが残っていることを確認する

ファイルは、コピーされるので、コピー元のウィンドウにも残ります。
 「My Documents」フォルダのウィンドウを表示して、ファイル「1」が残っていることを確認しましょう。
 「My Documents」フォルダを表示するには
 ••▶ P.30 「マイコンピュータの中は？」 参照



コラム

「切り取り」「コピー」「貼り付け」って何？

切り取り (切り取り)：移動したいファイルをパソコンに覚えさせる

(コピー)：コピーしたいファイルをパソコンに覚えさせる

(貼り付け)： (切り取り) や (コピー) でパソコンに覚えさせたファイルを、移動先やコピー先に置く

ファイルを移動したいときは（••▶ P.46 「ファイルをフォルダに移動する」 参照）

移動したいファイルを選択 (切り取り) 移動先のウィンドウで (貼り付け)

ファイルは切り取られるので、移動元のウィンドウには残りません。

ファイルをコピーしたいときは（••▶ P.48 「ファイルをコピーして控えを持つ」 参照）

コピーしたいファイルを選択 (コピー) コピー先のウィンドウで (貼り付け)

ファイルはコピーされるので、コピー元のウィンドウにも残ります。

これは便利！ (元に戻す) ボタン

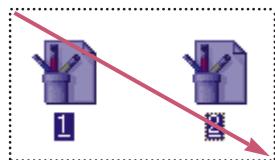
「やっぱり、いま移動（コピー）したファイルを元に戻したい」というときには、 (元に戻す) をクリックします。直前に行った操作を取り消して、元の状態に戻ります。

複数のファイルを一度に選びたい

選びかた

<方法1>

選ぶたいファイルの左上に を合わせ、右下にドラッグします。



<方法2>

を押しながら、選ぶたいファイルにマウスポインタを合わせていきます。

合わせたファイルが青色になり、選択されます。

選択の解除のしかた

ウィンドウ内の何もないところをクリックします。

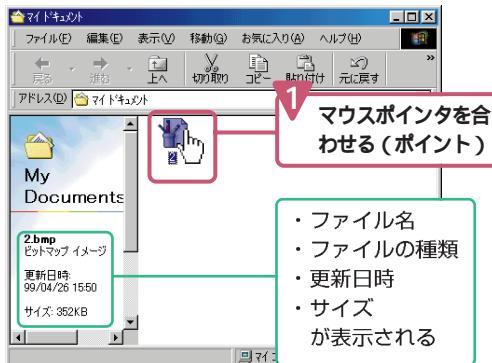
パソコンへの指示にはルールがあります

パソコンへ何かを指示するときは、「何を」「どうする」という順番で指定します。

たとえば、このページで説明しているファイルのコピーでは、「何を」にあたるファイル「1」を指定してから、「どうする」にあたる「コピー」を指定しています。

ファイルの作成日やサイズを知りたい！

<方法1> ファイルをポイントする



<方法2> 表示形式を変える



ファイルやフォルダの名前を変えるには？

- 1.名前を変えたいファイルやフォルダにマウスを合わせ、右ボタンを押す。
- 2.「名前の変更」をクリック。
- 3.名前を入力し直す。
4. **Enter** を押す。

<ファイルの場合>



<フォルダの場合>



よく使うファイルをデスクトップからすぐ使いたい！

ショートカットを作ってデスクトップに置きましょう。

<ショートカットって？>

本来のファイルやフォルダの「分身」で、アイコンの左下に小さな矢印が付きます。



<普通のアイコン>



<ショートカットアイコン>

ショートカットをクリックすると、本来のファイルを呼び出すことができます。

<ショートカットは削除してもいいの？>

ショートカットはファイルと同様に、（ごみ箱）に捨てるすることができます。ショートカットは「分身」なので、捨てても、本来のファイルは削除されません。

<デスクトップにショートカットを作る>

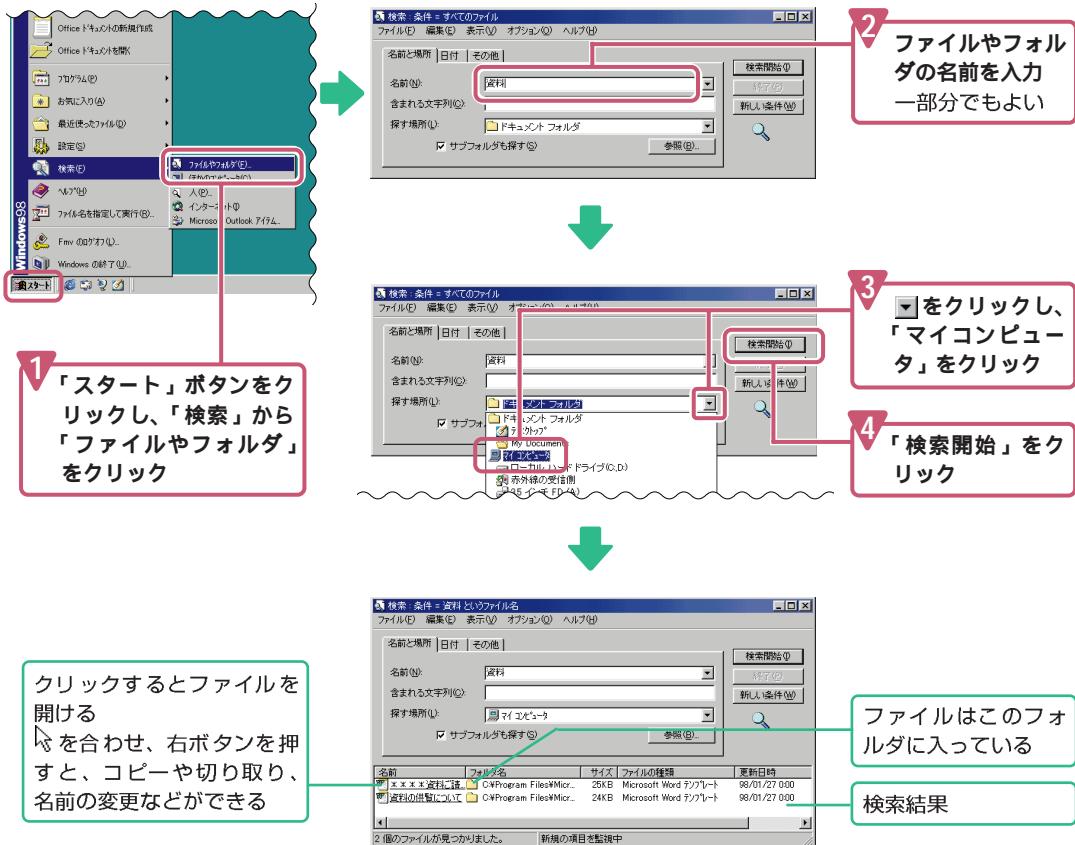


1 アイコンにマウスを合わせ、右ボタンを押す

2 「送る」から「デスクトップ (ショートカットを作成)」をクリック

どうしよう！作ったファイルが見つからない！

<方法1>Windowsの検索機能を使う



<方法2>アプリケーションによって決まっている保存場所を探す

ご購入時には、アプリケーションによって、保存場所が決まっています。

場所を確認せずに保存してしまい、どこに保存したかわからなくなったりしたときには、ここを探すと見つかることがあります。



アプリケーション	ファイルの保存場所（ご購入時）
Word	(C:) の中の「My Documents」
一太郎	(C:) の中の「Just」の中の「ドキュメント」の中の「Myhome」
Excel	(C:) の中の「My Documents」
1-2-3	(C:) の中の「lotus」の中の「Work」の中の「123」
ペイント	(C:) の中の「My Documents」
メモ帳	(C:) の中の「My Documents」



フォーマット 初期化

□ フロッピーディスクをフォーマットできた

「チャレンジ・ザ・Windows」 指令4

フロッピーディスク を使うには

フォーマットって何？



アドバイス

フロッピーディスクの種類

フロッピーディスクは、保存できる量（容量）の違いで2種類あります。

●2HD（エイチディー）

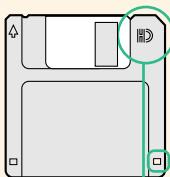
容量：1.44MB（メガバイト：容量の単位）

●2DD（ディーディー）

容量：720KB（キロバイト：容量の単位）

※1024KB = 1MB

2HDのフロッピーディスクは2DDのフロッピーディスクの約2倍の情報を保存できます。

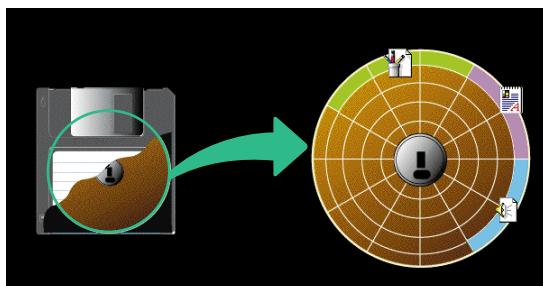


この表示があるか、右下に穴があいていれば2HDのフロッピーディスクです。

「フォーマット済」と書かれている場合

「DOS/V用フォーマット済」と書かれたフロッピーディスクを買ってきただけでは、フォーマットの必要はありません。

フロッピーディスクは、買ってきてもすぐには使えないのです。



パソコンは、保存されたファイルが、フロッピーディスクの中のどの辺りに保存されているかわからないと、ファイルを呼び出せません。

そのため、フロッピーディスクの中を細かく区切って、それぞれに番地を付け、どのファイルがどの番地にあるかわかるようにしています。

ところが、新しく買ってきたフロッピーディスクには番地が付いていないので、番地を付けないと使えません。

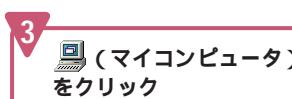
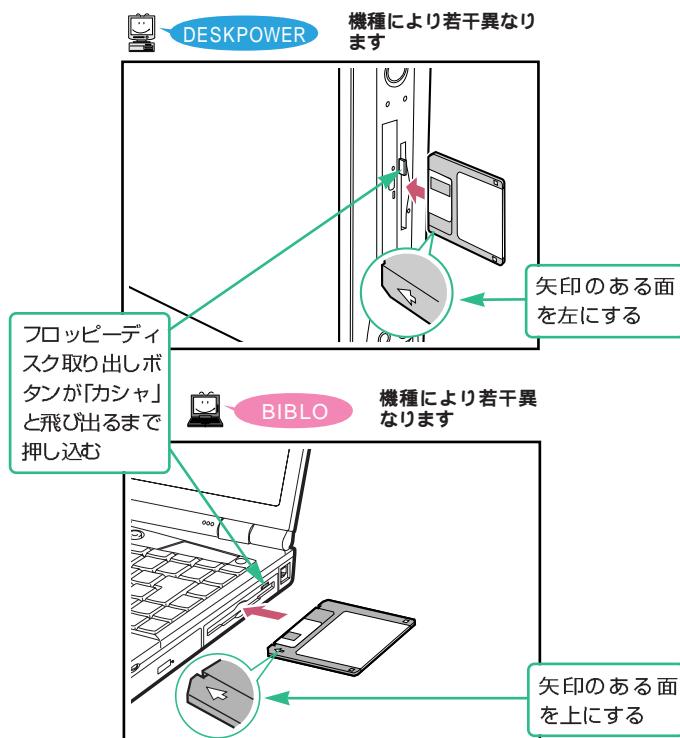
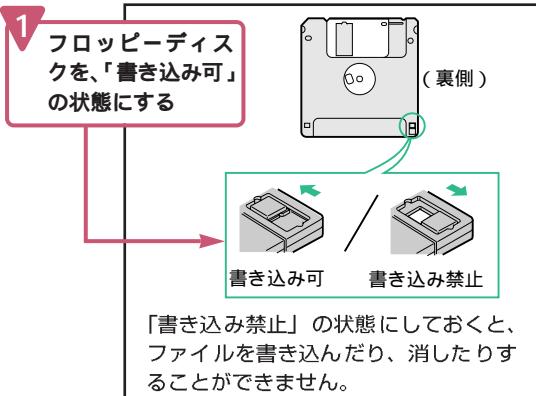
この、番地を付けることを「フォーマット（初期化）」といいます。



フォーマットは、一度フロッピーディスクの中をまっさらな状態にしてから、番地を付け直します。そのため、中にあるファイルはすべて消えてしまいます。

フォーマットするときには、中のファイルを消してもよいか、十分確認しましょう。

フロッピーディスクをフォーマットする



重要

フロッピーディスクの中身は消えてしまう!

使用中のフロッピーディスクの場合は、中身を消してもよいか、次の方法で必ず確認してください。

1. フロッピーディスクドライブにフロッピーディスクを差し込む。
2. (マイコンピュータ) をクリック。
3. (3.5インチFD (A:)) をクリック。

アプリケーションなどをご購入した場合に添付されていたフロッピーディスクは、フォーマットしないでください。フォーマットすると、中身がすべて消去され、使えなくなってしまいます。

3

! ほかのアイコンが青くなってしまった!

もう一度「3.5インチFD (A:)」にマウスポインタを合わせ、しばらく待ちます。

! 「今すぐフォーマットしますか?」と表示された!

手順 4 でクリックしてしまうと表示される場合があります。

「はい」をクリックしてください。

手順 8 に進みます。

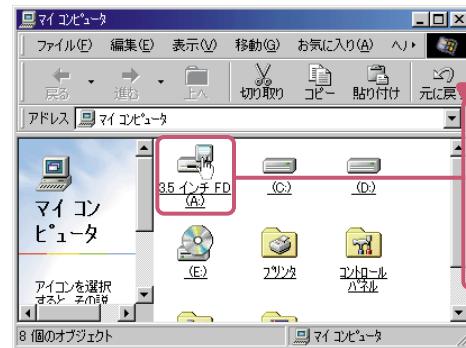
! 「3.5インチFD (A:)」ウィンドウが表示された!

手順 4 でクリックしてしまうと表示される場合があります。

ウィンドウ上部にある 戻る (戻る) をクリックしてください。

「マイコンピュータ」ウィンドウに戻ります。

手順 4 からやり直してください。



4 ここにマウスポインタを合わせて、しばらく待つ(ポイントする)
ここではクリックしない!

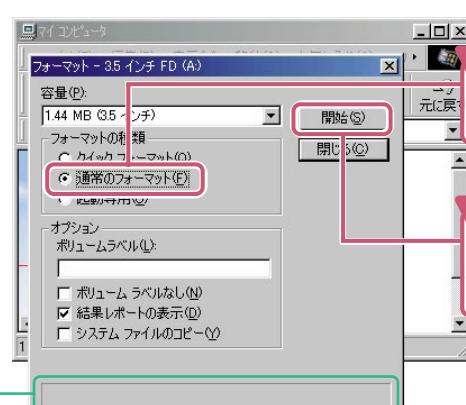


5 選択され青くなる

6 ここをクリック



7 ここをクリック



8 ここをクリック
□ が○になる

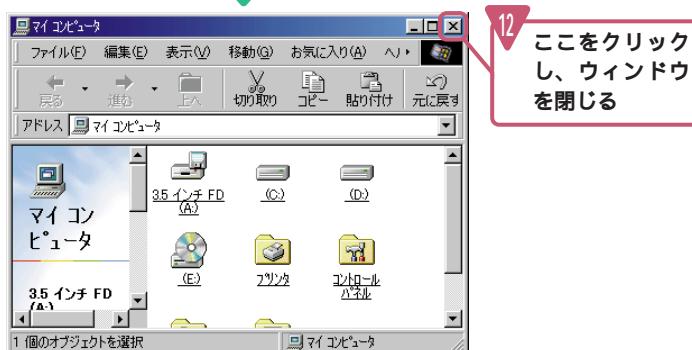
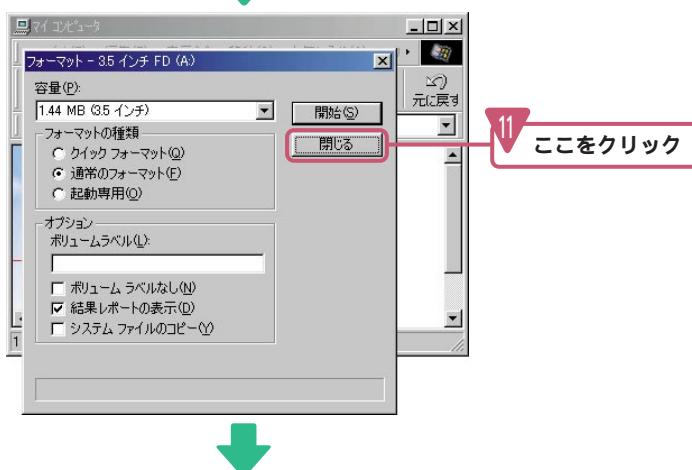
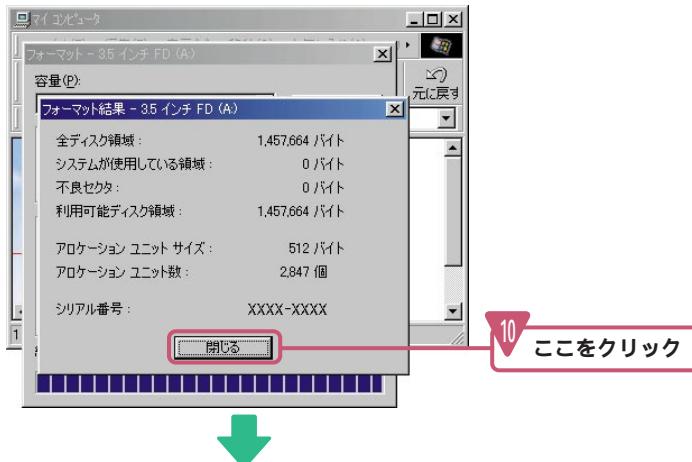
9 ここをクリック
フォーマットが始まる

フォーマット中は…

- 次のように、フォーマットの進行に応じて色ができます。



- DESKPOWERはフロッピーディスクアクセス表示ランプ、BIBLOは状態表示LCDの□が点灯します。



13 DESKPOWER
フロッピーディスクアクセス表示ランプが消えていることを確認する

BIBLO
状態表示LCDの□が消えていることを確認する

14 フロッピーディスク取り出しボタンを押し、フロッピーディスクを取り出す

アドバイス

フォーマットには少々時間がかかります
画面が止まったように見えることがあります
そのままお待ちください。

クイックフォーマットって何?

Windowsでフォーマットしたことがあるフロッピーディスクをもう一度フォーマットしたいときは、手順⑧で「クイックフォーマット」を選ぶこともできます。

ファイルの消去のみを行い、番地を付け直さないので、通常のフォーマットより短い時間ですみます。



ごみ箱 削除

□ ファイルをごみ箱に捨てられた

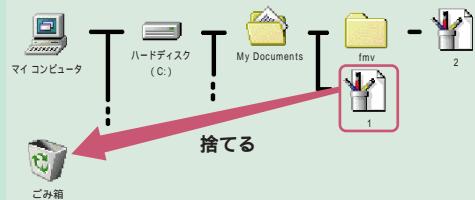
「チャレンジ・ザ・Windows」指令4

いらないファイルを捨てる

ファイルを「ごみ箱」に捨てる

これからやること

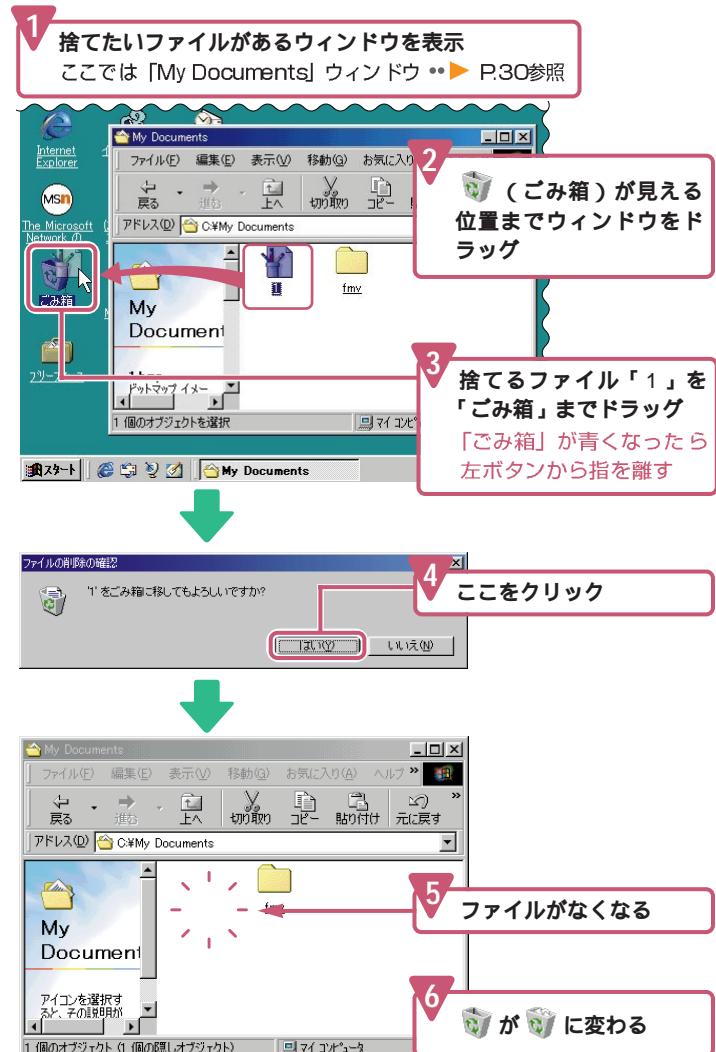
(C:) の中の「My Documents」フォルダの中のファイル「1」を捨てます。



重要

ご用心！ごみ箱から元に戻せないファイルもあります

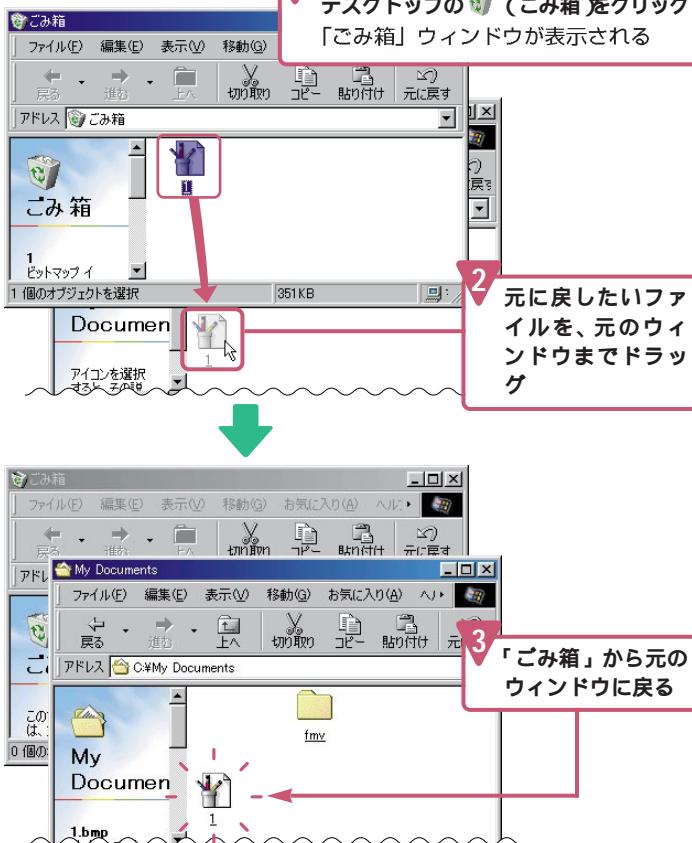
フロッピーディスクやMO（光磁気ディスク）内のファイルも、「ごみ箱」に捨てられます。しかし、「ごみ箱」から元に戻すことはできません。「ごみ箱」に捨てる前に、捨ててもよいファイルかよく確認してください。



アドバイス

(削除)ボタンでも捨てられます
捨てたいファイルをポイントし、青くしてから (削除) をクリックしても「ごみ箱」に捨てられます。

「ごみ箱」から元に戻す



!? 「My Documents」ウィンドウが見えない!

「ごみ箱」ウィンドウで隠れている場合があります。
「ごみ箱」ウィンドウをドラッグして、「My Documents」ウィンドウが見えるように移動してください。

アドバイス

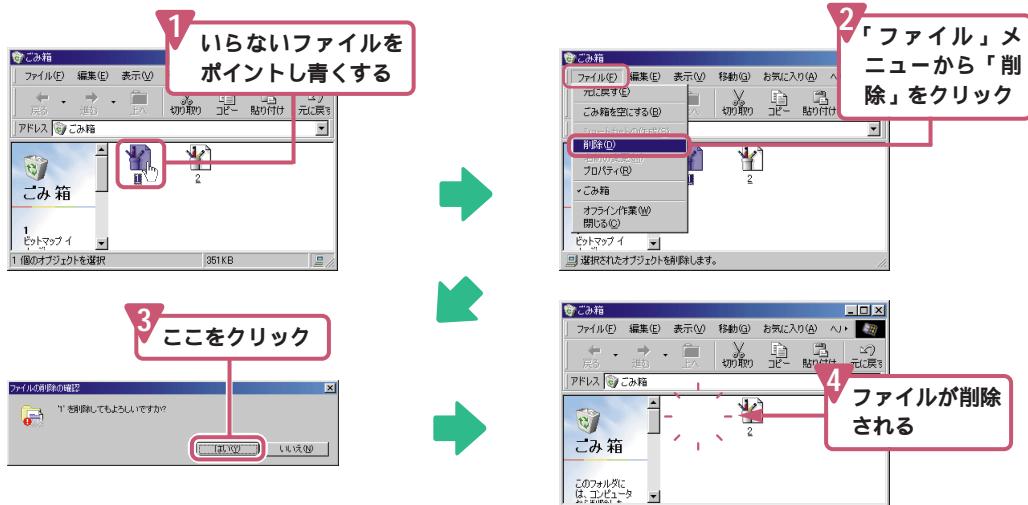
「ファイル」メニューを使って元に戻すには

1. 「ごみ箱」ウィンドウの、元に戻したいファイルにマウスポインターを合わせ、しばらく待つ(ポイント)。
ファイルが青くなります。
2. 「ファイル」メニューをクリック。
3. 表示された項目の「元に戻す」をクリック。
ファイルが元のウィンドウに戻ります。

3

コラム 「ごみ箱」はこまめに整理をしましょう

「ごみ箱」にファイルを捨て続けていると、そのうち満杯になってしまいます。ときどき、「ごみ箱」の中を確認し、次の手順でいらないファイルを削除するようにしましょう。



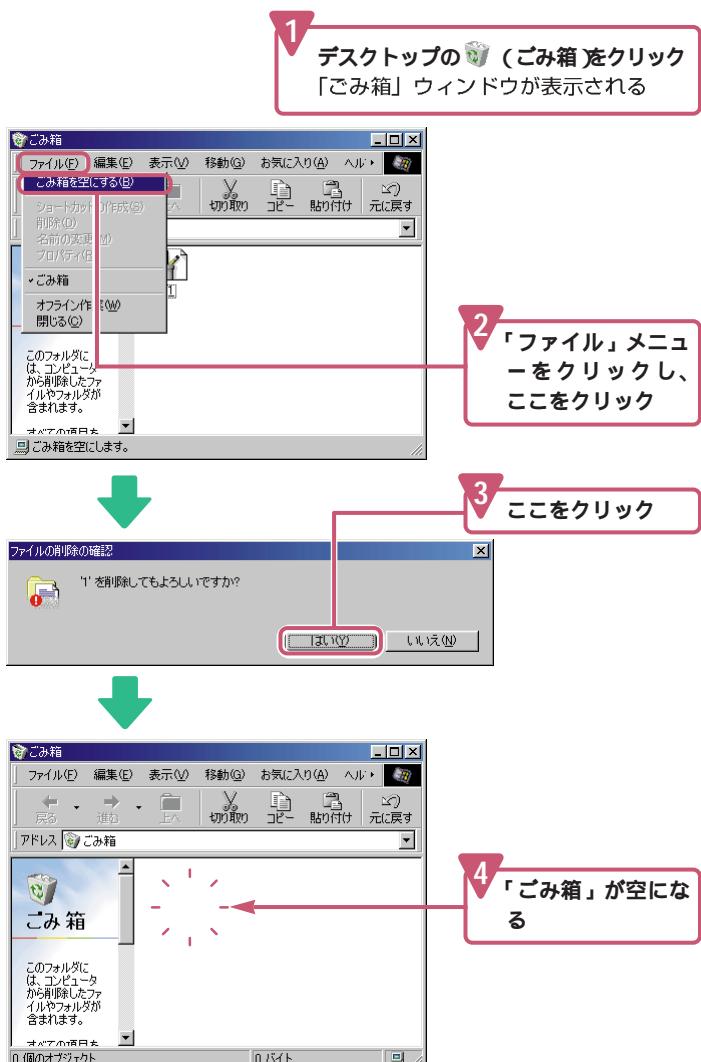
「ごみ箱」の中を空にする



重要

「ごみ箱」を空にすると元に戻せません

「ごみ箱」から削除されたファイルは、ハードディスクから完全に削除され、二度と元に戻せません。削除する前に、内容をよく確認してください。



コラム

ウィンドウを表示せずに「ごみ箱」の中を空にする

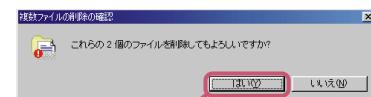
1

ここに \downarrow を合わせ、右ボタンを押す



2

表示された項目の、「ごみ箱を空にする」をクリック



3 ここをクリック

4 「ごみ箱」が空になり、
が \rightarrow に変わる



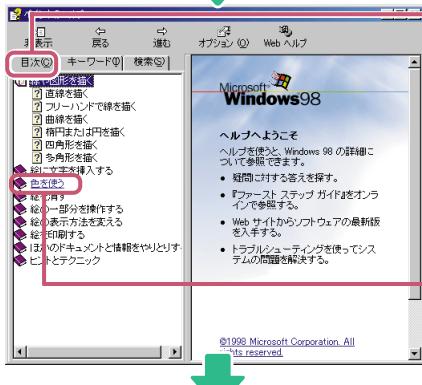
ヘルプメニューで操作方法を知る

これからやること

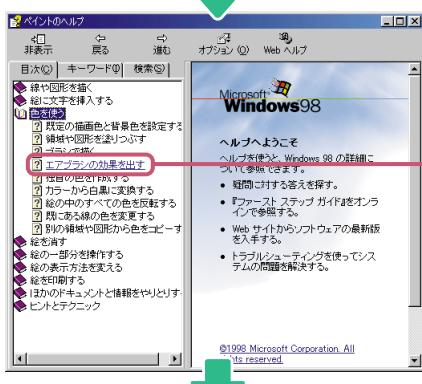
「ペイント」の使いかたについて調べてみます。



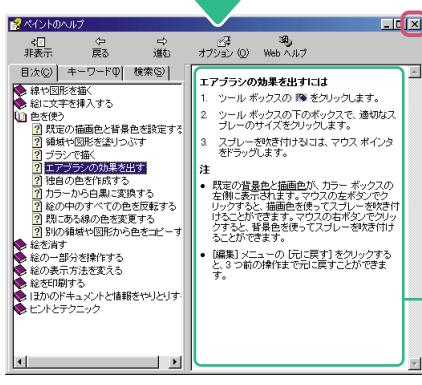
1 「ヘルプ」メニューから、ここをクリック



2 「目次」が手前になっているのを確認。違うときは、ここをクリック



3 ここをクリック



4 ここをクリック

5 ヘルプが必要なくなったらここをクリックし、ウィンドウを閉じる

手順 1 でクリックした項目の説明が表示される
ここを見ながら「ペイント」を操作することができる

ヘルプメニュー



□ ヘルプメニューから、ヘルプを見ることができた

アドバイス

ヘルプはアプリケーションにより異なります
アプリケーションによっては、ここで説明するヘルプと異なる場合があります。
その場合も、基本的な操作方法は変わりません。

アドバイス

キーワードから調べる

調べたい言葉をキーワードとして入力すると、その言葉に一番近いヘルプを探し出せます。

- 「ヘルプ」メニューの「トピックの検索」をクリック（手順 1 参照）。
- ウィンドウ上部の「キーワード」をクリック。
- 探したい語句を入力し、Enter を押す。
- ヘルプが表示されず、「該当するトピック」ウィンドウにいくつかの項目が表示されたときは、表示したい項目をクリックし、「表示」をクリック。

ヘルプが表示されます。



ヘルプボタン

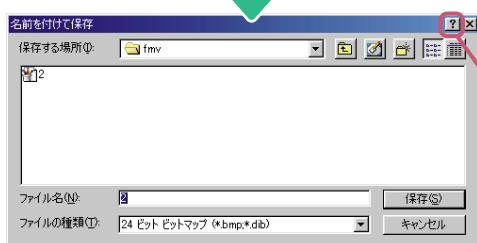
□ ヘルプボタンを使って、ヘルプを見ることができた

ヘルプボタンで操作方法を知る

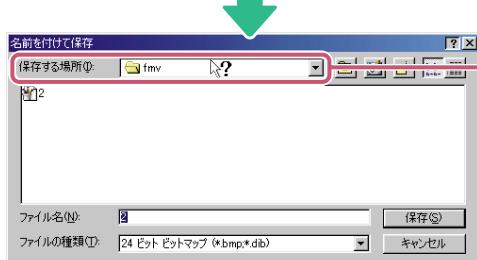
これからやること 「ペイント」で保存するときに、「保存する場所」という項目がわからなくなつたので、調べてみます。



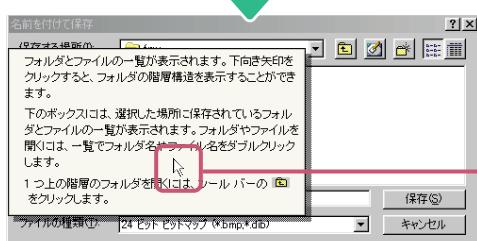
1 「ファイル」メニューから、ここをクリック



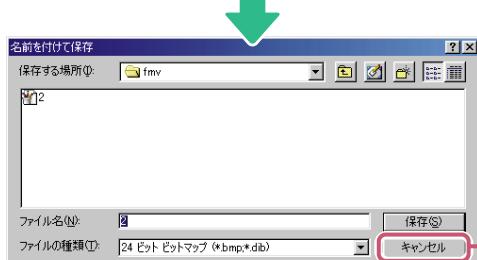
2 ? をクリック



3 → が ? に変わつたら、ここをクリック



4 ヘルプを読み終わったら、ヘルプの中をクリック



5 ここでは保存しないので、ここをクリックし、ウィンドウを閉じる

やってみよう!

ファイルの整理

※ここでは、「やってみよう！<ファイルの保存>」
(\Rightarrow P.41) で作ったファイル「test1」「test2」
を使います。

解答のヒントは次のページ

1

ハードディスク (C:) に新しいフォルダを作り、「box」と名前を付けましょう。
わからない場合は、「新しいフォルダを作る」(\Rightarrow P.43) に戻ってみましょう。

2

ファイル「test1」を、「box」フォルダにコピーしましょう。
「My Documents」フォルダにもファイル「test1」が残っていることを確認しましょう。
わからない場合は、「ファイルをコピーして控えを持つ」(\Rightarrow P.48) に戻ってみましょう。

3

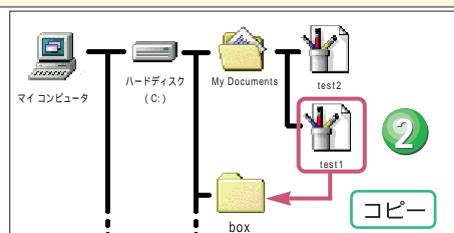
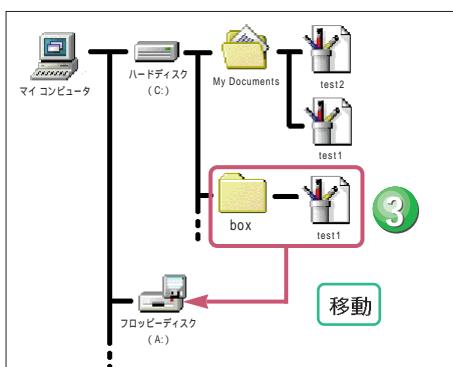
フロッピーディスク (A:) をフォーマットしましょう。
ハードディスク (C:) の「box」フォルダをフロッピーディスク (A:) に移動しましょう。
ハードディスク (C:) には「box」フォルダが残っていないことを確認しましょう。
わからない場合は、「フロッピーディスクを使うには」(\Rightarrow P.54)、「ファイルをフォルダに移動する」(\Rightarrow P.46) に戻ってみましょう。

4

フロッピーディスク (A:) の「box」フォルダを、「ごみ箱」に入れて削除しましょう。
「ごみ箱」の中には「box」フォルダがないことを確認しましょう。
わからない場合は、「いらないファイルを捨てる」(\Rightarrow P.58) に戻ってみましょう。

ワンポイント

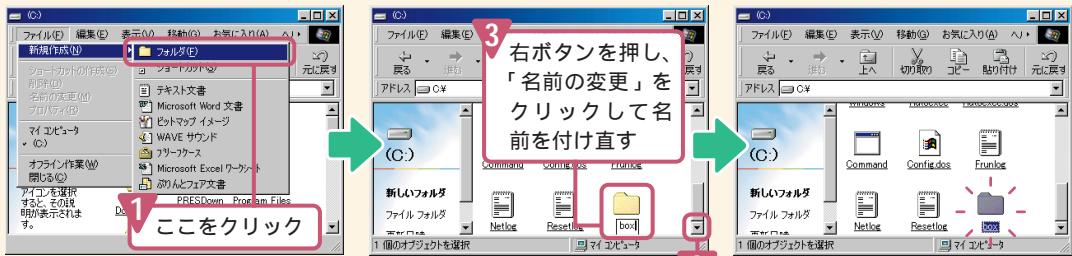
コピーや移動したときの、フォルダとファイルの関係は、次のとおりです。
コピー元や移動元、コピー先や移動先を間違えないようにしましょう。



3

解答のヒント ~やってみよう! ファイルの整理~

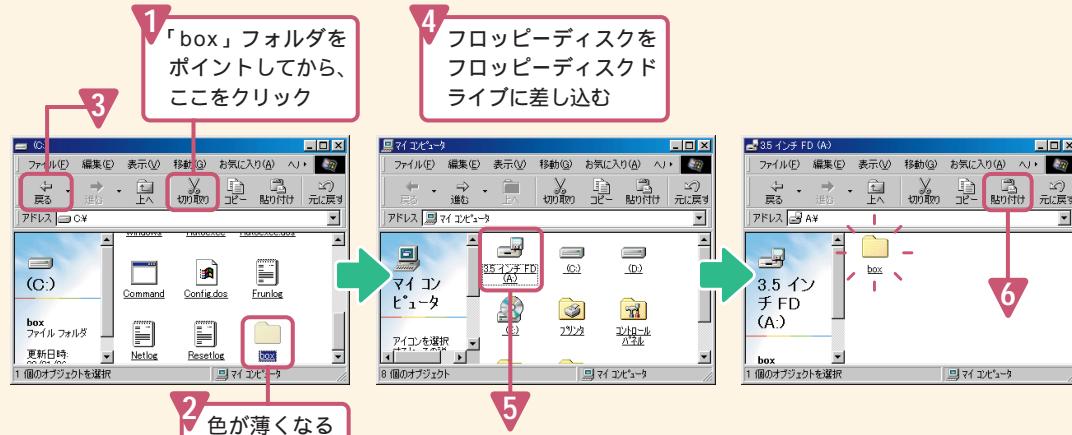
1



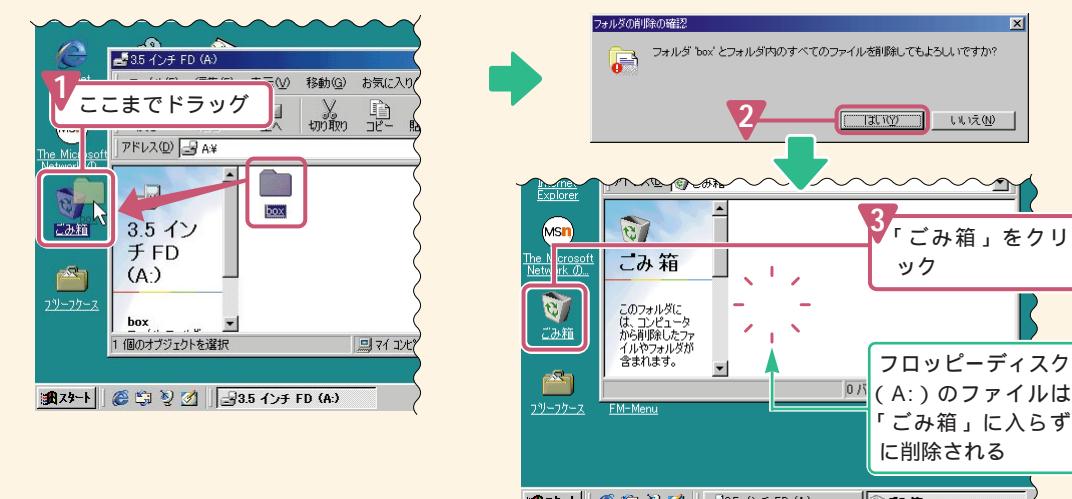
2



3



4



第4章

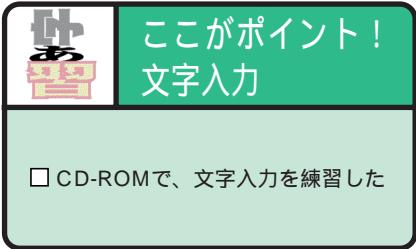


ここがポイント! 文字入力

.....
~日本語を入力したい!~

「ここがポイント！文字入力」を見てみよう.....	66
日本語の入力に必要なもの.....	68

	Word	一部
文字を入力してみよう.....	69	89
日本語入力を始めるには.....	70	90
ローマ字入力 / かな入力を切り替えるには.....	72	92
漢字を入力する.....	74	94
ひらがなを入力する.....	76	96
カタカナを入力する.....	77	97
英字を入力する.....	78	98
数字を入力する.....	80	100
文字を消すには.....	82	102
句読点や記号を入力するには.....	84	104
やってみよう！.....	87	107



「ここがポイント！文字入力」を見てみよう

『かるがるパソコン入門』の最初の画面



始めかた

ここをクリックすると始まります。



「ここがポイント！文字入力」の最初の画面

ここがポイント！文字入力

1 お使いのワープロソフト名が青くなっていることを確認
ワープロソフトが入っていない場合は「Word モデル」になります。

Step1 まずこれを知っておこう

下のボタンをクリックすると、お使いのモデル以外の説明もご覧いただけます。

一太郎モデルをお使いの方

Word モデルをお使いの方

OASYSモデルをお使いの方は、添付されているOASYSのマニュアルをご覧ください。

Step2 入力の手順をおぼえよう

Step3 練習しよう

2 Step 1 ~ 3 のいずれかをクリック

終わる

内容一覧

内容一覧

クリックすると、学習内容を一覧で見られます。見たい項目をクリックすると、その内容に進むことができます。

内容一覧	
見たい項目をクリックしてください	
Step1 まずこれを知っておこう	Step2 入力の手順をおぼえよう
<ul style="list-style-type: none"> ■ その1 入力できる文字の種類 ■ パソコンに入力できる文字の種類 ■ 全角文字・角字文字とは ■ その2 日本語入力のはじめかた ■ 日本語入力システムとは ■ 日本語入力システムの機能・入力できない状態の原因 ■ 日本語入力システムのオン・オフを切り替えるには ■ その3 かな入力とローマ字入力 ■ かな入力・ローマ字入力とは ■ 入力方法を切り替えるには 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 漢字 ■ 英字 ■ ひらがな ■ 数字 ■ カタカナ ■ 文字の消しかた
Step3 練習しよう	
<ul style="list-style-type: none"> ■ 漢字 ■ ひらがな ■ 数字 ■ カタカナ 	
<input type="button" value="閉じる"/>	

終わりかた

終わる をクリックすると、

『かるがるパソコン入門』の最初の画面に戻ります。

初めての方はここからスタート！



ここに表示される画面は、CD-ROMの中だけの練習用画面です。

説明内容の切り替えボタン

内容をすべて終えると、ボタンに **完了** マークが付きます。

要点

クリックすると、Step 1、Step 2 のまとめがご覧いただけます。

ひととおり見終わったらここでおさらいしましょう。

ヒント

クリックすると、文字入力のスキルアップに役立つ内容がご覧いただけます。

一時停止

クリックすると、その時点で見ている画面が止まります。もう一度押すと、再開します。

終わる

クリックすると、「ここがポイント！ 文字入力」の最初の画面に戻ります。

入力のしかたを学習しよう！



このようにキーに色が付いて、どのキーを押せばいいかがわかります。色が付いたらキーボードのキーを押しましょう。

学習の成果を試してみよう！



完了 マークがStep 3のすべての切り替えボタンに付くと、プレゼントがもらえます！

もらったあとは

◆◆ P.114 「CD-ROMの中でもらったプレゼントを使う」参照

練習のしかたを見る

クリックすると、練習方法の説明と設定を変える画面が表示されます。練習方法がわかつたら **閉じる** をクリックして練習をはじめましょう。

練習のしかた

Step3では、Step2で学習した入力を確認して練習します。「入力してみましょう」のウィンドウに出来る文字を入れてください。

最後まで間違えずに入力できると、「ごい！ 完璧です」と表示されます。間違ったキーを押すと「間違ったキーを押しました」と表示されます。

設定を変えるときは、□をクリックし[変更]をクリックしてください。

練習のしかたがわかったら、[閉じる]をクリックして練習を始めましょう！

変更するときは、□をクリックし□にします。



日本語入力システム

日本語の入力に必要なものを知った
 自分はどれを使うのかわかった

「ここがポイント! 文字入力」 Step 1

日本語の入力に必要なもの

パソコンで日本語を入力するには「日本語入力システム」というのを使います。

お使いのパソコンに入っているワープロソフト名を確認してから、学習を進めましょう。



日本語入力システム

パソコンで漢字やひらがな、カタカナなどを入力するときに必要なもの。表中のようなツールバー（機能を選択するボタンが並んだもの）で表されます。

ワープロソフト名	日本語入力システム
ワード Word	エムエスアイエムイー MS-IIMEを使います
ワープロソフトなし	エートック ATOKを使います
一太郎	オーエーゲー OAKを使います
オアシス OASYS	オーエーゲー OAKを使います



P.69へ



P.89へ

◆◆ OASYSのマニュアルまたはOAKのヘルプ参照



コラム

パソコンで入力できる文字の種類は?

日本語が入力できる状態
(=日本語入力システムを使っている)
右の文字の種類すべてが入力できます。

漢字	ひらがな	カタカナ	英字	数字
漢	あ	力	A	3

全角文字

カ	A	3
---	---	---

半角文字

日本語が入力できない状態
(=日本語入力システムを使っていない)
半角の英字や数字が入力できます。



Word

をお使いの方へ

ワープロソフトが入っていないパソコンをお使いの方もこちら

文字を入力してみよう

日本語入力を始めるには	70
ローマ字入力 / かな入力を切り替えるには	72
漢字を入力する	74
ひらがなを入力する	76
カタカナを入力する	77
英字を入力する	78
数字を入力する	80
文字を消すには	82
句読点や記号を入力するには	84
やってみよう！	87

4

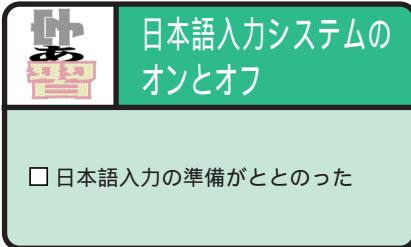


これは便利! キーボードテンプレート (DESKPOWERのみ)

『お役立ちシート』から「キーボードテンプレート」部分を切り取って、キーボードにのせて使います。

文字入力がとっても楽になったわ!



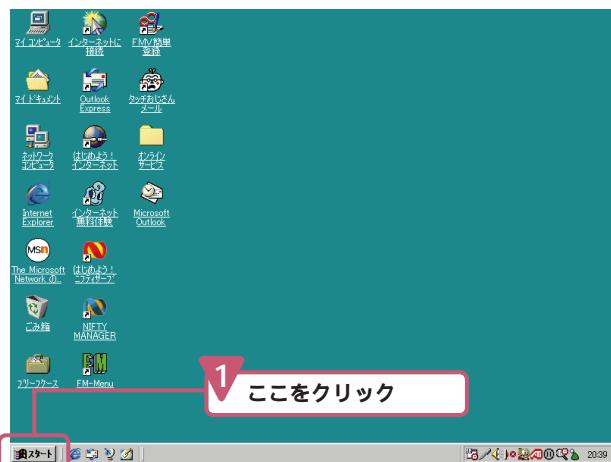


□ 日本語入力の準備がととのった

「ここがポイント！ 文字入力」 Step 1

日本語入力を始めるには

「メモ帳」を始めます。



アドバイス

アプリケーションの始めた / 終わりかた

始めかた

- ▶ P.18
「スタート」ボタンからアプリケーションを開始する」参照
 - 終わりかた
 - ▶ P.21
「アプリケーションを終了する」
参照



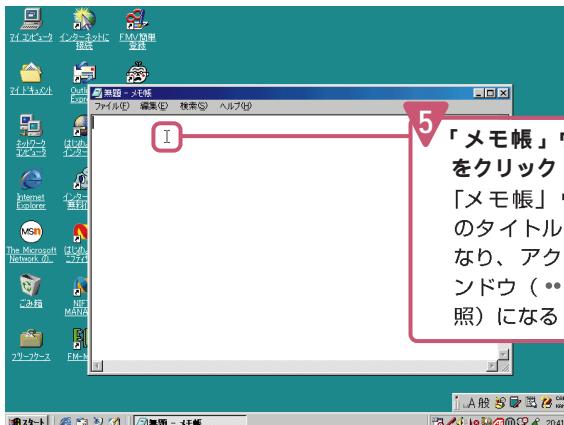
コラム

「日本語入力システム」と アプリケーションの関係

日本語入力システムは1つのアプリケーションと対になって働きます。

たとえば「メモ帳」で日本語入力システムをオンにしていても、「メモ帳」を終わらせてしまうと、オフになってしまいます。アプリケーションを始めるたびに、日本語入力システムをオンにすることを忘れずに！

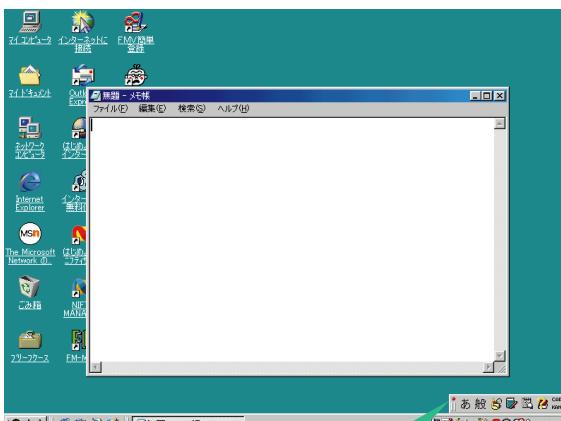
「日本語入力システム」を使える状態にします。



- 5 「メモ帳」 ウィンドウをクリック
「メモ帳」 ウィンドウのタイトルバーが青くなり、アクティブウィンドウ (☞ P.27 参照) になる



- 6 墓碑/を1回押す



- 7 ここが赤くなる



アドバイス

なぜアクティブウィンドウにする？
アプリケーションを使って入力するときは、これからどのウィンドウで入力するのかをパソコンに伝える必要があります。ここでは「メモ帳」ウィンドウで文字を入力するので、「メモ帳」ウィンドウをアクティブウィンドウにします。

「メモ帳」ウィンドウが狭くて使いにくいときは
「メモ帳」ウィンドウの右上にある
□（最大化ボタン）をクリックし、
ウィンドウを画面一杯に広げてから入力しましょう。（☞ P.22 参照）

コラム

文書作成用のいろいろな
アプリケーション

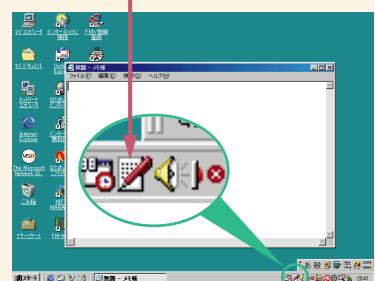
本パソコンでは、「メモ帳」以外にもワードパッドや、ワープロソフト（Word、一太郎、OASYS）が用意されている機種もあります。これらのアプリケーションを使うと、イラストや表を入れたり、文字を修飾したりでき、見映えの良い文書が作成できます。

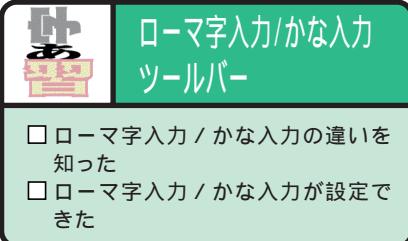
アドバイス

オフ（使えない状態）にするには
もう一度墓碑/を1回押します。

オン／オフの状態を別の方法で見分けるには

が表示・・・オン
 が表示・・・オフ





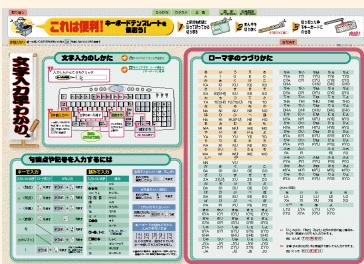
アドバイス

ご購入時には「ローマ字入力」に設定されています

「ローマ字入力」を使う場合は、
• P. 74 「漢字を入力する」にお進みください。

ローマ字入力の方は必見！
『お役立ちシート』

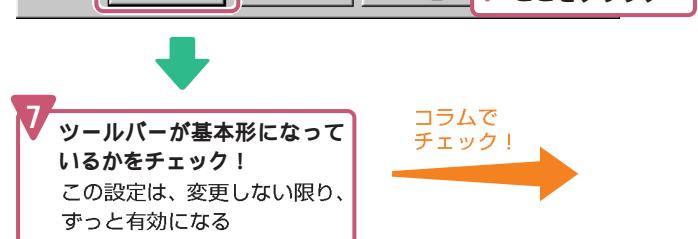
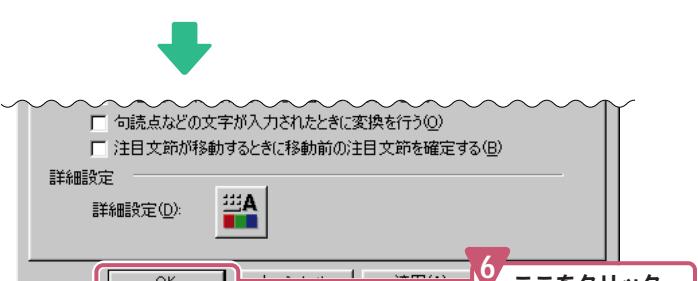
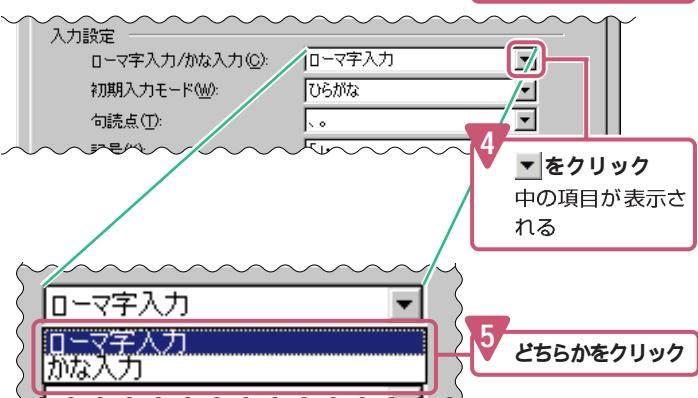
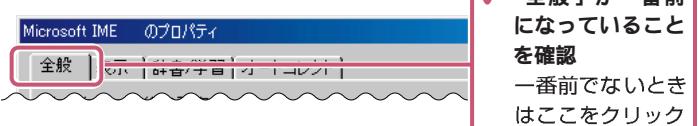
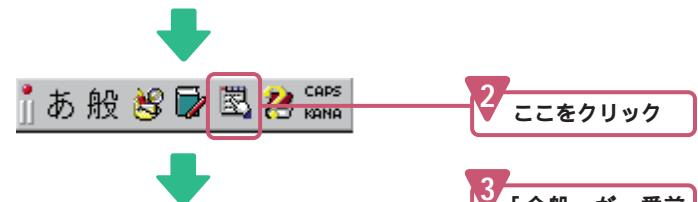
ローマ字のつづりかたがわからないときは、このシートですぐに解決！



「ここがポイント！ 文字入力」 Step 1

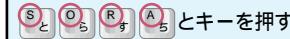
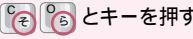
ローマ字入力 / かな入力を切り替えるには

1 「メモ帳」ウィンドウがアクティブウィンドウ（▶ P. 71 参照）になっていることを確認



 コラム

「ローマ字入力」と「かな入力」はここが違う！

	長 所	短 所
ローマ字入力 例)そら と入力するとき 	英字を入力する場合と日本語を入力する場合の両方とも、英字を探してキーを押すので、 ・英字のキーの位置だけを覚えればよい	日本語を入力する場合、ローマ字のつづりに従ってキーを押すので、 ・キーを押す回数が多くなる ・ローマ字のつづりを覚える必要がある
かな入力 例)そら と入力するとき 	日本語を入力する場合、キーに刻印されているひらがなを探してキーを押すので、 ・キーを押す回数が少なくて済む ・押すキーをキーの刻印で見つけられる	英字を入力する場合は英字、日本語を入力するときはひらがなを探してキーを押すので、 ・英字とひらがな両方のキーの位置を覚える必要がある

ツールバーの使いかた

ツールバーに並んでいるボタンをクリックすると、いろいろな機能が使えます。

日本語入力システムをオンにしたい

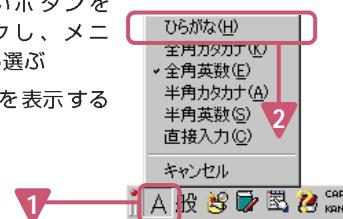
オン／オフを切り替えるには、ここをクリック（赤色がオン）

ツールバーを移動したい

ここにマウスポインタを合わせて↑↓になったらドラッグ

ツールバーの表示を変えたい

変えたいボタンをクリックし、メニューから選ぶ
例) あ を表示するには



文字入力の説明（ヘルプ）を見たい

ここをクリックし、「目次とキーワード」をクリック

ローマ字入力／かな入力を切り替えたい

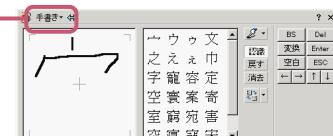
⇒ P.72 参照

読みかたのわからない文字や記号、特殊文字を入力したい

ソフトキーボードアプレット



手書きアプレット


 コラム

これがツールバーの基本形！

ローマ字入力の場合



かな入力の場合



漢字

□「太陽」と入力できた

用語 カーソル

点滅している | (たて棒) のこと。カーソルの位置から文字が入力できます。

!! 入力できない！

⇒ P.73 「コラム」でツールバーの状態をチェック！

ローマ字入力の場合

T A I Y O U

かな入力の場合

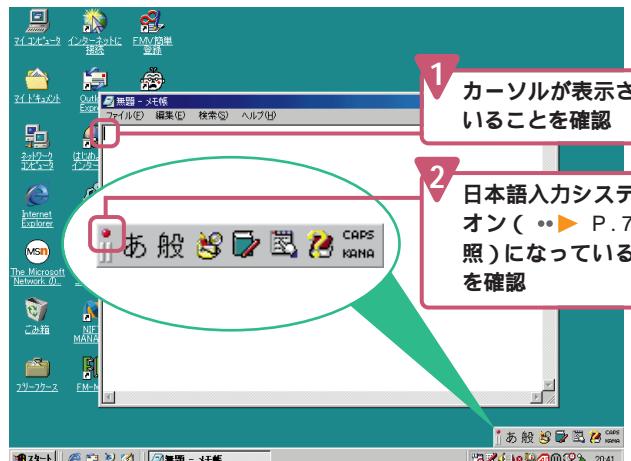
た い よ う

!! 入力を間違えた！

⇒ P.82 「文字を消すには」参照

「ここがポイント！ 文字入力」 Step 2

漢字を入力する

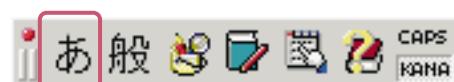


3 ツールバーを確認する

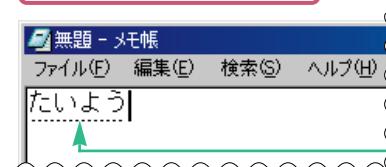
ローマ字入力の場合



かな入力の場合



4 たいよう と入力する



5

または [変換] を押す

太陽

変換中 太下線が表示される

設定により、文字に色が付きます。



6

[Enter] を押す

太陽

確定後 太下線が消える

アドバイス

変換って何？

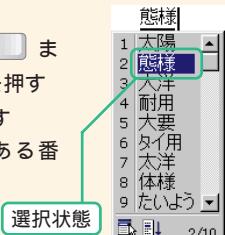
日本語入力では、まずひらがなを入力してから、漢字やカタカナに変えます。この操作のことを「変換」といいます。

ほかの漢字に変えたいときは

または [変換] を数回押すと、候補の一覧が表示されます。

<選びかた>

- 続けて、または [変換] を押す
- [F7] を押す
- 文字の横にある番号を入力



確定って何？

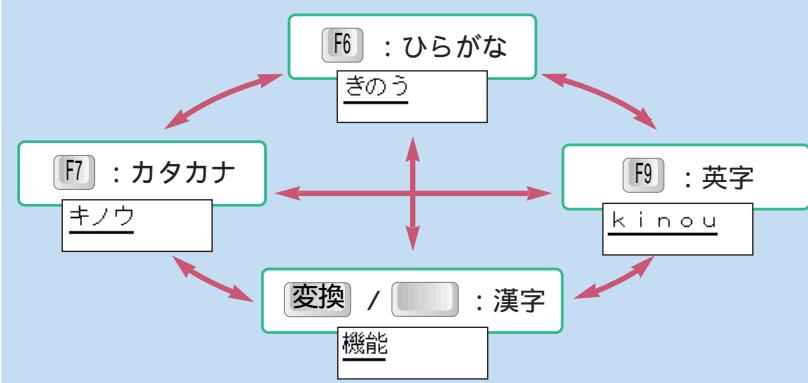
日本語入力では、「入力中の文字をこれで決定する」とパソコンに伝えます。この操作のことを「確定」といいます。

コラム

変換は自由自在！

入力した文字は一度変換しても、確定するまで自由自在に変換できます。いろいろな変換を試してみましょう！

ローマ字入力の場合



かな入力の場合





ひらがな

□「こうげん」と入力できた

!?

入力できない！

- P.74の手順①～②をチェック！
- P.73「コラム」でツールバーの状態をチェック！

ローマ字入力の場合

K O U G E N N

「ん」を入力するときは[N]を2回押します。

かな入力の場合

こ う け ん

 コラム

[Enter]には「確定」以外の働きもあります

たとえばワープロソフトなどで、文字を確定したあと、もう一度[Enter]を押すと改行され、次の行にカーソルが移ります。

ひらがなを入力する

1 ツールバーを確認する

ローマ字入力の場合



かな入力の場合



あ になっていないときは
[Caps Lock] を押す

2 こうげんと入力する



3 [Enter]を押す



「ここがポイント！文字入力」 Step 2

カタカナを入力する

カタカナ



□「テーブル」と入力できた

1 ツールバーを確認する

ローマ字入力の場合



かな入力の場合



あ になっていない
ときは
[Caps Lock] を押す

2 てーぶる と入力する



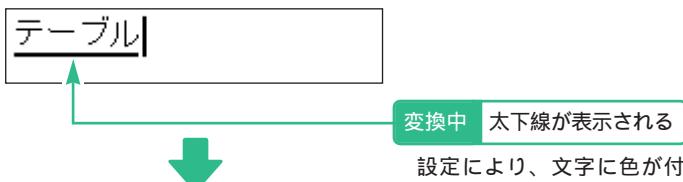
!？ 入力できない！

- ▶ P.74の手順 1 ~ 2 をチェック！
- ▶ P.73「コラム」でツールバーの状態をチェック！

ローマ字入力の場合

T E テ B U R U
かな入力の場合
て い ふ る

3 F7 を押す



4 Enter を押す



アドバイス

半角にしたいときは

F8 を押します。

変換 または F7 でも
カタカナに変換できます

「パソコン」や「インターネット」などの一般的なカタカナ言葉は、漢字と同じように 変換 または F7 でカタカナに変換できます。

また、一般的でない言葉も、一度 F7 や F8 でカタカナに変換し、確定しておけば、次からは 変換 または F7 で変換できるようになります。



英字

□「music」と入力できた

ローマ字入力の場合は ▶ P.78へ
かな入力の場合は ▶ P.79へ

「ここがポイント！ 文字入力」 Step 2

英字を入力する

ローマ字入力の場合

かな入力の場合は ▶ P.79へ

!？ 入力できない！

- ▶ P.74の手順 ① ~ ⑦ をチェック！
- ▶ P.73「コラム」でツールバーの状態をチェック！

アドバイス

半角の英字にしたいときは

F10 を押します。

大文字 / 小文字に変えたいときは

全角の英字のときは F9 を、半角の英字のときは F10 を続けて押すと、次のように大文字、小文字を変換できます。

<全角で変換する場合>

j a p a n(すべて小文字)

↓ F9

J A P A N(すべて大文字)

↓ F9

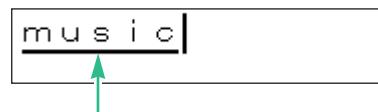
J a p a n(頭文字のみ大文字)

F9

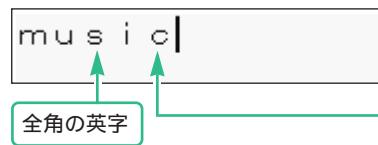
1 M U S I C と順に押す



2 F9 を押す



3 Enter を押す



コラム

半角の英字をたくさん入力するときは、「オフ」にしてスピードアップ！

半角の英字は、日本語入力システムが「オフ」（使わない状態）でも入力できます。

「オフ」にすれば、変換の操作などが省略でき、入力がスピードアップします。

英文レターの作成など、半角の英字をたくさん入力するときは「オフ」にして入力しましょう。

かな入力の場合

ローマ字入力の場合は ..▶ P.78へ

1 ツールバーを確認する

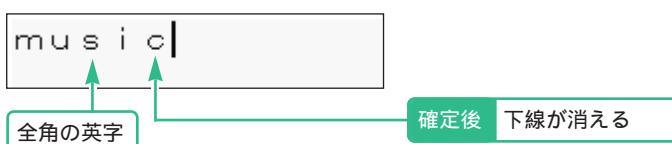


A にならないときは
CapsLock
英数 を押す

2 M U S I C と順に押す



3 Enter を押す



!? 入力できない！

- ▶ P.74 の手順 1 ~ 2 をチェック！
- ▶ P.73 「コラム」でツールバーの状態をチェック！

アドバイス

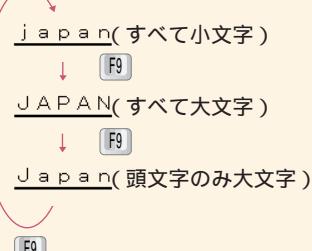
半角の英字にしたいときは

文字のキーを押したあと、F10 を押します。全角に戻すときは F9 を押します。

大文字 / 小文字に変えたいときは

全角の英字のときは F9 を、半角の英字のときは F10 を続けて押すと、次のように大文字、小文字を変換できます。

<全角で変換する場合>



4

コラム

英字の大文字と小文字の入力方法は目的に合わせて選ぼう！

大文字 / 小文字のどちらかを連続して入力するには

ご購入時には、最初に小文字が入力される状態になっています。目的の入力状態に切り替えてから入力すると、変換の操作が省略でき、便利です。

1 状態を確認



キーボード右上にある、Caps Lock のランプをチェック！
点灯...大文字
消灯...小文字



状態表示LCDをチェック！

△がある...大文字
△がない...小文字

2 切り替えるときは、Shift を押しながら、CapsLock を1回押す

3 文字を入力する

<入力例>
J A P A N (大文字だけで)
j a p a n (小文字だけで)

大文字と小文字を混ぜて入力するには

必要なときだけ、入力状態を一時的に切り替える方法を使いましょう。

<入力例>

Shift を押しながら、W を押す
W i n d o w s (最初だけ大文字)



数字

□「794」と入力できた

ローマ字入力の場合は …▶ P.80へ
かな入力の場合は …▶ P.81へ

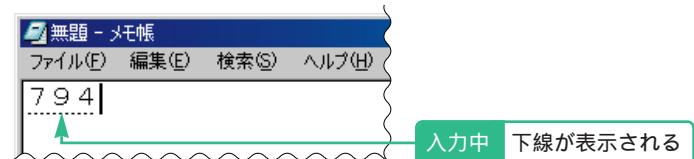
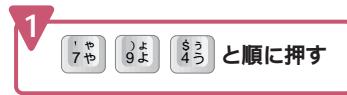
数字を入力する

ローマ字入力の場合

かな入力の場合は …▶ P.81へ

!? 入力できない！

- …▶ P.74の手順 1 ~ 7 をチェック！
- …▶ P.73「コラム」でツールバーの状態をチェック！



アドバイス

半角の数字にしたいときは

文字のキーを押したあと F10 を押します。全角に戻すときは F9 を押します。

数字の入力はテンキーが便利！

キーボードの数字のキーが集まっている部分を「テンキー」といいます。
数字を続けて入力するときは、テンキーを使って、スピードアップ！

DESKPOWER

キーボードの右側にあります。
テンキーを使って入力するときは、
1. キーボード右上のNumLockのランプをチェック！

点灯…入力できる状態
消灯…入力できない状態

2. 状態を切り替えるときは、 Num Lock を押す

BIBLO

キーの前面に数字が刻印されている部分です。

テンキーを使って入力するときは、
1. 状態LCDをチェック！

ある…入力できる状態
ない…入力できない状態

2. 状態を切り替えるときは、 Num Lk を押す



コラム

全角文字と半角文字の違いにご用心！

パソコンで入力できる文字には、「全角文字」と「半角文字」の2種類があります（…▶ P.68「コラム」参照）
「全角文字」とはパソコンで漢字やひらがなを表すときに使われる大きさの文字のことです。そして全角文字の横幅が半分になった文字を「半角文字」といいます。漢字やひらがなには半角文字はありません。

かな入力の場合

ローマ字入力の場合は ... ▶ P.80へ

1 ツールバーを確認する

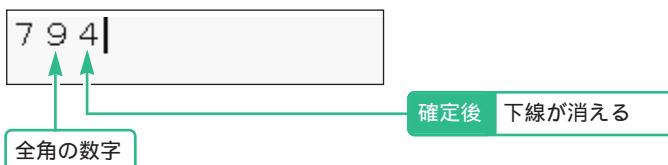


A にならないときは
Caps Lock を押す

2 ① ② と順に押す



3 Enter を押す



全角の数字

全角と半角が混在すると、下のように横幅が違ってきます。
入力するときは全角と半角の違いに気をつけましょう。



! 入力できない！

① P.74 の手順 ① ~ ② をチェック！

② P.73 「コラム」でツールバーの状態をチェック！

アドバイス

半角の数字にしたいときは

文字のキーを押したあと F10 を押します。
全角に戻すときは F9 を押します。

数字の入力はテンキーが便利！

キーボードの数字のキーが集まっている部分を「テンキー」といいます。
数字を続けて入力するときは、テンキーを使って、スピードアップ！

テンキーを使う場合、手順 ① の操作は必要ありません。

DESKPOWER

キーボードの右側にあります。

テンキーを使って入力するときは、

1. キーボード右上のNumLockのランプをチェック！
点灯...入力できる状態
消灯...入力できない状態

2. 状態を切り替えるときは、 Num Lock を押す

BIBLO

キーの前面に数字が刻印されている部分です。

テンキーを使って入力するときは、
1. 状態LCDをチェック！

△がある...入力できる状態
△がない...入力できない状態
2. 状態を切り替えるときは、 Num Lk を押す



文字の修正 文字の削除

□ 間違えた文字を修正できた

「ここがポイント！ 文字入力」 Step 2

文字を消すには

入力中に修正する

入力中の修正に使うキー

- Esc** : 入力中の文字をすべて消す
- Delete** : カーソルの右の文字を消す
- Back Space** : カーソルの左の文字を消す
- ←** : カーソルを移動

例) 入力中の文字をすべて取り消す場合

(ぱそこか)

1

Esc を押す



|

文字がすべて消える

例) 入力中の文字を一字消して、入力し直す場合

(ぱそこか)

1

Back Space を押す



(ぱそこ)

カーソルの左の文字が消える



(ぱそこん)

2

文字を入力し直す

変換中に修正する

変換中の修正に使うキー

- Esc** : 変換した文字を元の読みに戻す

例) カタカナに変換した文字を元の読みに戻す場合

ニユウモン

1

Esc を押す



にゅうもん

元の読みに戻る

2

このあと修正する場合は、上記
の「入力中に修正する」参照

確定後に修正する

例) 「パソコン入門」と入力して確定したあと、「ン」を一字削除する場合



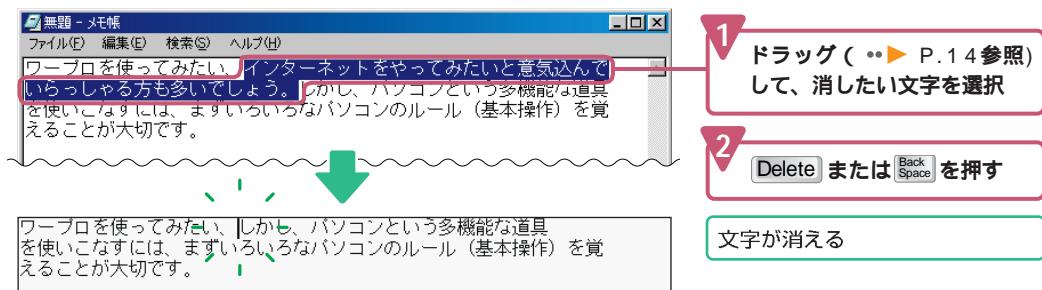
確定後の修正に使うキー

[Delete]	カーソルの右の文字を消す
Back Space	カーソルの左の文字を消す
[Shift] [Delete]	カーソルを移動

コラム

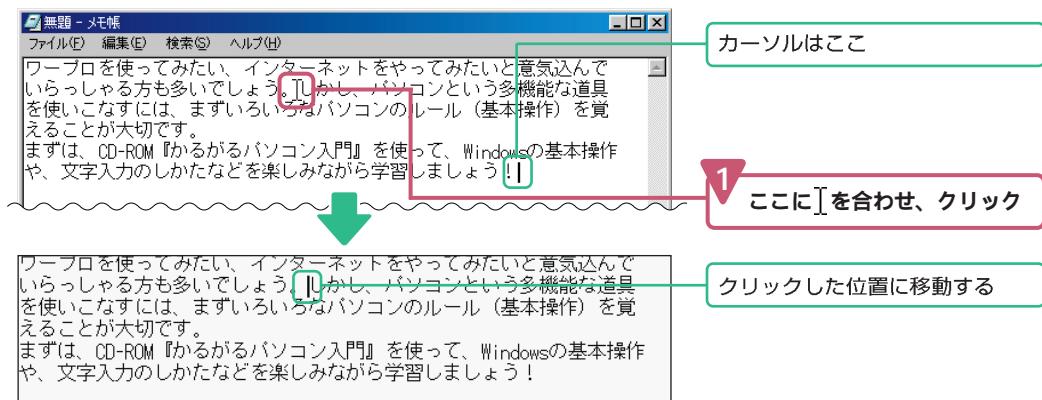
文字をたくさん消したい！

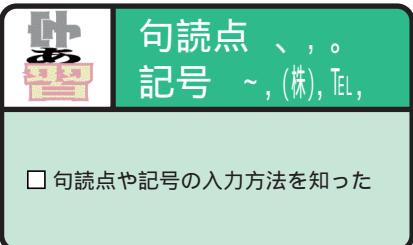
文字をたくさん消す場合には、ドラッグを使って文字を選択し、一度に消しましょう。文字の選択に失敗した場合は、そのままドラッグをやり直します。



確定後のカーソルの移動にはマウス（またはフラットポイント）も使える

長い文章の途中の文字を消す場合など、カーソルを大きく移動させたいときは、マウス（またはフラットポイント）を使いましょう。





「ここがポイント！ 文字入力」 ヒント

句読点や記号を 入力するには

ローマ字入力 キーを使って入力する

入力したい文字	キーの操作
、（読点）	〔ね〕を押す
。 （句点）	〔る〕を押す
・（中黒）	〔め〕を押す
ー（長音）	〔エ〕を押す

入力したい文字	キーの操作	
ー（ハイフン／マイナス）	〔エ〕を押す	※1 ※2
！	Shift + 〔いぬ〕を押す	
？	Shift + 〔くめ〕を押す	
「『【（	〔フ〕を押す	※1
』』】）	〔カ〕を押す	※1

表中の + 記号は、前述のキーを押しながら、後述のキーを1回押す動作を表しています。

- 表示されないときは [変換] または [変換] を押して変換します。
- DESKPOWERをお使いの場合は、テンキー右上の [.] を押しても入力できます。



キー表面の文字を打ち分けるには <ローマ字入力の場合>

キーの表面には、いくつかの文字や記号が刻印されています。
これらを打ち分ける場合、きまりを知っておく必要があります。
「?」「!」「%」などを入力する際には、このきまりに従って入力しましょう。

ローマ字入力は、原則としてキーの左側の文字を使用します。

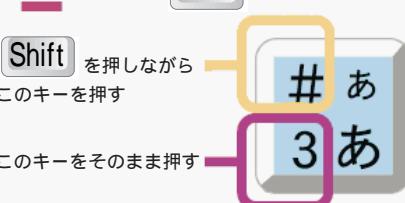
キーの左側の文字
を使用します。

キーの右側は
かな入力で使用します。

上段と下段の文字は、Shift で打ち分けます。

Shift を押しながら
このキーを押す

このキーをそのまま押す



キーを使って入力する

かな入力

入力したい文字	
ひらがなが入力できる状態	
を	Shift + を押す
小さい「っ」	Shift + を押す
、（読点）	Shift + を押す
。 （句点）	Shift + を押す
、（濁点）	
。 （半濁点）	
・（中黒）	Shift + を押す
ー（長音）	
「『【（	Shift + を押す
』』】）	Shift + を押す

入力したい文字	
英字が入力できる状態	
ー（ハイフン／マイナス）	を押す
！	Shift + を押す
？	Shift + を押す

表中の + 記号は、前述のキーを押しながら、後述のキーを1回押す動作を表しています。

- 表示されないときは**変換**または**□**を押して変換します。
- DESKPOWERをお使いの場合は、テンキー右上の**[.]**を押しても入力できます。

コラム

キー表面の文字を打ち分けるには <かな入力の場合>

キーの表面には、いくつかの文字や記号が刻印されています。

これらを打ち分ける場合、きまりを知っておく必要があります。

「？」「！」、「を」、小さい「あ」「っ」「や」「よ」などを入力する際には、このきまりに従って入力しましょう。

左側と右側の文字は、入力状態を切り替えることで打ち分けます。



上段と下段の文字は、**Shift**で打ち分けます。



読みで入力する

次の文字は、漢字と同じように、読みを入力して変換して確定の順に入力します。

入力したい文字	読み
～	から Shift + ウィーを押す (かな入力のときは英字の入力状態に切り替えてください)
→←↑↓ ⇌⇒	やじるし
“ ” () 「 」『 』【 】	かっこ
(株)	かぶ
〒	ゆうびん
〒	でんわ
々 //	おなじ
ヶ	け／か

入力したい文字	読み
①～⑩ I～X	いち, に, さん…(以降同様) 数字のキーを押す
○●○	まる
■□◆◇	しかく
△▲▽▼・・・	さんかく
☆★※	ほし
×	ばつ／かける
°C ¥ \$ ₪ £ % ℮ m²	たんい
— \ ^ ∫ α Ω	きごう

表中の + 記号は、前述のキーを押しながら、後述のキーを1回押す動作を表しています。

その他には

空白を入力したい(例: あ_き)
前の文字を確定したあと、Space を押す
行を変えたい(改行)
前の文字を確定したあと、Enter を押す

他の記号を入力したい
ツールバーの文字一覧アプレット (◆▶ P.73「コラム」参照) から、入力できます。
(チルダ)を入力したい
日本語入力システムをオフにして、Shift を押しながら、ウィーを押します。

キーボードの刻印どおりに入力できない文字

「¢」「£」「₹」「₪」「々」「ヶ」「～」「؎」「؎؎」などの文字は、一般的な規格により、キーボードに刻印はされていますが、そのキーを押しても入力できません。これらの文字は、上記の表のように、読みを入力して変換すれば、入力できます。また、ツールバーの文字一覧アプレット (◆▶ P.73「コラム」参照) などからも入力することができます。

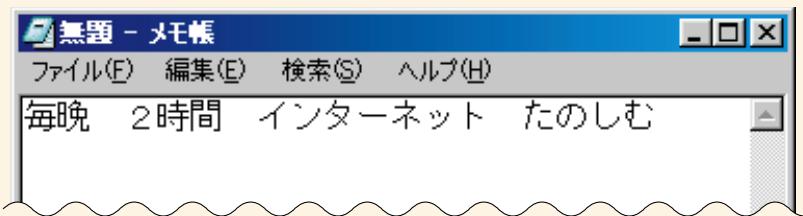
やってみよう!

文字入力

解答のヒントは次のページ

1

単語を入力してみましょう。



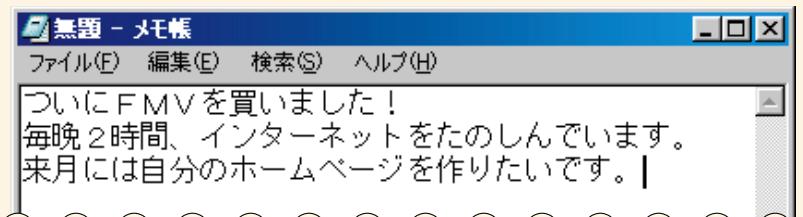
わからない場合は、 P.74～P.86に戻ってみましょう。

ワンポイント

空白を入力するときは、確定したあと、 を押します。

2

文章を入力してみましょう。



ワンポイント

一般的なカタカナ言葉は、漢字と同じように **変換** または で変換して入力できます。
変換のタイミングは、文節で行うのがお勧めです。

文節の区切り

来月には自分のホームページを作りたいです。|

4

解答のヒント ~やってみよう！ 文字入力~

1

次のように入力します。

まいばん

[変換] または [Enter]

[Enter]

毎晩

2じかん

[変換] または [Enter]

[Enter]

2時間

いんたーねっと

[F7]

[Enter]

インターネット

たのしむ

[Enter]

たのしむ

2

行をえるときは、確定したあと、 [Enter] を押します。



コラム

入力をスピードアップするには

目的の漢字に変換されたら、すぐに次の文字を入力すると、変換中の文字が確定され、 [Enter] を押す操作を省略できます。

変換の区切りを変えることもできる！

文章はまとめて変換することもできます。

しかし、思いどおりに文節が区切られないことがあります。

その場合は、次のように変換の区切りを変えて、変換し直します。

例)「私と影」を「私トカゲ」に変換し直す場合

私と影



わたしと影



私と影



私とかげ



私トカゲ

1 「わたしとかげ」と入力し、 [変換] または [Enter] を押す

2 「と」は「わたし」の文節に含めないため、 [Shift] を押しながら [Space] を押し、文節を短くする

3 [変換] または [Enter] を押すと、「私」と変換される

4 [Space] を押してカーソルを「と」まで移動したあと、 [Shift] を押しながら、 [Space] を押して、文節を「とかげ」まで延ばす

5 [F7] を押すと、「トカゲ」と変換される



をお使いの方へ

.....
文字を入力してみよう

- Word の場合 ••▶ P.69 へ
- ワープロソフトなし

日本語入力を始めるには	90
ローマ字入力 / かな入力を切り替えるには	92
漢字を入力する	94
ひらがなを入力する	96
カタカナを入力する	97
英字を入力する	98
数字を入力する	100
文字を消すには	102
句読点や記号を入力するには	104
やってみよう！	107

4



これは便利! キーボードテンプレート
(DESKPOWERのみ)

『お役立ちシート』から「キーボードテンプレート」部分を切り取って、キーボードにのせて使います。

文字入力がとっても楽になったわ!





日本語入力システムの オンとオフ

□ 日本語入力の準備がととのった

アドバイス

アプリケーションの始めかた／終わりかた

始めかた

- P.18 「「スタート」ボタンからアプリケーションを開始する」参照

終わりかた

- P.21 「アプリケーションを終了する」参照

コラム

「日本語入力システム」と アプリケーションの関係

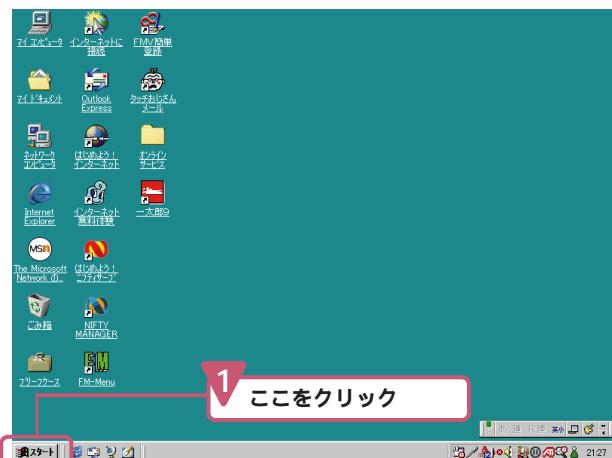
日本語入力システムは1つのアプリケーションと対になって働きます。

たとえば「メモ帳」で日本語入力システムをオンにしていても、「メモ帳」を終わらせてしまうと、オフになってしまいます。アプリケーションを始めるたびに、日本語入力システムをオンにすることを忘れずに！

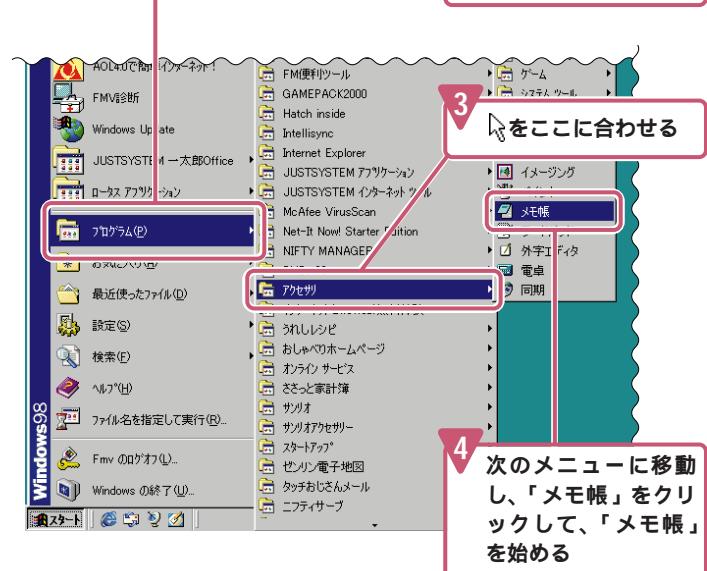
「ここがポイント！文字入力」 Step 1

日本語入力を 始めるには

「メモ帳」を始めます。



1 ここをクリック

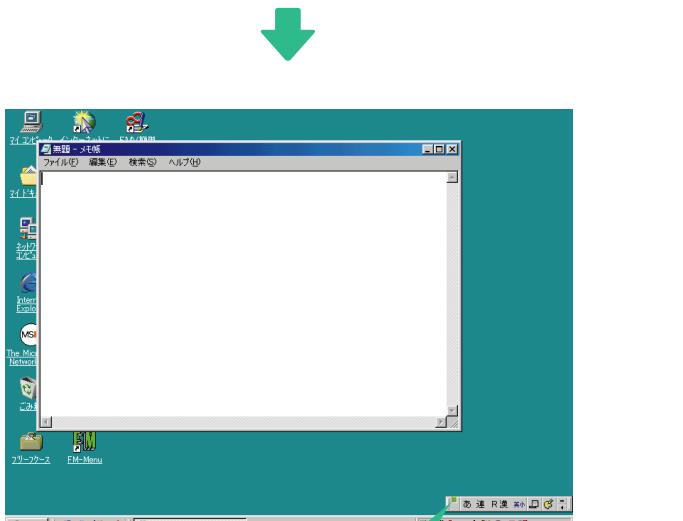
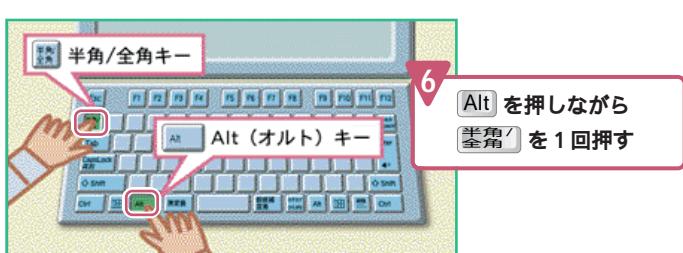
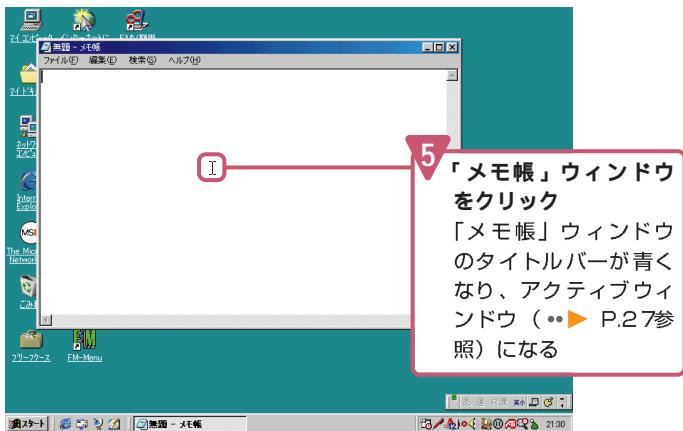


2 をここに合わせる

3 をここに合わせる

4 次のメニューに移動
し、「メモ帳」をクリックして、「メモ帳」
を始める

「日本語入力システム」を使える状態にします。



日本語入力システムがオン！
(使える状態)

アドバイス

なぜアクティブ ウィンドウにする？

アプリケーションを使って入力するときは、これからどのウィンドウで入力するのかをパソコンに伝える必要があります。ここでは「メモ帳」 ウィンドウで文字を入力するので、「メモ帳」 ウィンドウをアクティブ ウィンドウにします。

「メモ帳」 ウィンドウが狭くて使いにくいときは
「メモ帳」 ウィンドウの右上にある
□ (最大化ボタン) をクリックし、
ウィンドウを画面一杯に広げてから入
力しましょう。(◆ P.22 参照)

コラム

文書作成用のいろいろな
アプリケーション

本パソコンでは、「メモ帳」以外にもワードパッドや、ワープロソフト (Word、一太郎、OASYS) が用意されている機種もあります。これらのアプリケーションを使うと、イラストや表を入れたり、文字を修飾したりできて、見映えの良い文書が作成できます。

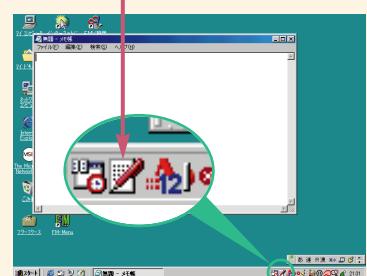
アドバイス

オフ (使えない状態) にするには

もう一度 Alt を押しながら 【全角】を
1回押します。

オン / オフの状態を別の方法で見分けるには

□ が表示・・・オン
■ が表示・・・オフ





ローマ字入力/かな入力 ツールバー

- ローマ字入力 / かな入力の違いを知った
- ローマ字入力 / かな入力が設定できた

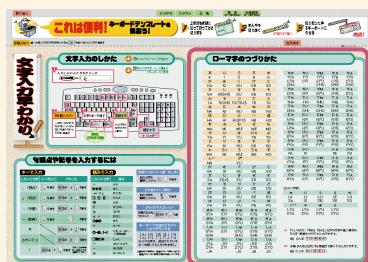


ご購入時には「ローマ字入力」に設定されています

- 「ローマ字入力」を使う場合は、
 ● P.94 「漢字を入力する」にお進みください。

ローマ字入力の方は必見！
 『お役立ちシート』

- ローマ字のつづりかたがわからないときは、このシートですぐに解決！



「ここがポイント！文字入力」 Step1

ローマ字入力 / かな入力を切り替えるには

- 1 「メモ帳」ウィンドウがアクティブウィンドウ（☞ P.91参照）になっていることを確認



- 2 ▶ をクリック



- 3 国 をクリック



- 4 「入力・変換1」が一番前になっていることを確認
一番前でないときはここをクリック



- 5 ▾ をクリック
中の項目が表示される

- 6 どちらかをクリック
R漢……ローマ字入力
カナ漢…かな入力



- 7 ここをクリック

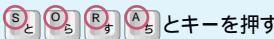
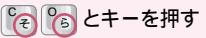
コラムで
チェック！

- 8 ツールバーが基本形になっているかをチェック！
この設定は、変更しない限り、ずっと有効になる

- 9 ▶ をクリックし、ツールバーを元の長さに戻す

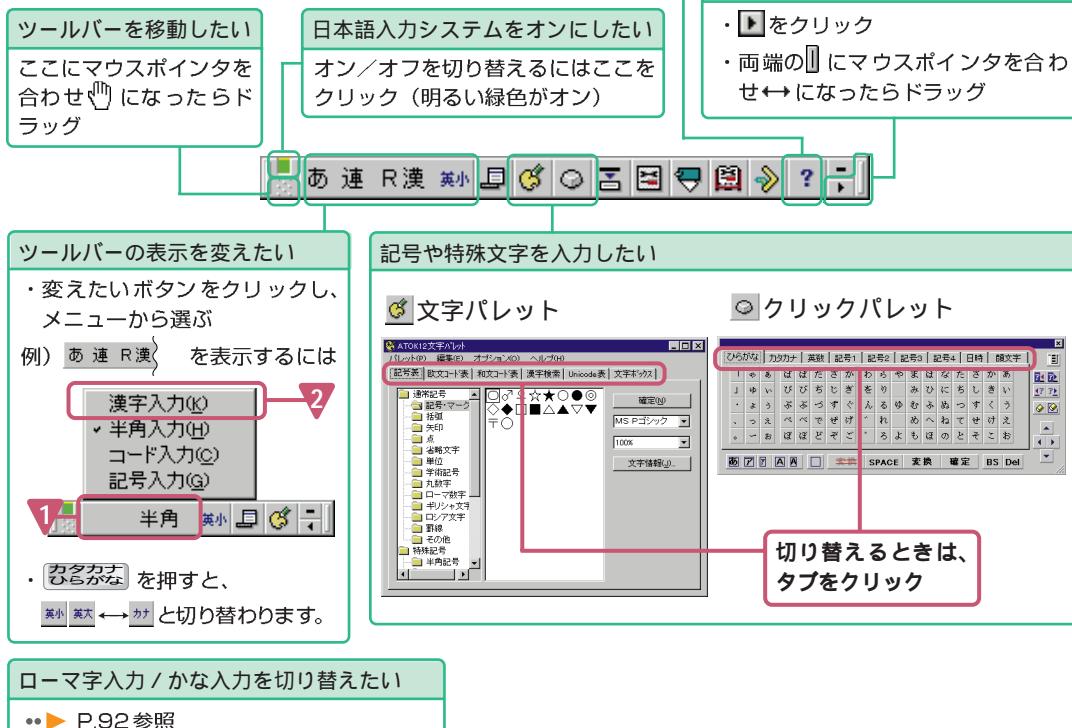
 コラム

「ローマ字入力」と「かな入力」はここが違う！

	長 所	短 所
ローマ字入力 例)そら と入力するとき 	英字を入力する場合と日本語を入力する場合の両方とも、英字を探してキーを押すので、 ・英字のキーの位置だけを覚えればよい	日本語を入力する場合、ローマ字のつづりに従ってキーを押すので、 ・キーを押す回数が多くなる ・ローマ字のつづりを覚える必要がある
かな入力 例)そら と入力するとき 	日本語を入力する場合、キーに刻印されているひらがなを探してキーを押すので、 ・キーを押す回数が少なくて済む ・押すキーをキーの刻印で見つけられる	英字を入力する場合は英字、日本語を入力するときはひらがなを探してキーを押すので、 ・英字とひらがな両方のキーの位置を覚える必要がある

ツールバーの使いかた

ツールバーに並んでるボタンをクリックすると、いろいろな機能が使えます。



ツールバーを移動したい

ここにマウスポインタを合わせて にしたらドラッグ

日本語入力システムをオンにしたい

オン／オフを切り替えるにはここをクリック（明るい緑色がオン）

ツールバーの長さを変えたい

■をクリック
両端の□にマウスポインタを合わせ→になったらドラッグ

ツールバーの表示を変えたい

変えたいボタンをクリックし、メニューから選ぶ

例) あ 連 R 漢 英小 を表示するには

漢字入力(K)
半角入力(H)
コード入力(C)
記号入力(G)

1 半角 英小 カナ ディクタント

2

・[空格]を押すと、英小 ← カナ と切り替わります。

記号や特殊文字を入力したい

文字パレット

クリックパレット

切り替えるときは、タブをクリック

ローマ字入力 / かな入力を切り替えたい

• P.92 参照

 コラム

これがツールバーの基本形！

ローマ字入力の場合



かな入力の場合



 漢字

□「太陽」と入力できた

 用語 カーソル

点滅している | (たて棒) のこと。カーソルの位置から文字が入力できます。

 入力できない！

⇒ P.93 「コラム」でツールバーの状態をチェック！

ローマ字入力の場合

T A I Y O U

かな入力の場合

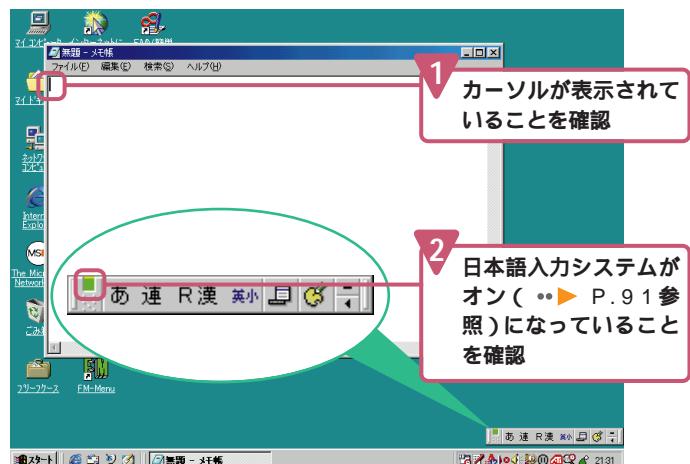
た い よ う

 入力を間違えた！

⇒ P.102 「文字を消すには」 参照

 「ここがポイント！文字入力」 Step 2

漢字を入力する

 3 ツールバーを確認する

ローマ字入力の場合



かな入力の場合



【】を押すと、表示
が「英小 英大 ← → カナ」と切り替わる

 4 たいよう と入力する

5

を押す



6

Enter を押す



アドバイス

変換って何？

日本語入力では、まずひらがなを入力してから、漢字やカタカナに変えます。この操作のことを「変換」といいます。

ほかの漢字に変えたいときは

を数回押すと、候補の一覧が表示されます。

<選びかた>

- 続けて、を押す
- を押す
- 文字の横にある番号を入力

耐用	X
1. 太陽	X
2. 耐用	
3. 太洋	
4. 大要	
5. 慶應	
6. 太洋	
7. 大陽	
8. 太洋	
9. 太洋	
10. 太洋	

選択状態

確定って何？

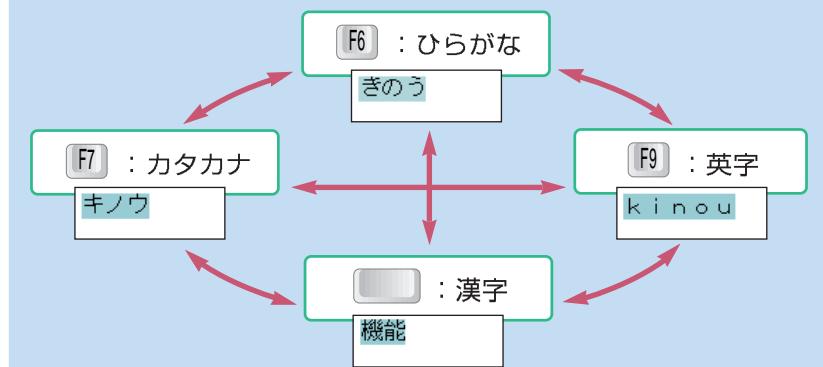
日本語入力では、「入力中の文字をこれで決定する」とパソコンに伝えます。この操作のことを「確定」といいます。

コラム

変換は自由自在！

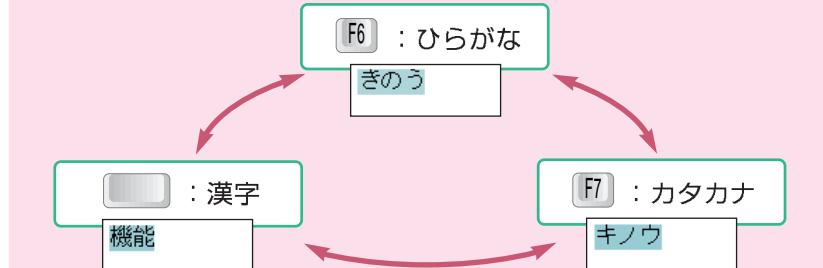
入力した文字は一度変換しても、確定するまで自由自在に変換できます。いろいろな変換を試してみましょう！

ローマ字入力の場合



4

かな入力の場合





ひらがな

□「こうげん」と入力できた

!? 入力できない！

- ▶ P.94 の手順 ① ~ ② をチェック！
- ▶ P.93 「コラム」でツールバーの状態をチェック！

ローマ字入力の場合

K	O	U	G	E	N	N
---	---	---	---	---	---	---

「ん」を入力するときは [N] を2回押します。

かな入力の場合

こ	う	け	ゑ	ん
---	---	---	---	---

コラム

[Enter] には「確定」以外の働きもあります

たとえばワープロソフトなどで、文字を確定したあと、もう一度[Enter]を押すと改行され、次の行にカーソルが移ります。

「ここがポイント！文字入力」 Step 2

ひらがなを入力する

1 ツールバーを確認する

ローマ字入力の場合



かな入力の場合



「**かな**」を押すと、表示
が「**英小**」
←「**カナ**」と切り替わる

**2 こうげん と入力する****3 [Enter] を押す**

「ここがポイント！文字入力」 Step 2

カタカナを入力する

1 ツールバーを確認する

ローマ字入力の場合



かな入力の場合

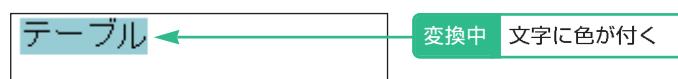


【**カタカナ**】を押すと、表示が「英小」「英大」 \longleftrightarrow 「カナ」と切り替わる

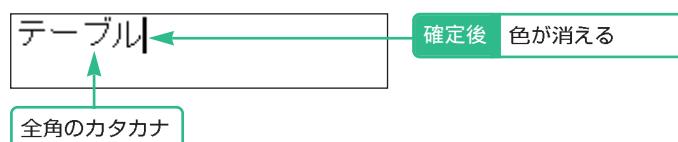
2 「てーぶる」と入力する



3 【F7】を押す



4 【Enter】を押す



カタカナ

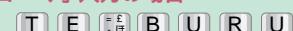


□「テーブル」と入力できた

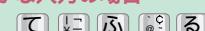
! ? 入力できない！

- ▶ P.94の手順 1 ~ 2 をチェック！
- ▶ P.93「コラム」でツールバーの状態をチェック！

ローマ字入力の場合



かな入力の場合



4

アドバイス

半角にしたいときは

【F8】を押します。

【**Shift**】でもカタカナに変換できます
「パソコン」や「インターネット」などの一般的なカタカナ言葉は、漢字と同じように【**Shift**】でカタカナに変換できます。

また、一般的でない言葉も、一度【**F7**】や【**F8**】でカタカナに変換し、確定しておけば、次からは【**Shift**】で変換できるようになります。



英字

□「music」と入力できた

ローマ字入力の場合は …▶ P.98へ
かな入力の場合は …▶ P.99へ

「ここがポイント！文字入力」 Step 2

英字を入力する

ローマ字入力の場合

かな入力の場合は …▶ P.99へ

!？ 入力できない！

- …▶ P.94の手順 1 ~ 7 をチェック！
- …▶ P.93 「コラム」でツールバーの状態をチェック！

アドバイス

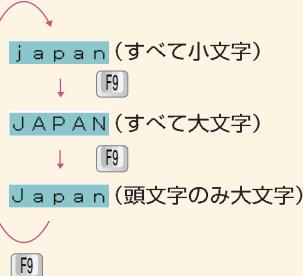
半角の英字にしたいときは

F10 を押します。

大文字 / 小文字に変えたいときは

全角の英字のときは F9 を、半角の英字のときは F10 を続けて押すと、次のように大文字、小文字を変換できます。

<全角で変換する場合>



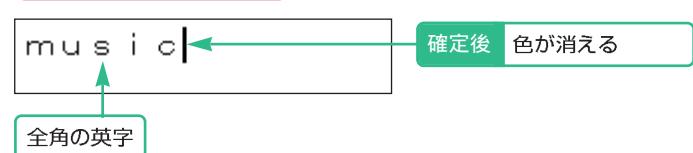
1 [M] [U] [S] [I] [C] と順に押す



2 F9 を押す



3 Enter を押す



コラム

半角の英字をたくさん入力するときは、「オフ」にしてスピードアップ！

半角の英字は、日本語入力システムが「オフ」(使わない状態)でも入力できます。

「オフ」にすれば、変換の操作などが省略でき、入力がスピードアップします。

英文レターの作成など、半角の英字をたくさん入力するときは「オフ」にして入力しましょう。

かな入力の場合

ローマ字入力の場合は **▶ P.98へ**

1 ツールバーを確認する



英小 または 英大 になっていたいときは **【ひらがな】** を押す



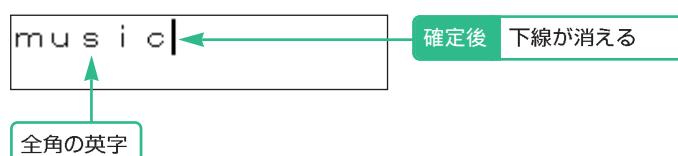
2 M U S I C と順に押す



入力中 下線が表示される



3 Enter を押す



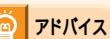
確定後 下線が消える

全角の英字

! 入力できない！

• P.94の手順 1 ~ 2 をチェック！

• P.93 「コラム」でツールバーの状態をチェック！



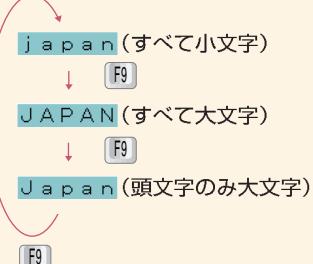
半角の英字にしたいときは

文字のキーを押したあと、**F10** を押します。全角に戻すときは **F9** を押します。

大文字 / 小文字に変えたいときは

全角の英字のときは **F9** を、半角の英字のときは **F10** を続けて押すと、次のように大文字、小文字を変換できます。

<全角で変換する場合>



4



英字の大文字と小文字の入力方法は目的に合わせて選ぼう！

大文字 / 小文字のどちらかを連続して入力するには

ご購入時には、最初に英小文字が入力される状態になっています。目的の入力状態に切り替えてから入力すると、変換の操作が省略でき、便利です。

1 状態を確認



キーボード右上にある、Caps Lock のランプをチェック！
点灯…大文字
消灯…小文字



状態表示LCDをチェック！

「**ある**」…大文字
「**ない**」…小文字

2 切り替えるときは、

Shift を押しながら、**CapsLock** を1回押す

3 文字を入力する

<入力例>
J A P A N (大文字だけで)
j a p a n (小文字だけで)

大文字と小文字を混ぜて入力するには

必要なときだけ、入力状態を一時的に切り替える方法を使いましょう。

<入力例>

Shift を押しながら、**W** を押す
W i n d o w s (最初だけ大文字)



数字

□「7 9 4」と入力できた

ローマ字入力の場合は …▶ P.100へ
かな入力の場合は …▶ P.101へ

「ここがポイント！文字入力」 Step 2

数字を入力する

ローマ字入力の場合

かな入力の場合は …▶ P.101へ

!？ 入力できない！

- …▶ P.94の手順 1 ~ 7 をチェック！
- …▶ P.93「コラム」でツールバーの状態をチェック！

アドバイス

半角の数字にしたいときは

文字のキーを押したあと F10 を押します。全角に戻すときは F9 を押します。

数字の入力はテンキーが便利！

キーボードの数字のキーが集まっている部分を「テンキー」といいます。数字を続けて入力するときは、テンキーを使って、スピードアップ！

DESKPOWER

キーボードの右側にあります。テンキーを使って入力するときは、

1. キーボード右上のNumLockのランプをチェック！
点灯…入力できる状態
消灯…入力できない状態
2. 状態を切り替えるときは、 Num Lock を押す

BIBLO

キーの前面に数字が刻印されている部分です。

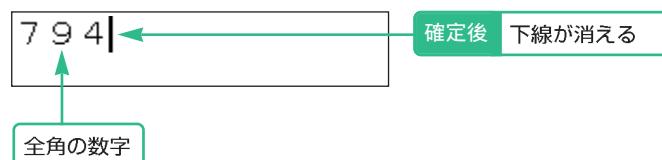
テンキーを使って入力するときは、

1. 状態LCDをチェック！
ある…入力できる状態
ない…入力できない状態
2. 状態を切り替えるときは、 Num Lk を押す

1 [7 や] [9 よ] [4 う] と順に押す



2 Enter を押す



コラム

全角文字と半角文字の違いにご用心！

パソコンで入力できる文字には、「全角文字」と「半角文字」の2種類があります（…▶ P.68「コラム」参照）。「全角文字」とはパソコンで漢字やひらがなを表すときに使われる大きさの文字のことです。そして全角文字の横幅が半分になった文字を「半角文字」といいます。漢字やひらがなには半角文字はありません。



かな入力の場合

ローマ字入力の場合は ⇒ P.100へ

1 ツールバーを確認する



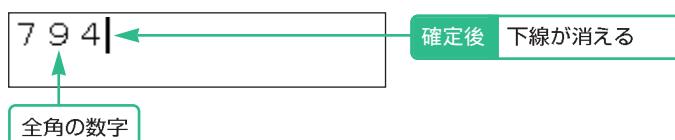
英小 または 英大 になつていな
いときは **【名前】** を押す



2 ① ② ③ と順に押す



3 Enter を押す



全角の数字

全角と半角が混在すると、下のように横幅が違ってきます。
入力するときは全角と半角の違いに気をつけましょう。



!?

入力できない！

⇒ P.94の手順 ① ~ ② をチェック！

⇒ P.93「コラム」でツールバーの状態をチェック！

アドバイス

半角の数字にしたいときは

文字のキーを押したあと **F10** を押します。
全角に戻すときは **F9** を押します。

数字の入力はテンキーが便利！

キーボードの数字のキーが集まっている部分を「テンキー」といいます。

数字を続けて入力するときは、テンキーを使って、スピードアップ！

※テンキーを使う場合、手順 ① の操作は必要ありません。

DESKPOWER

キーボードの右側にあります。

テンキーを使って入力するときは、

1. キーボード右上のNumLockのランプをチェック！

点灯…入力できる状態
消灯…入力できない状態

2. 状態を切り替えるときは、**Num Lock** を押す

BIBLO

キーの前面に数字が刻印されている部分です。

テンキーを使って入力するときは、

1. 状態LCDをチェック！

ある…入力できる状態
ない…入力できない状態

2. 状態を切り替えるときは、**Num Lk** を押す



文字の修正

文字の削除

□ 間違えた文字を修正できた

「ここがポイント！文字入力」 Step 2

文字を消すには

入力中に修正する

入力中の修正に使うキー

- Esc** : 入力中の文字をすべて消す
- Delete** : カーソル上の青くなっている文字を消す
- Back Space** : カーソルの左の文字を消す
- □** : カーソルを移動

例) 入力中の文字をすべて取り消す場合

ばそこか_

1 Esc を押す



|

文字がすべて消える

例) 入力中の文字を一字消して、入力し直す場合

ばそこか_

1 Back Space を押す



ばそこ_

カーソルの左の文字が消える



ばそこん_

2 文字を入力し直す

変換中に修正する

変換中の修正に使うキー

- Back Space** : 変換した文字を元の読みに戻す

例) カタカナに変換した文字を元の読みに戻す場合

ニュウモン

1 Back Space を押す



にゅうもん_

元の読みに戻る

2 このあと修正する場合は、上記の「入力中に修正する」参照

確定後に修正する

例) 「パソコン入門」と入力して確定したあと、「ン」を一字削除する場合



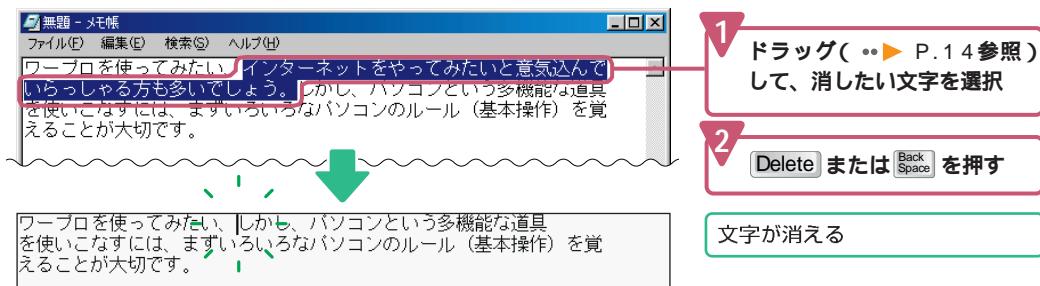
確定後の修正に使うキー

- [Delete] : カーソルの右の文字を消す
- Back Space : カーソルの左の文字を消す
- ← → : カーソルを移動

コラム

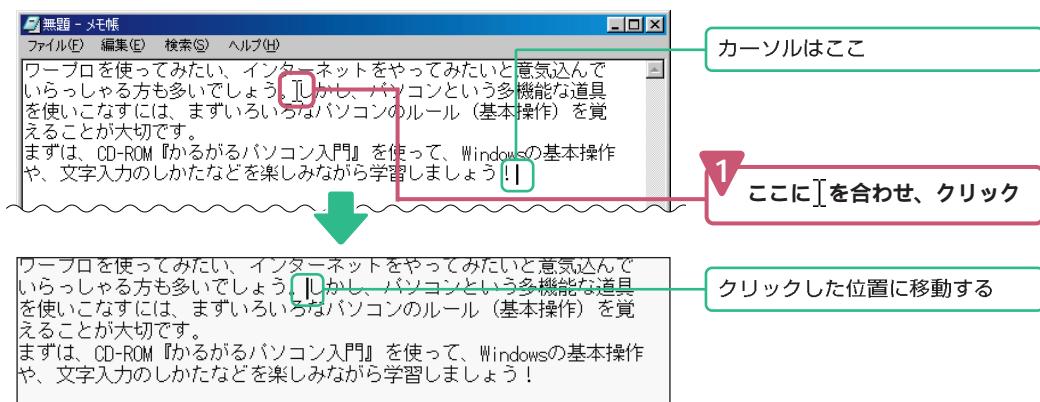
文字をたくさん消したい！

文字をたくさん消す場合には、ドラッグを使って文字を選択し、一度に消しましょう。文字の選択に失敗した場合は、そのままドラッグをやり直します。



確定後のカーソルの移動にはマウス（またはフラットポイント）も使える

長い文章の途中の文字を消す場合など、カーソルを大きく移動させたいときは、マウス（またはフラットポイント）を使いましょう。





句読点 、、。
記号 ~, (株), ™,

□ 句読点や記号の入力方法を知った

「ここがポイント！文字入力」ヒント

句読点や記号を 入力するには

ローマ字入力 キーを使って入力する

入力したい文字	キーの操作
、（読点）	[ね] を押す
。 （句点）	[る] を押す
・（中黒）	[め] を押す
－（長音）	[は] を押す

入力したい文字	キーの操作
－（ハイフン／マイナス）	[は] を押す ※1 ※2
！	[Shift] + [いぬ] を押す
？	[Shift] + [？め] を押す
「『【（	[{] を押す ※1
』』】）	[}] を押す ※1

表中の + 記号は、前述のキーを押しながら、後述のキーを1回押す動作を表しています。

1 表示されないときは [] を押して変換します。

2 DESKPOWERをお使いの場合は、テンキー右上の [] を押しても入力できます。



キー表面の文字を打ち分けるには <ローマ字入力の場合>

キーの表面には、いくつかの文字や記号が刻印されています。

これらを打ち分ける場合、きまりを知っておく必要があります。

「?」「!」「%」などを入力する際には、このきまりに従って入力しましょう。

ローマ字入力では、原則としてキーの左側の文字を使用します。

キーの左側の文字
を使用します。

キーの右側は
かな入力で使用します。

上段と下段の文字は、[Shift] で打ち分けます。

[Shift] を押しながら
このキーを押す

このキーをそのまま押す

キーを使って入力する

かな入力

入力したい文字	
ひらがなが入力できる状態	
を	Shift + を押す
小さい「っ」	Shift + を押す
、(読点)	Shift + を押す
。(句点)	Shift + を押す
。(濁点)	を押す
。(半濁点)	を押す
。(中黒)	Shift + を押す
ー(長音)	を押す
「『【(Shift + を押す ※1
』』】)	Shift + を押す ※1

入力したい文字	
英字が入力できる状態	
ー(ハイフン/マイナス)	を押す ※2
!	Shift + を押す
?	Shift + を押す

表中の + 記号は、前述のキーを押しながら、後述のキーを1回押す動作を表しています。

1 表示されないときは を押して変換します。

2 DESKPOWERをお使いの場合は、テンキー右上の を押しても入力できます。



キー表面の文字を打ち分けるには <かな入力の場合>

キーの表面には、いくつかの文字や記号が刻印されています。

これらを打ち分ける場合、きまりを知っておく必要があります。

「?」「!」、「を」、「小さい「あ」「っ」「や」「よ」などを入力する際には、このきまりに従って入力しましょう。

左側と右側の文字は、入力状態を切り替えることで打ち分けます。



上段と下段の文字は、 で打ち分けます。



読みで入力する

次の文字は、漢字と同じように、読みを入力 **変換** 確定の順に入力します。

入力したい文字	読み
～	から Shift + ハを押す (かな入力のときは英字の入力状態に切り替えてください)
→←↑↓	やじるし
「」『』【】	かっこ
(株)	かぶ
〒	ゆうびん
TEL	でんわ
々 //	おなじ
ヶ	け／か
m²	へいべい

入力したい文字	読み
①～⑩ I～X	いち、に、さん…(以降同様) 数字のキーを押す
○●○	まる
□■◇◆	しかく
△▲▽▼	さんかく
☆★※	ほし
×	ばつ／かける
¢	せんと
£	ぼんどう
パセント %	ぱーせんと
℃	せっし

表中の + 記号は、前述のキーを押しながら、後述のキーを1回押す動作を表しています。

その他には

空白を入力したい（例：あ_き）

前の文字を確定してから、Enter を押す

行を変えたい（改行）

前の文字を確定してから、Enter を押す

他の記号を入力したい

ツールバーのクリックパレットや文字パレット（▶ P.93 「コラム」参照）から、入力できます。

（チルダ）を入力したい

日本語入力システムをオフにして、Shift を押しながら、ハを押します。

キーボードの刻印どおりに入力できない文字

「¢」「£」「₹」「₪」「々」「ヶ」「～」「؎」「؎؎」などの文字は、一般的な規格により、キーボードに刻印はされていますが、そのキーを押しても入力できません。これらの文字は、上記の表のように、読みを入力して変換すれば、入力できます。また、ツールバーのクリックパレットや文字パレット（▶ P.93 「コラム」参照）などからも入力することができます。

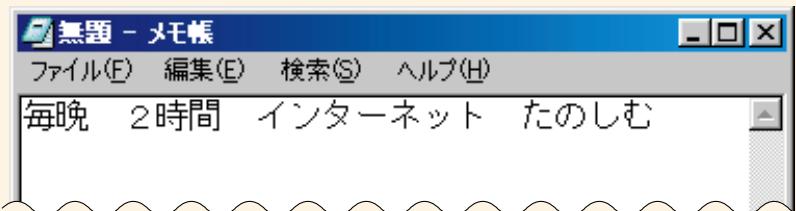
やってみよう!

文字入力

解答のヒントは次のページ

1

単語を入力してみましょう。



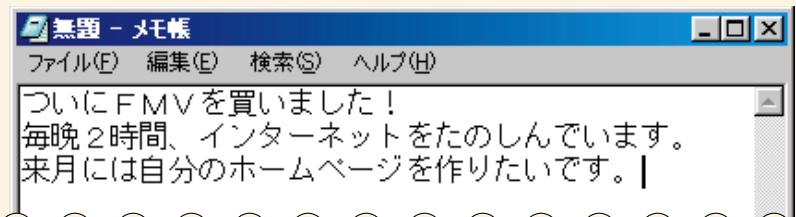
わからない場合は、 P.94 ~ 106 に戻ってみましょう。

ワンポイント

空白を入力するときは、確定したあと、 を押します。

2

文章を入力してみましょう。



ワンポイント

一般的なカタカナ言葉は、漢字と同じように で変換して入力できます。

変換のタイミングは、文節で行うのがお勧めです。

文節の区切り

来月には自分のホームページを作りたいです。|

4

解答のヒント ~やってみよう！ 文字入力~

1

次のように入力します。

まいばん [Enter] 每晩

2じかん [Enter] 2時間

いんたーねっと [F7] [Enter] インターネット

たのしむ [Enter] たのしむ

2

行を変えるときは、確定したあと、[Enter] を押します。



コラム

入力をスピードアップするには

目的の漢字に変換されたら、すぐに次の文字を入力すると、変換中の文字が確定され、[Enter] を押す操作を省略できます。

変換の区切りを変えることもできる！

文章はまとめて変換することもできます。

しかし、思いどおりに文節が区切られないことがあります。

その場合は、次のように変換の区切りを変えて、変換し直します。

例) 「私と陰」を「私トカゲ」に変換し直す場合

私と陰



わたしとかげ



私トカゲ

1

「わたしとかげ」と入力し、 を押す

2

「と」は「わたし」の文節に含めないため、 を押し、文節を短くする

3

を押すと、「私」「トカゲ」と変換される

第5章



楽しみながら もっと知りたい！

.....

お得！なっとく！インターネット	110
キーボード練習	111
パソコン常識クイズ	112



インターネット

□ インターネットについてわかった

お得！なっとく！ インターネット

『かるがるパソコン入門』の最初の画面



始めかた
ここをクリックすると始まります。

「お得！なっとく！インターネット」の最初の画面



見たいところ
をクリック

終わりかた

終わる をクリックすると、『かるがるパソコン入門』の最初の画面に戻ります。



インターネットをはじめたいときは

実際にインターネットを始めたいときには、このCD-ROMの学習が終わってから『使いこなす本 インターネット編』をご覧ください。インターネットの楽しみかたを紹介しています。



終わる その画面が終了します。

戻る 少し前に戻ります。

進む 少し先に進みます。

一時停止 一時停止の状態になります。
もう一度クリックすると、再開します。

キーボード練習



□ CD-ROMで、キーボードの早打ちに挑戦した

キーボード練習

①『かるがるパソコン入門』の最初の画面



始めかた

ここをクリックすると、始まります。

「キーボード練習」の最初の画面



入力方法の設定

初めての方は、まず設定

①かな入力かローマ字入力を、クリックして選びます。



②ローマ字入力のときは、入力に使うローマ字の種類（ヘボン式か日本式）も選びます。

③設定が終わったら、閉じる をクリックします。

設定が終わったらここをクリック

終わりかた

「終わる」をクリックすると、

①『かるがるパソコン入門』の最初の画面に戻ります。

かな入力、ローマ字入力の違いについて

⇒ P.65

「ここがポイント！文字入力」参照

打ちかたのわからない文字があるときは

⇒ 『お役立ちシート』参照

プレゼント

「4.早打ちゲーム」のすべてのジャンルに☆が付くと、プレゼントがもらえます！

もらったあとは、⇒ P.114 「CD-ROMの中でもらったプレゼントを使う」参照



パソコン用語

□「パソコン常識クイズ」に挑戦した

パソコン常識クイズ

『かるがるパソコン入門』の最初の画面



始めかた
ここをクリックすると始まります。

「パソコン常識クイズ」の最初の画面



最初から始めるときはここをクリック

終わりかた
「終わる」をクリックすると、『かるがるパソコン入門』の最初の画面に戻ります。

使いかたのご案内

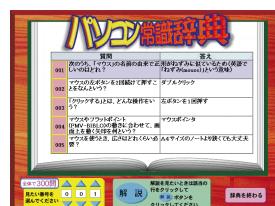
「パソコン常識クイズ」の使いかたを説明しています。青い文字をクリックすると、詳しい説明を見たり、設定を変更したりすることができます。



パソコン常識辞典

クイズの質問と答えを一覧で見ることができます。

「解説」をクリックすると、詳しい解説が表示されます。



全ステージをクリアすると、プレゼントがもらえます！

もらったあとは

• P.114 「CD-ROMの中でもらったプレゼントを使う」参照

第6章



パソコンの画面を 変身させたい！

.....

CD-ROMの中でもらったプレゼントを使う.....	114
画面の背景を変える	115
スクリーンセーバーを設定する	118

スクリーンセーバー
アニメーションGIF

□スクリーンセーバーを使った
□アニメーションGIFを使った

CD-ROMの中でもらった プレゼントを使う

プレゼントをもらおう

マウス/フラットポイントの練習



ここがポイント! 文字入力「Step3」



チャレンジ・ザ・Windows



キーボード練習「4.早打ちゲーム」



『かるがるパソコン入門』の左の練習を終えるとプレゼントがもらえます。

まだ、プレゼントをもらってない方は練習にチャレンジしてください！

パソコン常識クイズ



プレゼントを使おう

どのプレゼントをもらいましたか？

プレゼントの選択
ほしいプレゼントを、クリックしてください。

スクリーンセーバー

かるがるサーファスによるこそ
カルガルーとコアラの初めてのパソコン

アニメーションGIF

かるがるテジナ
木のぼりコアラ
ふたりはナカヨシ

選択したプレゼントを受け取る
受け取らずに終了する

スクリーンセーバーをもらった ..▶ P.118へ

アニメーションGIFをもらった ..▶ P.117へ

*お使いになっている機種によってはアニメーションGIFが正しく表示されないことがあります。

画面の背景を変える

壁紙



□壁紙を変えた

壁紙を設定する

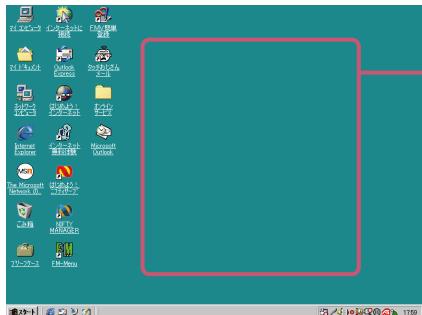
これからやること

パソコンの画面背景を好きな画像に変えます。

CD-ROMでもらったアニメーションGIFに変えたい方はP.117をご覧ください。

壁紙って何？

Windows98では、画面の背景のことを「壁紙」といいます。壁紙は好きな画像ファイルに変えられます。



1
画面の背景の何もないところで**右ボタン**を押す(右クリック)

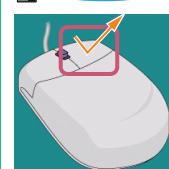


2
ここをクリック

用語

右クリック

マウス／フラットポイントの**右ボタン**を、「カチッ」と1回押し、すぐに離す操作です。



6

次のページへつづく



メッセージが表示された！

壁紙を選ぶと、次の画面が表示される場合があります。

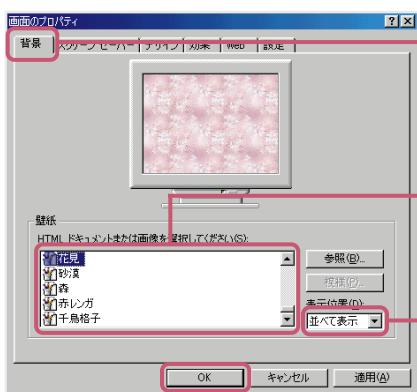


この場合は、「はい」をクリックしてください。アクティブデスクトップに切り替わり、選んだ壁紙が表示されます。



アドバイス

壁紙をなくしたいときは（解除）
手順 4で、「(なし)」をクリックします。



3

「背景」が一番前になっていることを確認

4

「壁紙」の一覧の中から好きな壁紙をクリック

5

「表示位置」を変えるときは ▾ をクリックして指定する
◆◆ 下の「コラム」参照

6

ここをクリック
画面背景が選んだ壁紙に変わります。



コラム

お気に入りの画像を壁紙にしたい！

上の手順 4 で「参照」をクリック



▼ をクリックし、壁紙にしたい画像のある場所をクリック

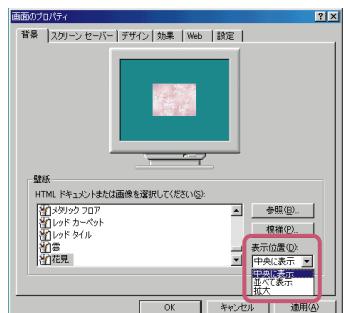


壁紙にしたい画像をクリック
「ファイル名」にクリックしたファイル名が表示されていることを確認

「開く」をクリック

「画面のプロパティ」ウィンドウに戻ったら [OK] をクリック

壁紙の表示位置を変えるには



選んだ壁紙をどのように表示するか指定します。
中央に表示

画面中央に表示します。

並べて表示

画面より小さい壁紙を画面全体に並べて表示します。

拡大

画面より小さい壁紙を画面の大きさに合わせて拡大表示します。

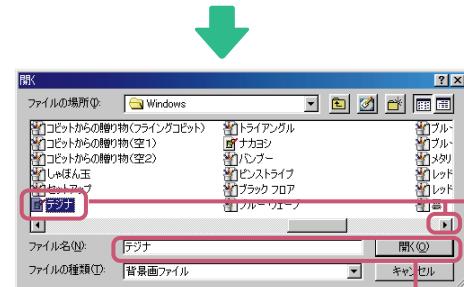
プレゼントでもらったアニメーションGIFを使う



- 1 画面背景の何も
ないところで右
ボタンを押し、
「プロパティ」
をクリック



- 2 ここをクリック



- 3 ▶を数回クリ
ックし、設定し
たいアニメーシ
ョンGIFをクリ
ック



- 4 クリックしたファイル名が表示されてい
ることを確認して「開く」をクリック



- 5 ここが「中央に
表示」になっ
ていてることを確認

- 6 ここをクリック
パソコンの画面背景でアニメーションGIFが動いて見えます

用語 アニメーションGIF

アニメーションGIFは、動きのある画像ファイルです。インターネットのホームページなどによく使われています。
壁紙にも使えます。

アドバイス

プレゼントでもらえるアニメーションGIFのファイル名は

CD-ROMでもらえるGIFファイルは「コアラ」「テジナ」「ナカヨシ」です。手順③でいずれか1つをクリックしてください。



スクリーンセーバー

□ スクリーンセーバーを使った

スクリーンセーバーを設定する

これからやること

CD-ROMの中でもらったスクリーンセーバーを設定してみます。

スクリーンセーバーって何？

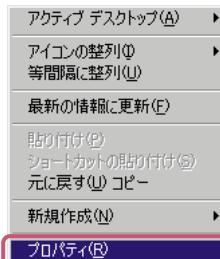
スクリーンセーバーは同じ画面を長時間表示することによって起こる、画面の焼き付きを防止するために考えられたアプリケーションです。キーボードやマウス／フラットポイントを一定時間操作しないと、自動的に動きのある画像が表示されます。再び何かキーを押したり、マウス／フラットポイントを操作したりすると元の画面が表示されます。



時間がたつと…

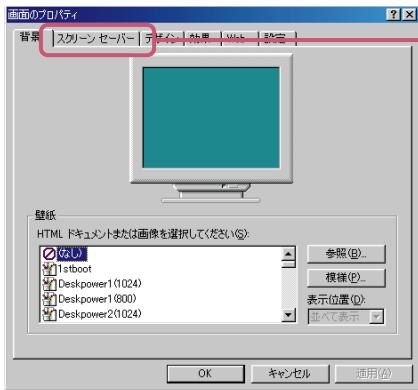


1 画面の背景の何もないところで右ボタンを押す

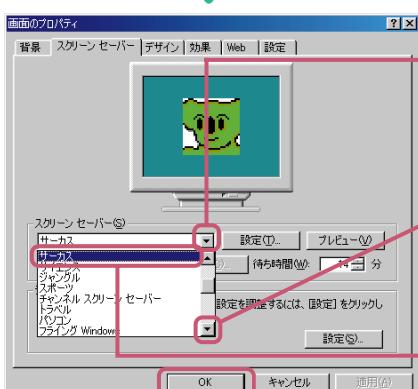


2 ここをクリック





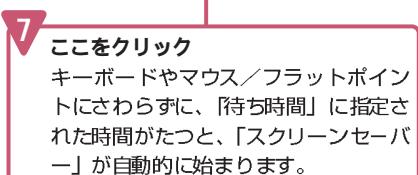
3 ここをクリック



4 □をクリック

5 □を数回クリック

6 設定したいスクリーンセーバーをクリック



7 ここをクリック

キーボードやマウス／フラットポイントにさわらずに、「待ち時間」に指定された時間がたつと、「スクリーンセーバー」が自動的に始まります。

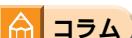


スクリーンセーバーを解除するには

手順⑤で、数回 □ をクリックし、「(なし)」をクリックします。

プレゼントもらえるスクリーンセーバーは

CD-ROMでは、「サーカス」と「パソコン」です。その他、InfoWeb無料体験の中でももらえます。これらを使いたいときは、手順⑥で、設定してください。



コラム

これがスクリーンセーバーの設定画面です

サンプル表示

選択したスクリーンセーバーのサンプル、またはアイコンが表示されます。

設定

クリックすると、各スクリーンセーバーの詳細を設定できます。

プレビュー

クリックすると、選択したスクリーンセーバーの動きや画像を画面全体で確認できます。マウス／フラットポイントを動かすか何かキーを押すと、元に戻ります。

待ち時間

スクリーンセーバーが自動的に始まるまでの待ち時間を指定します。



索引

W...Word、ワープロソフトなし
P...一太郎
を表しています。

数字

- 2DD(ディーディー).....54
2HD(エイチディー).....54

A

- A:30

C

- C:30

M

- My Documentsフォルダ35

O

- OS.....20

ア

- アイコン29
アクティブウィンドウ27,28
アニメーションGIF117
アプリケーション18,20
-開始18
-終了21

イ

- 移動
-ウィンドウ24
-ファイル46
-文字入力のツールバーW 73, P 93
インターネット110

ウ

- ウィンドウ19,28
-移動24,28
-入れ替え27,28
-最小化23,28
-サイズ変更25,28
-最大化22,28
上書き保存37

エ

- 英字を入力する<かな入力>W 79, P 99
英字を入力する<ローマ字入力>W 78, P 98

オ

- オー・エス20
大文字W 79, P 99
お得！なっとく！インターネット110

力

- 改行するW 86, P 106
快適！パソコン生活7
書き込み可48,55
書き込み禁止48,55
カタカナを入力するW 77, P 97
かな入力W 73, P 93
-に切り替えるW 72, P 92
壁紙115
かるがるパソコン入門
-終わりかた巻末
-音量の調節2
-困ったら2
-始めた巻末
漢字を入力するW 74, P 94

ヰ

- キー表面の文字を打ち分ける<かな入力>W 85, P 105
キー表面の文字を打ち分ける<ローマ字入力>W 84, P 104
キーボードの刻印どおりに入力できない文字W 86, P 106
キーボード練習111
記号(~, 、, (株), TEL, など)W 84, P 104
行を変えるW 86, P 106
切り取り46, 51
キーワード61

ク

- クリックフォーマット57
空白を入力するW 86, P 106
句読点(、,。)W 84, P 104
クリック12

ケ

- 検索53

コ

- ここがポイント！文字入力66
コピー48, 51
-ファイル48
ごみ箱58
-いらないファイルだけを削除59
-空にする60
-元に戻す59
小文字W 79, P 99

サ

- 最小化23
最小化ボタン23, 28
最大化22

最大化ボタン	22,28
削除	
-ごみ箱の中のファイル	59
-ファイル	58
-文字	■ 82, ■ 102
シ	
初期化	54
ショートカット	52
ス	
数字を入力する<かな入力>	■ 81, ■ 101
数字を入力する<ローマ字入力>	■ 80, ■ 100
スクリーンセーバー	118
スクロール	26,28
「スタート」ボタン	18
「スタート」メニュー	18
セ	
全角文字	68, ■ 80, ■ 100
ソ	
操作面	11
続・快適！パソコン生活	8
ソフト	20
タ	
タイトルバー	24,28
タスクバー	23,28
チ	
チャレンジ・ザ・Windows	16
ツ	
ツールバー	68, ■ 73, ■ 93
テ	
データ	20
ト	
特殊文字	■ 73, ■ 93
閉じるボタン	21,28
ドライブ	30
ドラッグ	14
ナ	
名前を付けて保存	33,38,40
ニ	
日本語入力システム	68
-オンとオフ	■ 70, ■ 90
日本語の入力	68
ハ	
ハードディスク	30
はじめてのパソコン	6
パソコン常識クイズ	112
パソコン特選ワイドショー	7
貼り付け	47,50,51
半角文字	68, ■ 80, ■ 100
ヒ	
左ボタン	11
ひらがなを入力する	■ 76, ■ 96
フ	
ファイル	29
-移動	46
-検索	53
-コピー	48
-サイズ	52
-削除	58
-作成日	52
-開く	36
ファイル名	34,40
-変更	52
フォーマット	54
フォルダ	30,43
-作成	44
フォルダ名	45
-変更	52
フラットポイント	11
-指の置きかた	11
プレゼント	114
フロッピーディスク	30,54
-書き込み可	48,55
-書き込み禁止	48,55
-種類	54
-取り出す	51,57
ヘ	
ペイント	32
ヘルプボタン	62
ヘルプメニュー	61
-キーワード	61
変換	■ 75, ■ 95
木	
ポイント	13
保存	29
-同じ名前で保存する	37
-初めて保存する	33
-別の名前で保存する	38
保存する場所	34,40
マ	
マイコンピュータ	30,31
マウス	11
-手の置きかた	11

マウス/フラットポイントの練習	10
マウスポインタ	11
≡	
右クリック	115
右ボタン	11
×	
メニュー	33

モ	
文字入力	66, W 69, R 89
-ヘルプ	W 73, R 93
文字を消す	W 82, R 102
ロ	
ローマ字入力	W 73, R 93
-に切り替える	W 72, R 92

コラム一覧

ドラッグはいつ使う？	14
マウスポインタはいろいろな形になります	19
アプリケーションが始まるまでには時間がかかります	19
複数のアプリケーションを同時に使う	20
ソフトって？アプリケーションって？	20
ウィンドウ操作のまとめ	28
ファイルの種類	29
「ペイント」の使いかた	32
「名前を付けて保存」ウィンドウの使いかた	40
ファイル名の付けかた	40
「切り取り」「コピー」「貼り付け」って何？	51
これは便利！ <small>元に戻す</small> (元に戻す) ボタン	51
複数のファイルを一度に選びたい	51
パソコンへの指示にはルールがあります	51
ファイルを思いのままに！	52
「ごみ箱」はこまめに整理をしましょう	59
ウィンドウを表示せずに「ごみ箱」の中を空にする	60
パソコンで入力できる文字の種類は？	68
「日本語入力システム」とアプリケーションの関係	W 70, R 90
文書作成用のいろいろなアプリケーション	W 71, R 91
「ローマ字入力」と「かな入力」はここが違う！	W 73, R 93
ツールバーの使いかた	W 73, R 93
これがツールバーの基本形！	W 73, R 93
変換は自由自在！	W 75, R 95
Enter には「確定」以外の働きもあります	W 76, R 96
半角の英字をたくさん入力するときは、「オフ」にしてスピードアップ！	W 78, R 98
英字の大文字と小文字の入力方法は目的に合わせて選ぼう！	W 79, R 99
全角文字と半角文字の違いにご用心！	W 80, R 100
文字をたくさん消したい！	W 83, R 103
確定後のカーソルの移動にはマウス（またはフラットポイント）も使える	W 83, R 103
キー表面の文字を打ち分けるには	W 84, 85, R 104, 105
入力をスピードアップするには	W 88, R 108
変換の区切りを変えることもできる！	W 88, R 108
お気に入りの画像を壁紙にしたい！	116
壁紙の表示位置を変えるには	116
これがスクリーンセーバーの設定画面です	119

MicrosoftおよびWindows、MSは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。

Lotusは、Lotus Development Corporationの登録商標です。

一太郎、ATOKは、株式会社ジャストシステムの登録商標です。

その他の各製品名は、各社の商標または登録商標です。

その他の各製品は、各社の著作物です。

All Rights Reserved,Copyright©富士通株式会社 1999

画面の使用に際して米国Microsoft Corporationの許諾を得ています。

かるがるパソコン入門

B3FH-5401-02-00

発行日 1999年7月

発行責任 富士通株式会社

Printed in Japan

本書の内容は、改善のため事前連絡なしに変更することがあります。

本書に記載されたデータの使用に起因する第三者の特許権およびその他の権利の侵害については、当社はその責を負いません。

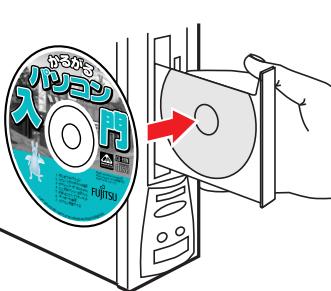
無断転載を禁じます。

落丁、乱丁本は、お取り替えいたします。

©9907-1

CD-ROMの始めかた

セットのしかたは「**取扱説明書**」の「パソコンの基本操作を覚える」参照



3 CD-ROMドライブにセットする

CD-ROMのふちを持ってくる
ださい



1 袋からCD-ROMを取り出す

このCD-ROMで何ができる
かが載ってるよ!~



4 CD-ROMが始まつたら巻頭のページにGO!



2 Windowsの画面が表示されていることを確認

CD-ROMの終わりかた

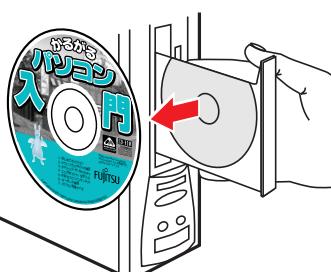


3 Windowsの画面が表示されるまで待つ!



1 各画面の「終わる」をクリック

取り出しかたは「**使いこなす本ハンド編**」の「**CD-ROMを使う**」参照



4 CD-ROMを取り出す



2 最初の画面に戻ったら、「終了」をクリック

CD-ROMの

始めかた

この部分を引いて
CD-ROMを取り出します。

◎『かるがるパソコン入門』の動作環境

Windowsのセットアップ直後であれば、そのままお使いいただけます。

発色数：High Color（16ビット）以上

解像度：800×600ドット以上

機種：本CD-ROMが添付されているFMVシリーズ

◎『かるがるパソコン入門』をお使いになるときのご注意

途中で音楽CDの停止／取り出し、再生、早送り、巻戻しのボタンは押さないでください。誤動作の原因になります。ボタンを押して画面が青くなったときは「この（）で困ったら」（ \Rightarrow P.4）をご覧ください。

- ・上記の動作環境を確認してからお使いください。
- ・CD-ROMの最初の画面が表示されるまで、マウスやフラットポイントを操作しないでください。
- ・途中でCD-ROMを取り出さないでください。
取り出しちゃい、画面が青くなったときは「この（）で困ったら」（ \Rightarrow P.4）をご覧ください。
- ・CD-ROMを終わるときは、「CD-ROMの終わりかた」（ \Rightarrow 左のページ）に従って正しく操作してください。

DESKPOWERをお使いの方は

- ・途中でパソコン本体の電源スイッチを押さないでください。
画面が真っ暗になってしまいます。その場合は「この（）で困ったら」（ \Rightarrow P.4）をご覧ください。

BIBLOをお使いの方は

- ・ACアダプタを接続した状態でお使いください。
- ・途中でSUS/RESスイッチを押したり、液晶ディスプレイを閉じたりしないでください。
画面が真っ暗になってしまいます。その場合は「この（）で困ったら」（ \Rightarrow P.4）をご覧ください。

CD-ROMの

終わりかた



『かるがるパソコン入門』を終えたら...!

お
す
す
め

- ユーザー登録をする
- やりたいことを見つける
- FMVにくわしくなる

『FMV総合案内』

GO!

イ
ン
タ
ー
ネ
ッ
ト

- インターネットをはじめる
- ホームページを見る
- Eメールをやり取りする
- 英語のホームページを翻訳する
- パソコンにホームページを読んでもらう
- インターネットでショッピングをする

『使いこなす本
インターネット編』

GO!

こ
ん
な
こ
と
も
で
き
る

- デジタル写真を使う
- はがきを作る
- シールを作る
- カレンダーを作る
- 音楽CDを聴く
- 辞書で調べ物をする
- 日本全国の地図を見る
- 料理のレシピを見る
- 電車の運賃と時間を調べる

『使いこなす本
ソフト編』

GO!

- プリンタをつなぐ
- キーボードのボタンを知る
- 節電する
- パソコンをパワーアップさせる

『使いこなす本
ハード編』

GO!

この裏に、
「パソコンマニュアル紹介」が
あります。
ご覧ください!!

OPEN

箱を開けたら…

箱の中身を確認してください。
ご購入後、できるだけ早く添付品を確認
しましょう。

はじめに読む本

まず最初に…

1 取扱説明書



パソコンが初めてなら…

2 かるがるパソコン入門



FMVを知ろう!

3 FMV総合案内



使いこなす本



インターネット編

- ・インターネットをはじめる
- ・ホームページを見る
- ・Eメールで手紙を出す



ソフト編

- ・地図で調べる
- ・電車の経路を調べる
- ・はがきを作る
- ・写真でカレンダーを作る



ハード編

- ・各部の名称を知る
- ・プリンタをつなぐ
- ・メモリを増やす

困ったときの本

お役立ちシート

お手元に置いてお使いください。
・ありがちなトラブルの解決
・文字入力早わかり



トラブル解決Q & A

- ・困ったときの画面集
- ・トラブル解決の道のり
- ・サポート情報
- ・パソコンをふりだしにもどす
- ・アプリケーションのインストール



このマニュアルはエコマーク認定の再生紙を使用しています。



T4988618873635